

池田町住民意向アンケート調査

結果報告書

令和7年3月

北海道 池田町

もくじ

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
(ア) 性別	3
(イ) 年代	5
(ウ) 職業	7
(エ) 世帯構成	9
(オ) お住まい(居住地域)	11
(カ) 居住歴	13
III 設問別調査結果	15
問1 インターネットの利用手段	15
問2 住みごころ	17
[前回、前々回との比較]	19
問3 定住意向	20
問3-1 町外へ転居したい(する)理由	22
問4 今後あってほしい池田町の姿	24
[前回との比較]	26
問5 暮らしの満足度・重要度	27
[満足度]	28
[重要度]	29
[加重平均値※での「満足度・重要度」位置づけ/全体]	30
[加重平均値での「満足度」比較/性別]	32
[加重平均値での「満足度」比較/年代別]	33
[加重平均値での「重要度」比較/性別]	34
[加重平均値での「重要度」比較/年代別]	35
問6 池田町からほしい情報	36
問7 重視すべき情報伝達手段	38
問8 まちづくりとの関わりや参加などへの考え	40
問9 まちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと	47
問10 大事だと思う地域活動	50
問11 大事だと思う地域活動【自由記載】	52
問12 参加したい地域活動	56
問12-1 参加しない・できない理由	58
問13 まちづくりに関する自由記載	60
IV 調査票	73

I 調査の概要

令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とする「池田町第5次総合計画」の中間見直しをするにあたり、池田町のまちづくり全般に対する意見や評価をいただくためにアンケート調査を実施しました。調査の実施概要については、次のとおりです。

対象	池田町にお住まいの16歳以上の方から、世代別に2,000人を無作為抽出
配布・回収の方法	【配布】郵便で送付 【回収】返信用封筒による郵便での回収のほか、役場庁舎、高島支所に「回収ボックス」を設置し、回収。アンケート票にQRコードを掲載し、インターネット経由でも回収。
調査の年月	令和6年(2024年)12月
回収数	741票(回収率37.1%)

報告書の集計・表記方法についての留意点は、次のとおりです。

- 比較や順位付けは、回答数ではなく「回答率」や「加重平均値」で行っています。そのため、「多い・少ない」ではなく、「高い・低い」と表記しています。また、特に差がめだつものについて「高い・低い」と表記しています。
- 説明は「回答者全体(741人)」の説明(文頭に○)のほか、性別や年代別など属性別に比較した説明(文頭に●)があります。全設問、すべての属性ごとに集計していますが、この報告書では「全体」「性別」「年代別」を中心に説明しています。
- グラフや表にある[]の中の数字は、回答者の数です。属性別のグラフは回答者数を省略しています(次ページの「属性別の回収票内訳」を参照)が、回答する方が限定されている設問には[]の中に回答者数を示しています。
- 回答者の数は、「無回答」を除いて表示しているため、合計が必ずしも全体数(741人)になりません。
- 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率(%)で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選択する設問では、%を合計しても100.0%にならないことがあります。
- 実際に用いた調査票の言葉が長い選択肢については、グラフや文章で示す際、文章を短縮しているものがあります。
- その他に記載のあった内容については、同じ内容のものについてはまとめ、回答数を()で示しています。
- 自由記載の内容については、記述事項を一部整理・要約して掲載しています。

属性別の回収票内訳

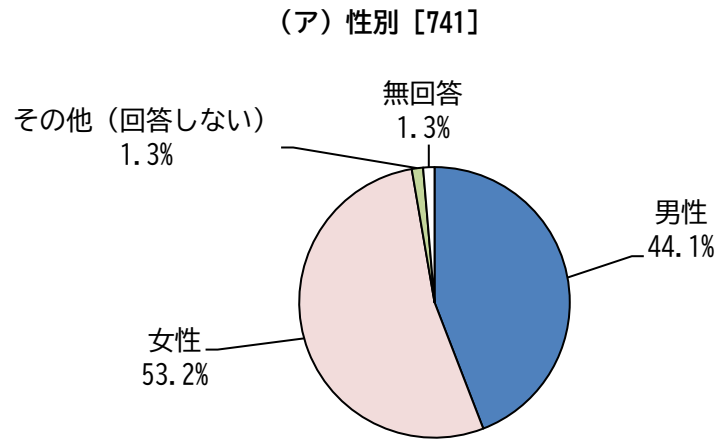
(単位：票)

全 体 (総 数)		741
性別	男性	327
	女性	394
	その他 (回答しない)	10
	「性別」が無回答	10
年代	10 歳代	30
	20 歳代	62
	30 歳代	115
	40 歳代	78
	50 歳代	95
	60 歳代	111
	70 歳代	134
	80 歳以上	105
	「年代」が無回答	11
職業	農業	75
	製造業・建設業	52
	商業・サービス業・金融業	67
	公務員・団体職員	99
	保健・医療・福祉関係	47
	家事専業 (主婦・主夫)	110
	1～6 以外の職業	65
	学生	36
	無職 (退職)	172
	「職業」が無回答	18
世帯構成	一人暮らし	402
	夫婦のみ	179
	二世帯同居 (親又は子と同居)	12
	三世帯以上で同居 (祖父母・親と同居、子・孫と同居など)	127
	その他	21
	「世帯構成」が無回答	246
居住地	池田市街	152
	利別市街	322
	高島市街	21
	農村地区	114
	「居住地」が無回答	266
居住歴	ずっと池田町に住んでいる	296
	池田町生まれだが、一度町外で暮らして、再び池田町に住んでいる	31
	池田町に引っ越して来た	23
	「居住歴」が無回答	11

Ⅱ 回答者の属性

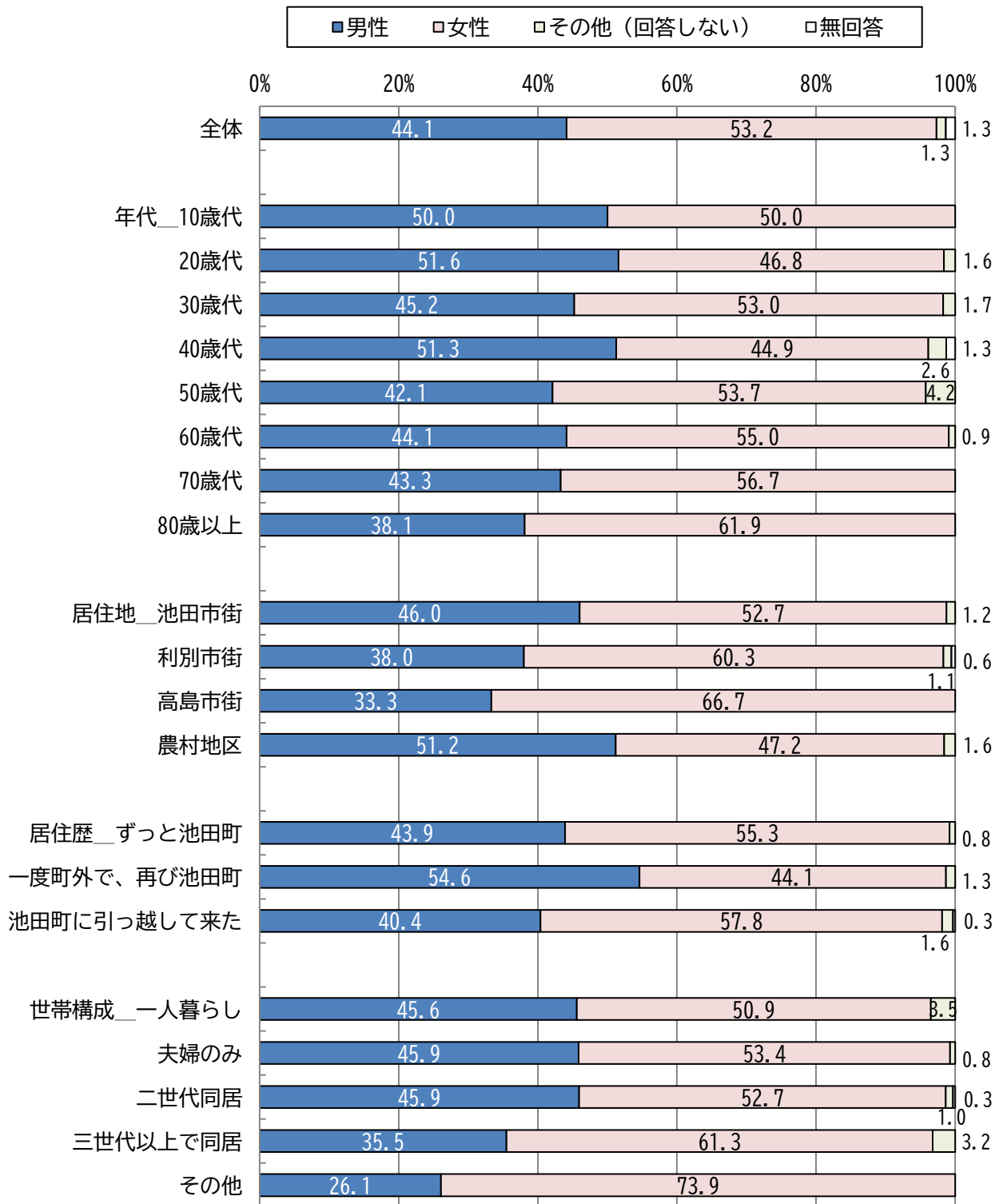
(ア) 性別

○「男性」が44.1%、「女性」が53.2%で、女性の割合が高くなっています。



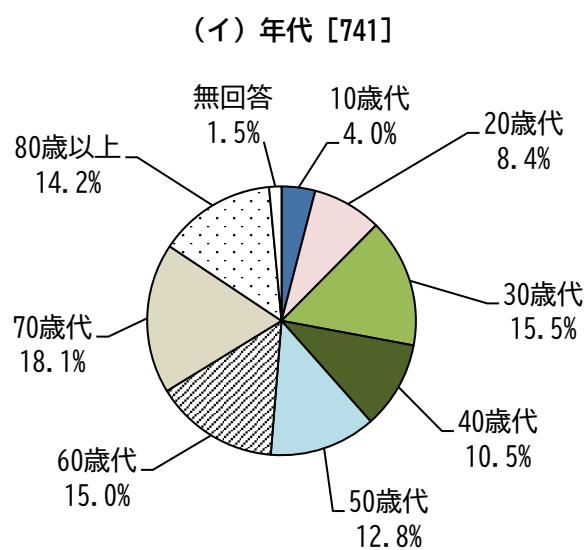
- 年代別で見ると、10歳代は男女が同率です。20歳代と40歳代は「男性」がわずかですが高くなっています。
- 居住地別で見ると、農村地区は、「男性」の方が高くなっています。

(ア) 性別 (属性別)



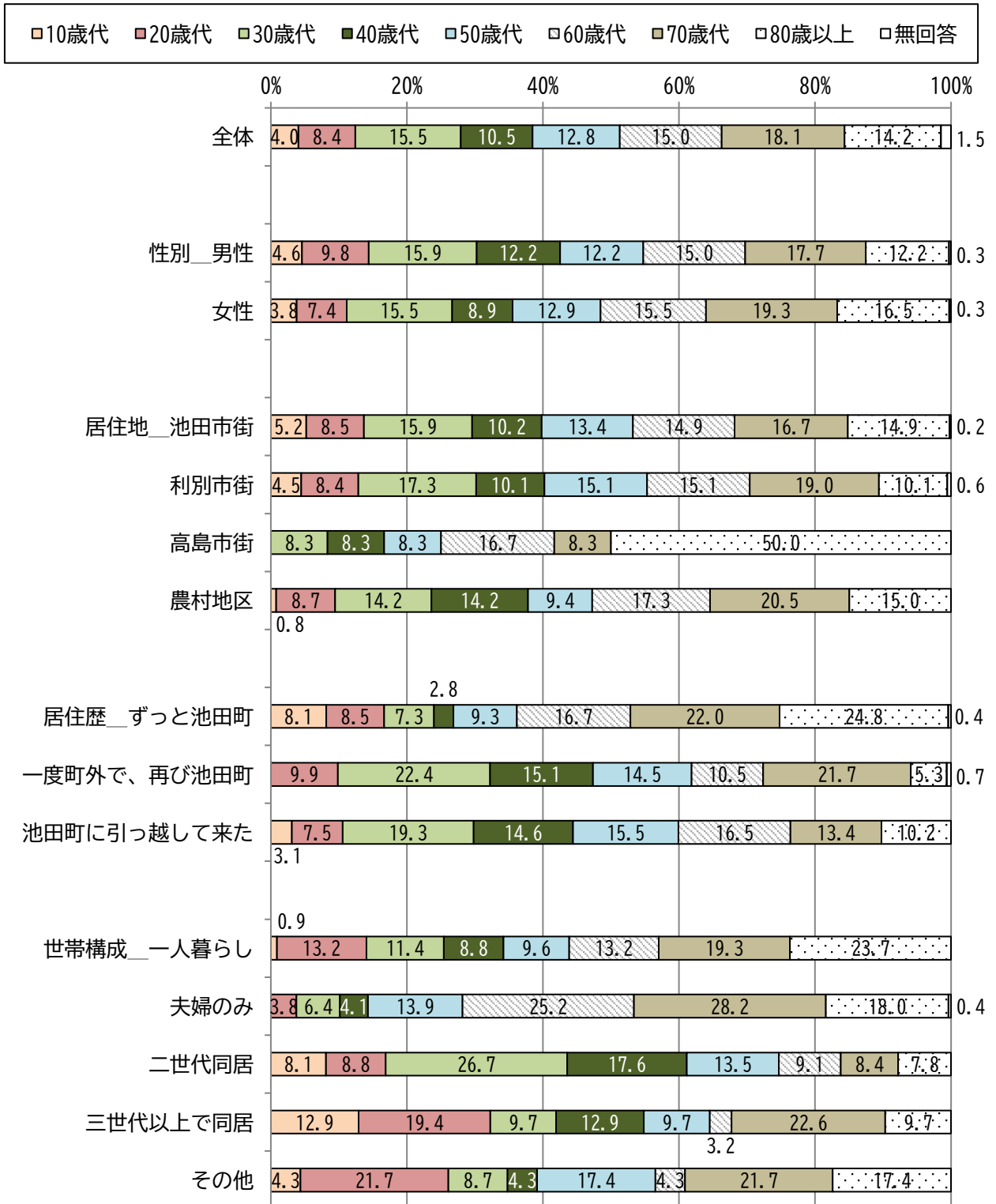
(イ) 年代

○「70 歳代」(18.1%)が最も高く、「30歳代」(15.5%)、「60 歳代」(15.0%)と続きます。
最も割合が低いのは「10 歳代」(4.0%)です。



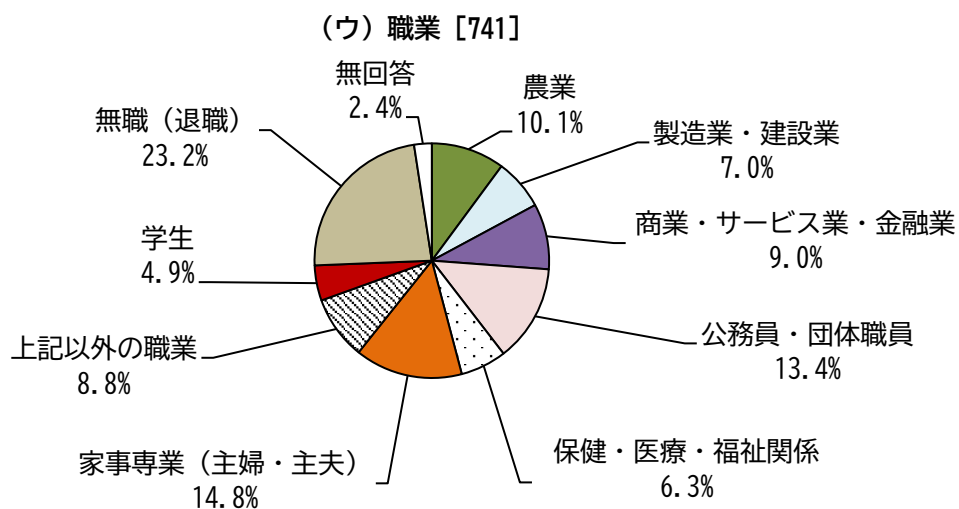
- 性別で見ると、男女とも「70 歳代」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、高島市街は半数が「80 歳代以上」です。

(イ) 年代 (属性別)



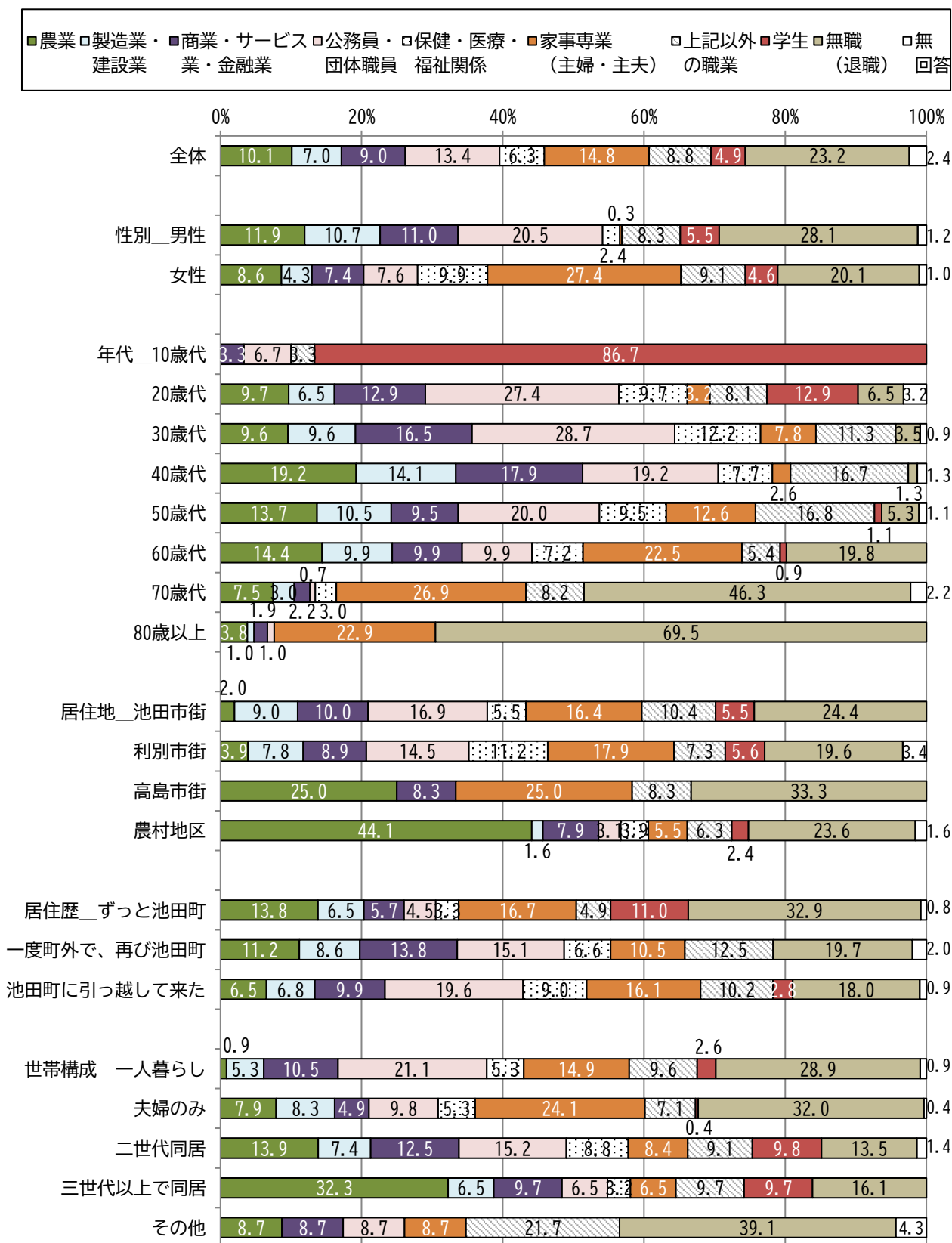
(ウ) 職業

○「無職(退職)」(23.2%)が最も高く、「家事専業(主婦・主夫)」(14.8%)、「公務・団体職員」(13.4%)、「農業」(10.1%)と続きます。



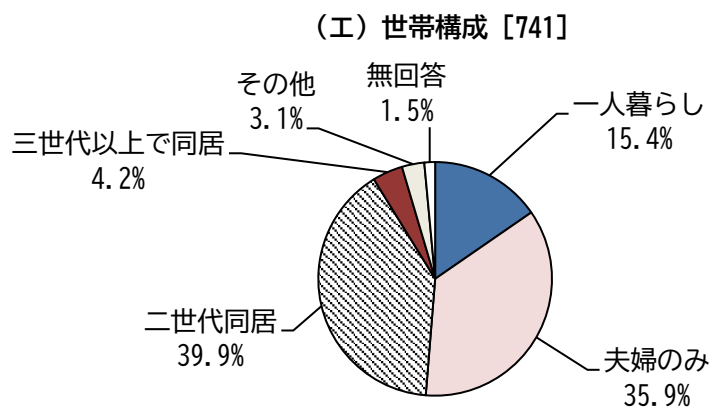
- 性別で見ると、男性は「無職」、女性は「家事専業」が最も高くなっています。
- 年代別で見ると、「学生」は10歳代で約9割を占めます。「無職」は80歳以上で約7割を占めます。

(ウ) 職業（属性別）



(工) 世帯構成

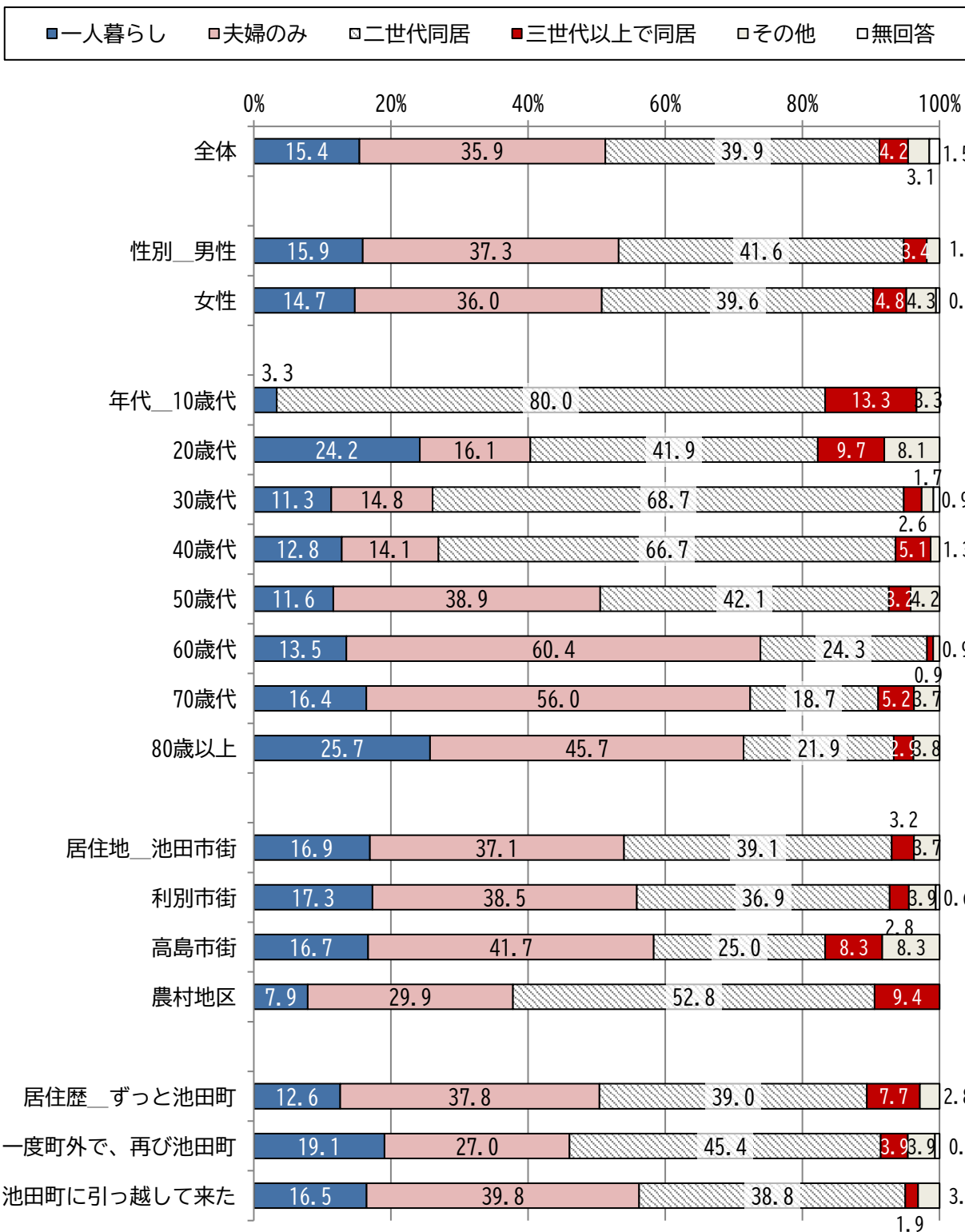
○「二世帯同居」(39.9%)が最も高く、「夫婦のみ」(35.9%)が続きます。以下、「ひとり暮らし」(15.4%)、「三世帯以上で同居」(4.2%)、「その他」(3.1%)という順番です。



※その他の内容:グループホーム、施設入所(6)、寮

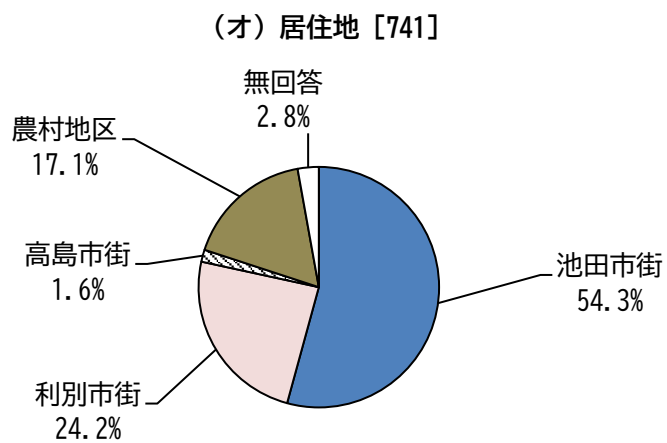
- 年代別で見ると、10歳代は8割が「二世帯同居」です。60歳代と70歳代は「夫婦のみ」が半数以上を占めます。
- 居住地別で見ると、農村地区は「二世帯同居」が半数以上を占めます。

(工) 世帯構成 (属性別)



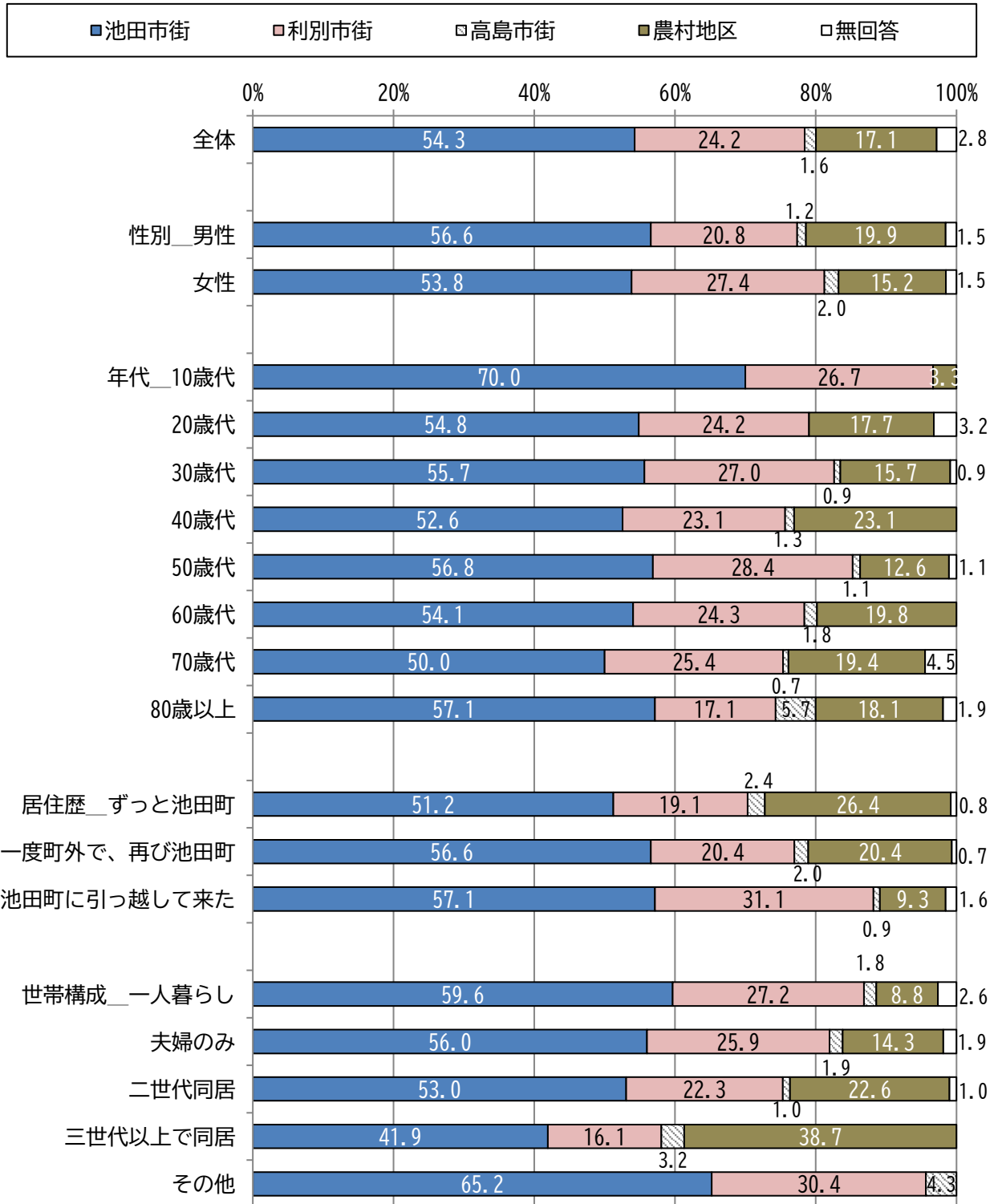
(オ) お住まい（居住地域）

○「池田市街」（54.3%）が最も高く、「利別市街」（24.2%）、「農村地区」（17.1%）、「高島市街」（1.6%）という順番です。



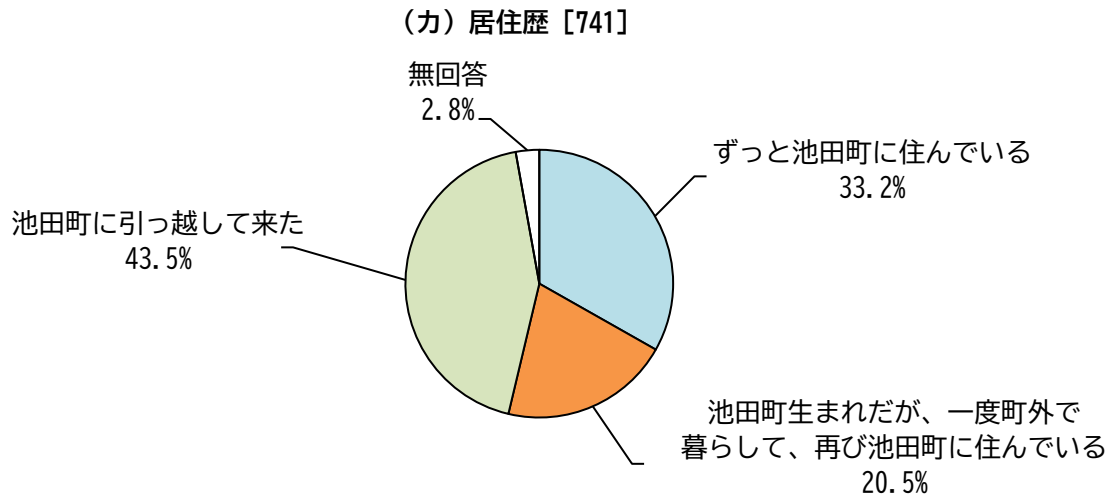
- 年代別で見ると、10歳代の7割は「池田市街」です。
- 世帯構成別で見ると、三世代以上で同居の約4割は「農村地区」です。

(オ) 居住地 (属性別)



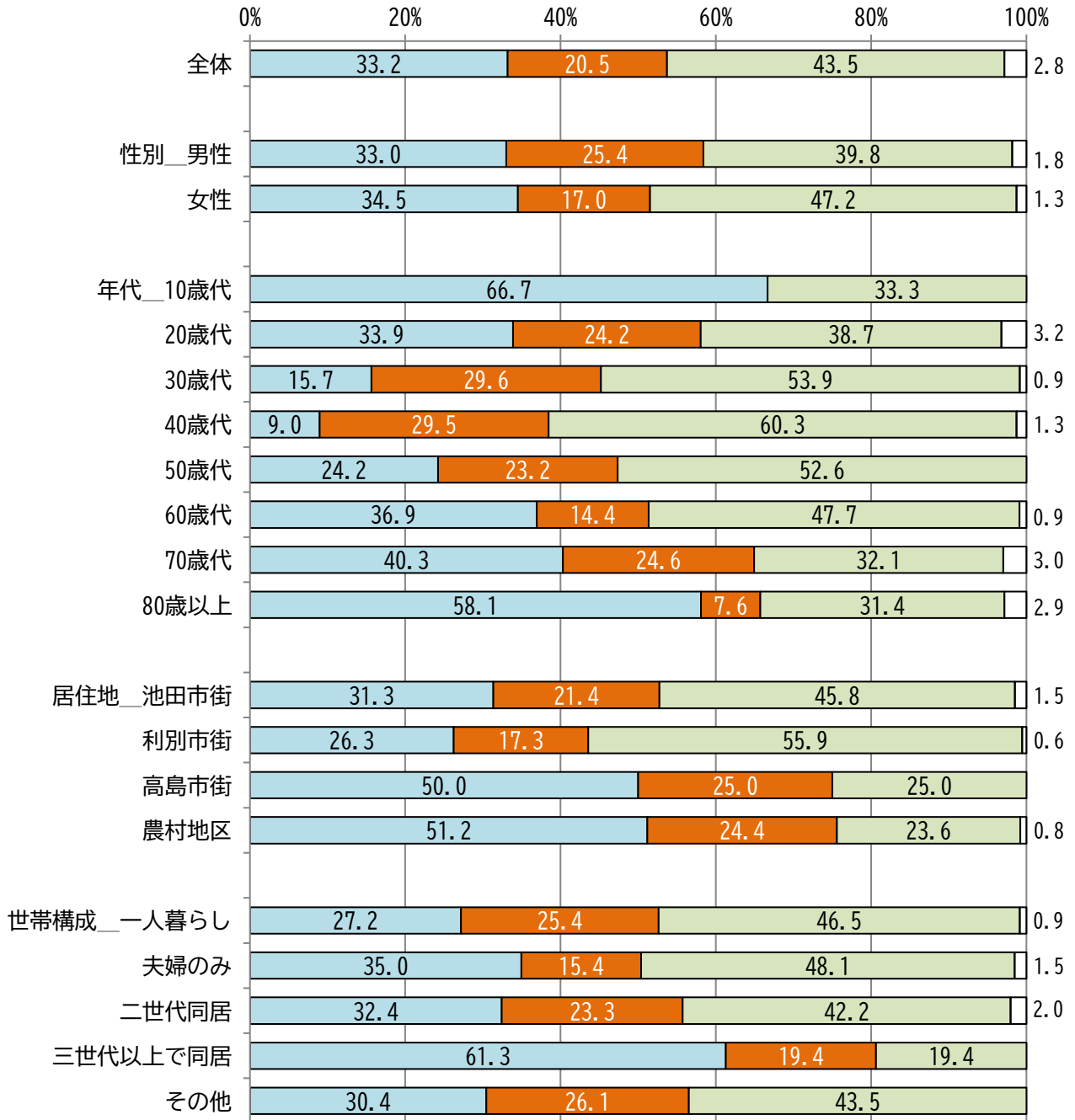
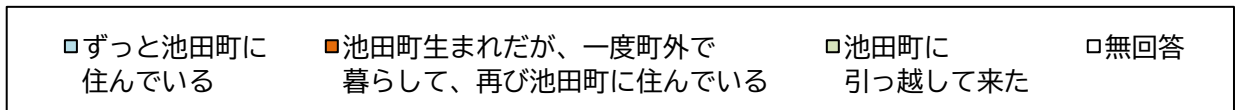
(カ) 居住歴

○「池田町に引っ越して来た」(43.5%)が最も高く、「ずっと池田町に住んでいる」(33.2%)、「池田町生まれだが、一度町外で暮らして、再び池田町に住んでいる」(20.5%)という順番です。



- 年代別で見ると、10 歳代は「ずっと池田町に住んでいる」が3分の2、「池田町に引っ越して来た」が3分の1です。「ずっと池田町に住んでいる」は、40 歳代までは年代が高まるにつれて低くなり、40 歳代が最も低く、50 歳代以上は年代が高まるにつれて高くなっています。
- 居住地別にみると、高島市街と農村地区は(約)半数が「ずっと池田町に住んでいる」です。

(カ) 居住歴 (属性別)



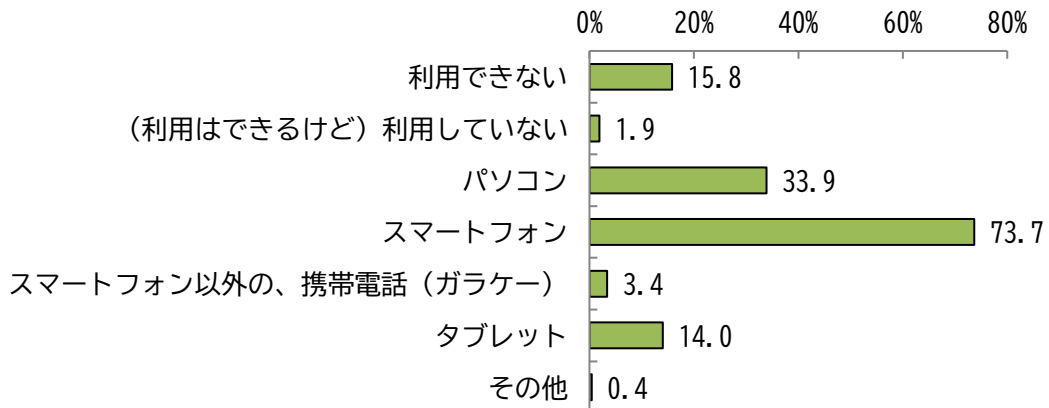
Ⅲ 設問別調査結果

問1 インターネットの利用手段

問1 インターネットで調べものをしたり、連絡したりする時、何を利用しますか。【あてはまるものすべてに○印】

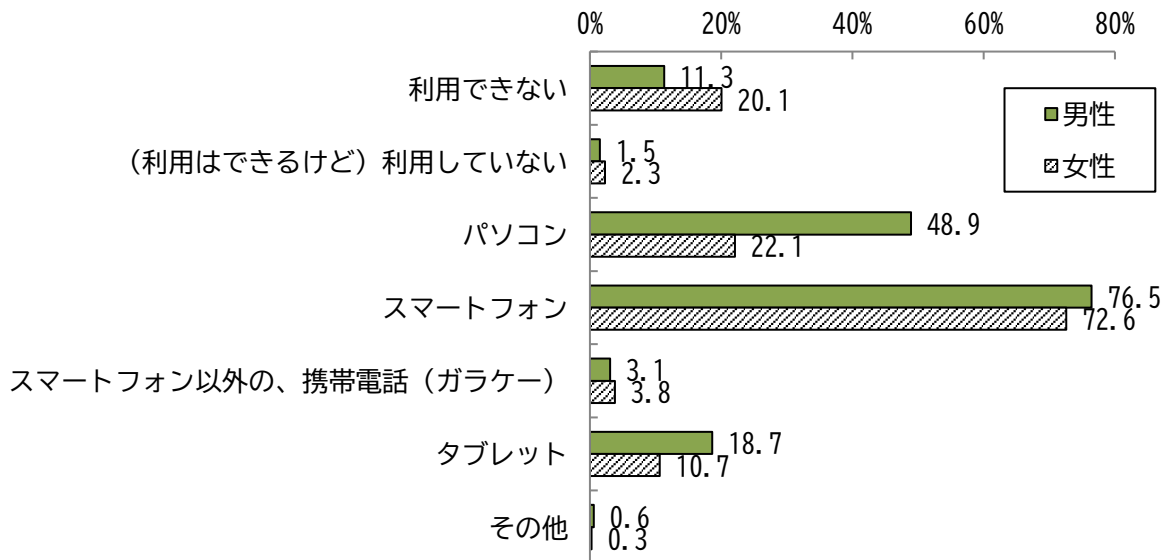
○「スマートフォン」(73.7%)が最も高く、「パソコン」(33.9%)が続きます。

【問1】インターネットの利用手段 [741]



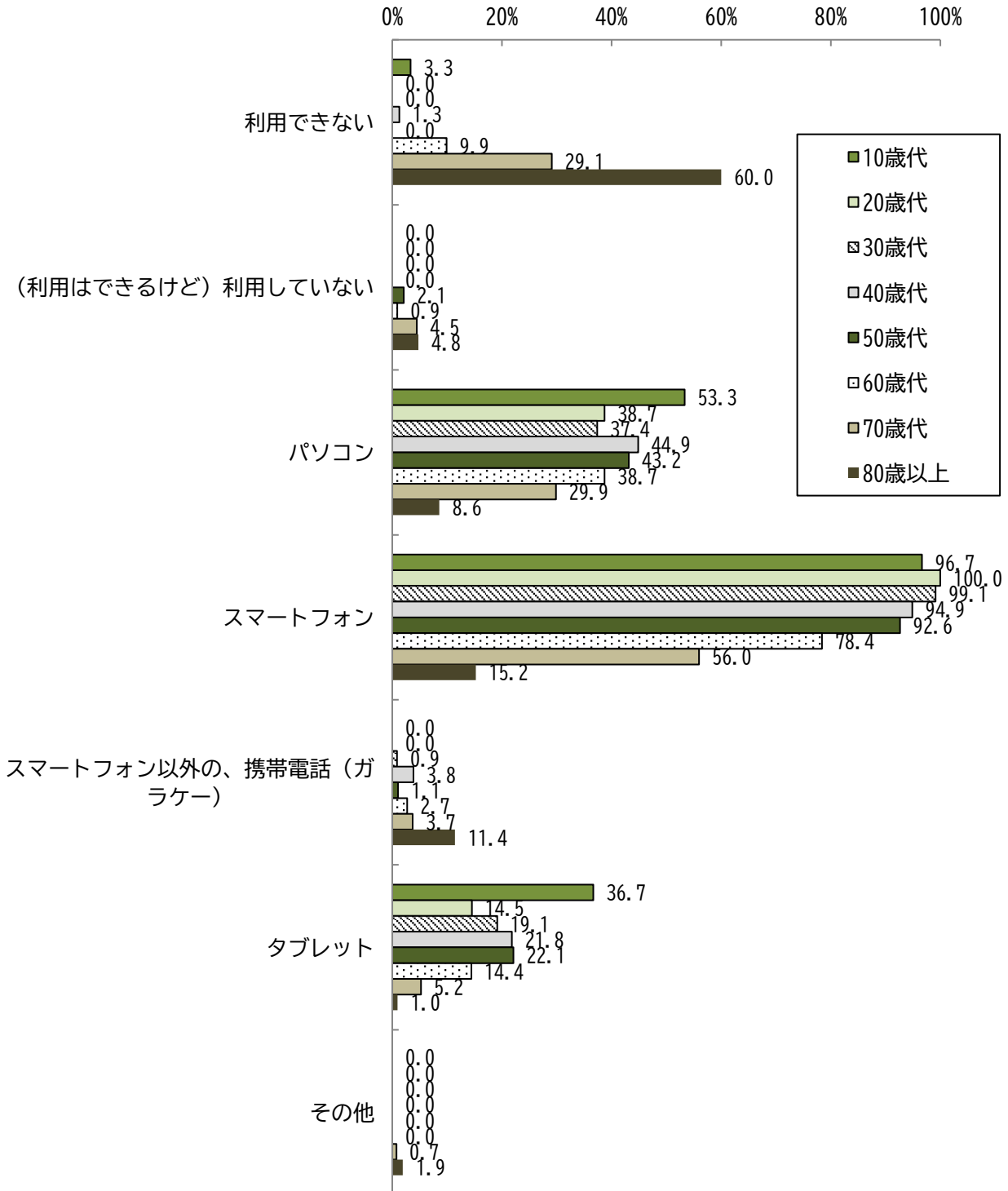
●性別でみると、男女とも「スマートフォン」が1位で、「パソコン」が2位ですが、「パソコン」は男性の方が高く差がめだちます。

【問1】インターネットの利用手段 [あてはまるものすべて選択/性別]



●年代別で見ると、70歳代以下は「スマートフォン」が1位です。80歳以上は「利用できない」が1位です。

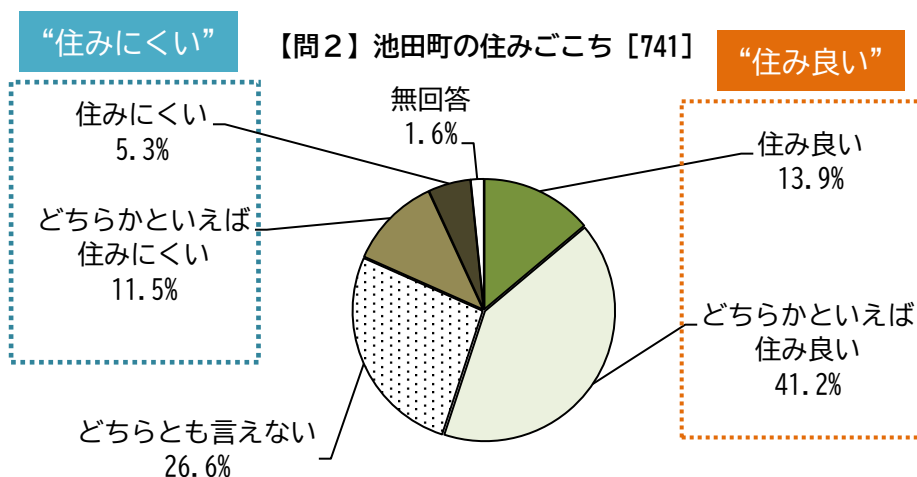
【問1】インターネットの利用手段【あてはまるものすべて選択/年代別】



問2 住みごこち

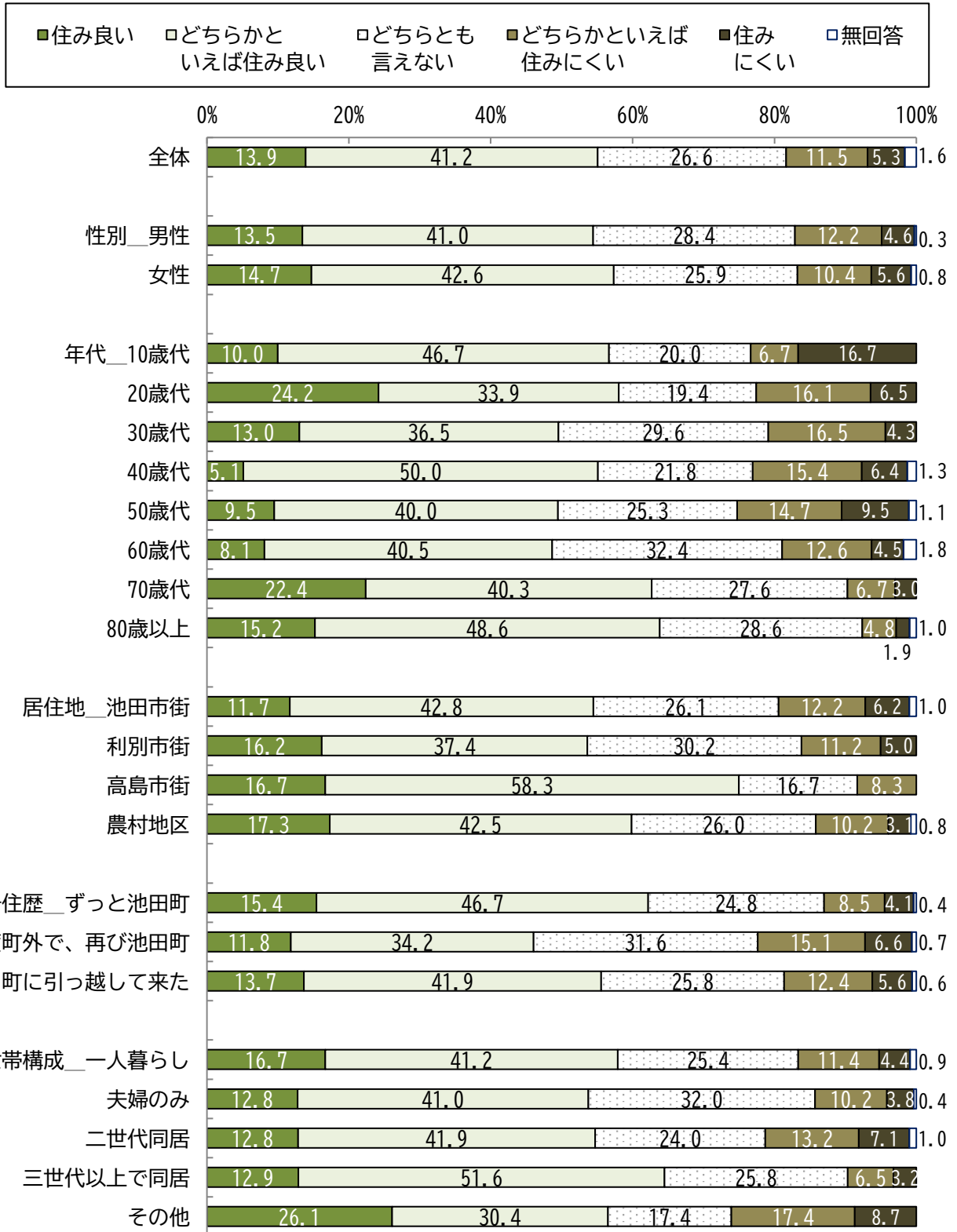
問2 池田町の住みごこちは、どのように思いますか。【1つに○印】

- 「どちらかといえば住み良い」(41.2%)が約4割を占め最も高く、「どちらとも言えない」(26.6%)、「住み良い」(13.9%)と続きます。
- 「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の2つを合計すると 55.1%で、程度の差はありますが、6割近くは“住み良い”と感じています。
- 一方、「どちらかといえば住みにくい」(11.5%)と「住みにくい」(5.3%)を合計すると 16.8%で、“住みにくい”と感じている割合は1割以上います。



- 性別で見ると、回答に大きな差はみられません。
- 年代別で見ると、「住み良い」が最も高いのは20歳代で、70歳代が続きます。一方、「住みにくい」が最も高いのは10歳代です。
- 居住地別に見ると、「住みよい」は、池田市街が他の地区に比べてやや低めです。

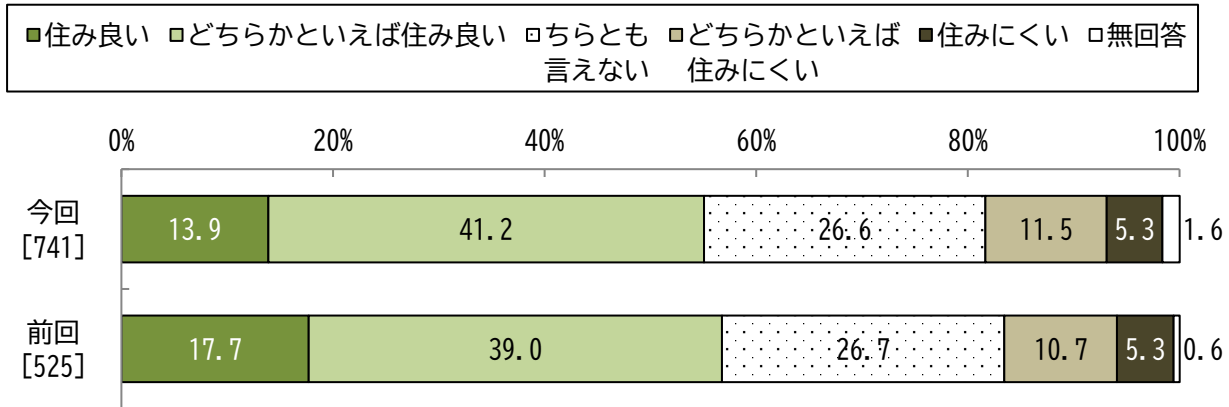
【問2】池田町の住みごち（属性別）



[前回、前々回との比較]

- 「住み良い」は前回よりも低くなっていますが、「住みにくい」は、前回と同率です。
- 「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」の2つを合計した割合は今回 55.1%、前回 56.7%で、前回よりわずかに低くなっています。

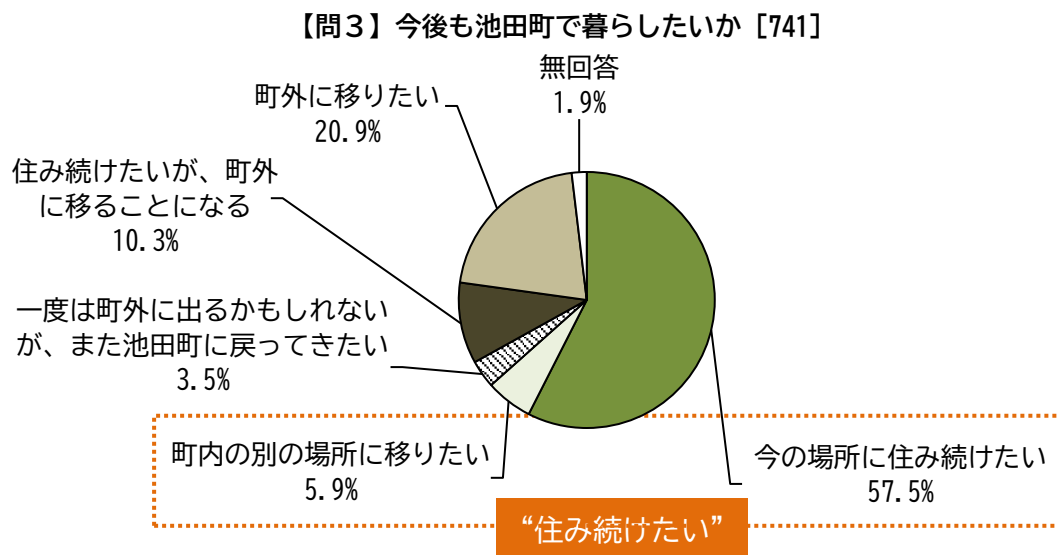
【問2】池田町のすみごこち（前回、前々回との比較）



問3 定住意向

問3 今後も、池田町で暮らしたいと思えますか。【1つに○印】

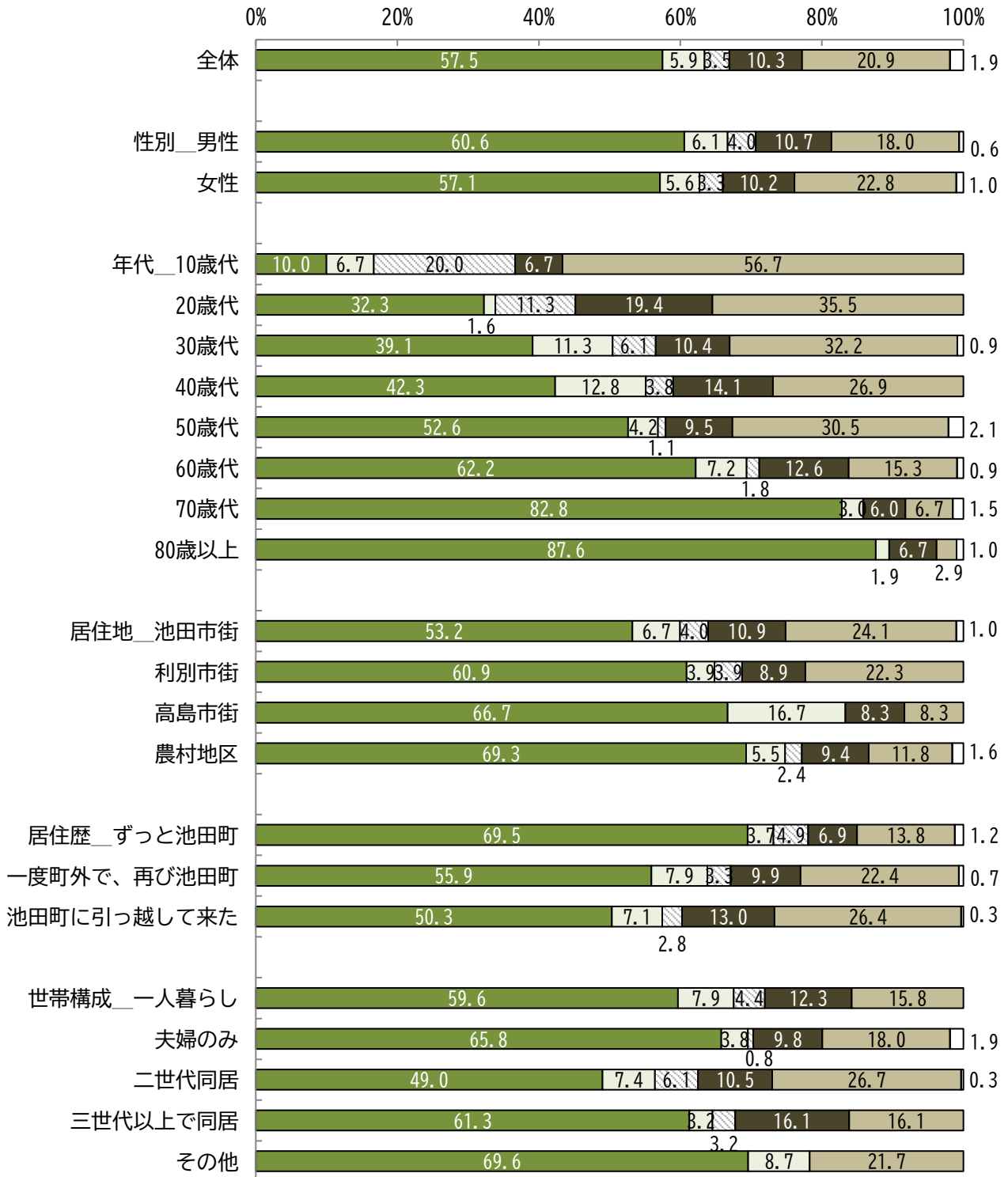
- 「今の場所に住み続けたい」(57.5%)が最も高く、「町外に移りたい」(20.9%)、「住み続けたいが、町外に移ることになる」(10.3%)が続きます。
- 「今の場所に住み続けたい」と「町内の別の場所に移りたい」を合わせると63.4%で、6割強は池田町に住み続けることを希望しています。



- 性別で見ると、「今の場所に住み続けたい」は男性、「町外に移りたい」は女性が高めです。
- 年代別で見ると、「今の場所に住み続けたい」は年代が高いほど高くなっています。「一度は町外に出るかもしれないが、また池田町に戻ってきたい」は10歳代で2割を占める一方、「町外に移りたい」は、10歳代で半数以上を占めます。
- 居住地別で見ると、「今の場所に住み続けたい」が最も高いのは農村地区、最も低いのは池田市街です。
- 居住歴別に見ると、「今の場所に住み続けたい」が最も高いのはずっと池田町の方です。

【問3】今後も池田町で暮らしたいか（属性別）

今の場所に
町内の別の場所
一度は町外に出るかもしれないが、
住み続けたいが、
町外に
無回答
住み続けたい
に移りたい
また池田町に戻ってきたい
町外に移ることになる
移りたい

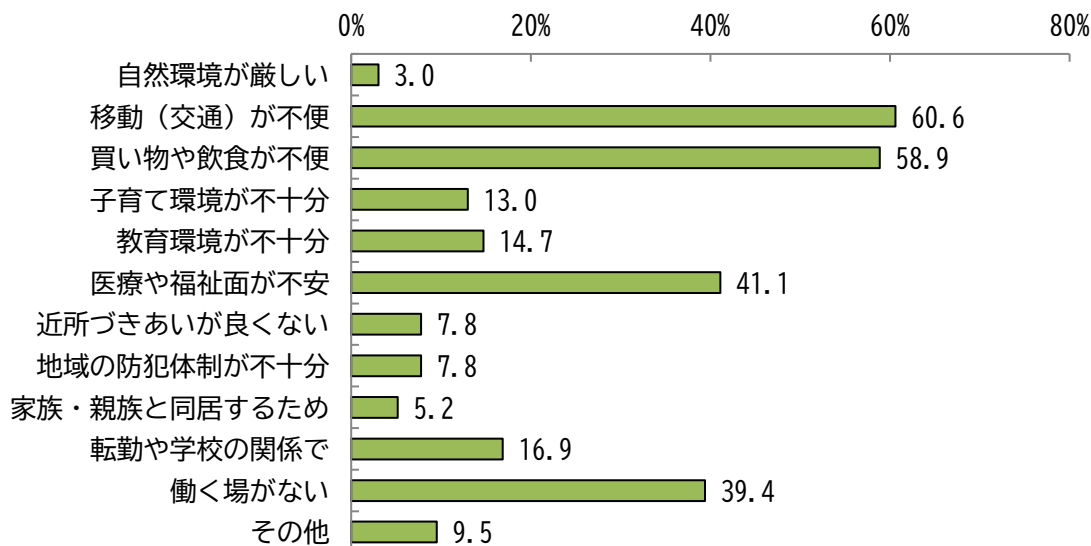


問3-1 町外へ転居したい（する）理由

問3-1 「住み続けたいが、町外に移ることになる」または「町外に移りたい」を選ばれた方は、その理由をお答えください。【あてはまるものすべてに○印】

○「移動（交通）が不便」（60.6%）が最も高く、「買い物や飲食が不便」（58.9%）が続き、この2つが特に高くなっています。次に「医療や福祉面が不安」（41.1%）、「働く場がない」（39.4%）が続きます。

【問3-1】町外を選んだ理由 [231]

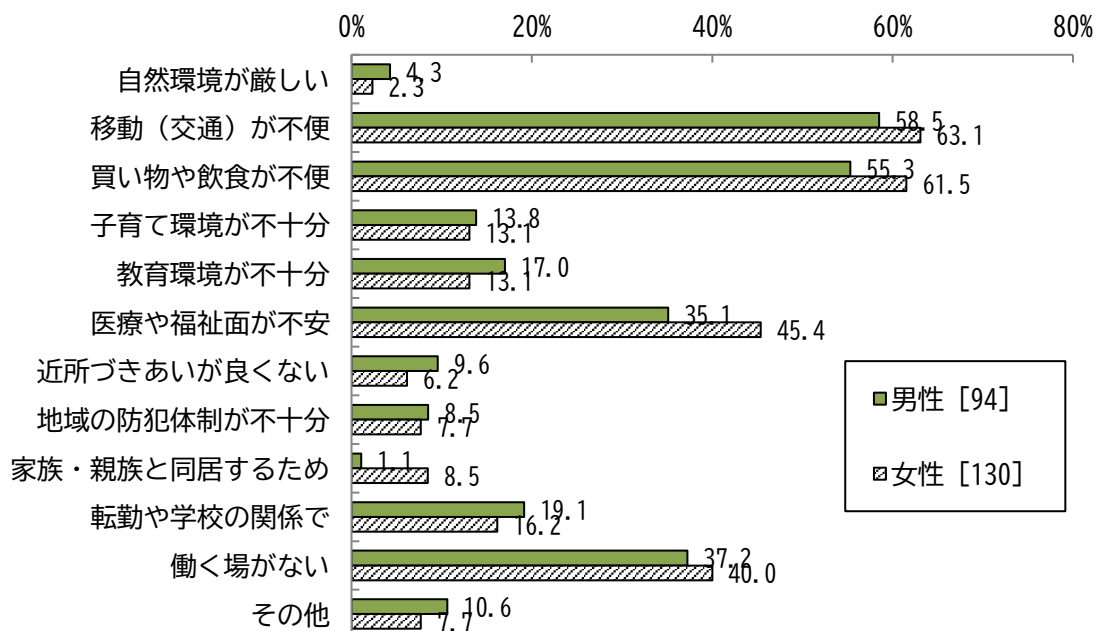


※その他の内容：・年齢の為(2) ・1人暮らしをしやすい町にすみたいから。・高齢者専用の住居がない→マンション等も含む。・民間住宅の家賃が高い、せまい、水道代が高い。・公共団地の家賃が高すぎる。・会社が遠い。・就職先が町外。・人間関係。・親離れをしたい。・家族が遠いので。・親族がいない。・役場はやる気を感じない。・議員が良くない。・運転不可能になった時。・都会に住んでみたい。・星がそう告げている。

●性別でみると、男女とも1位、2位は同じですが、いずれも女性の方が高くなっています。

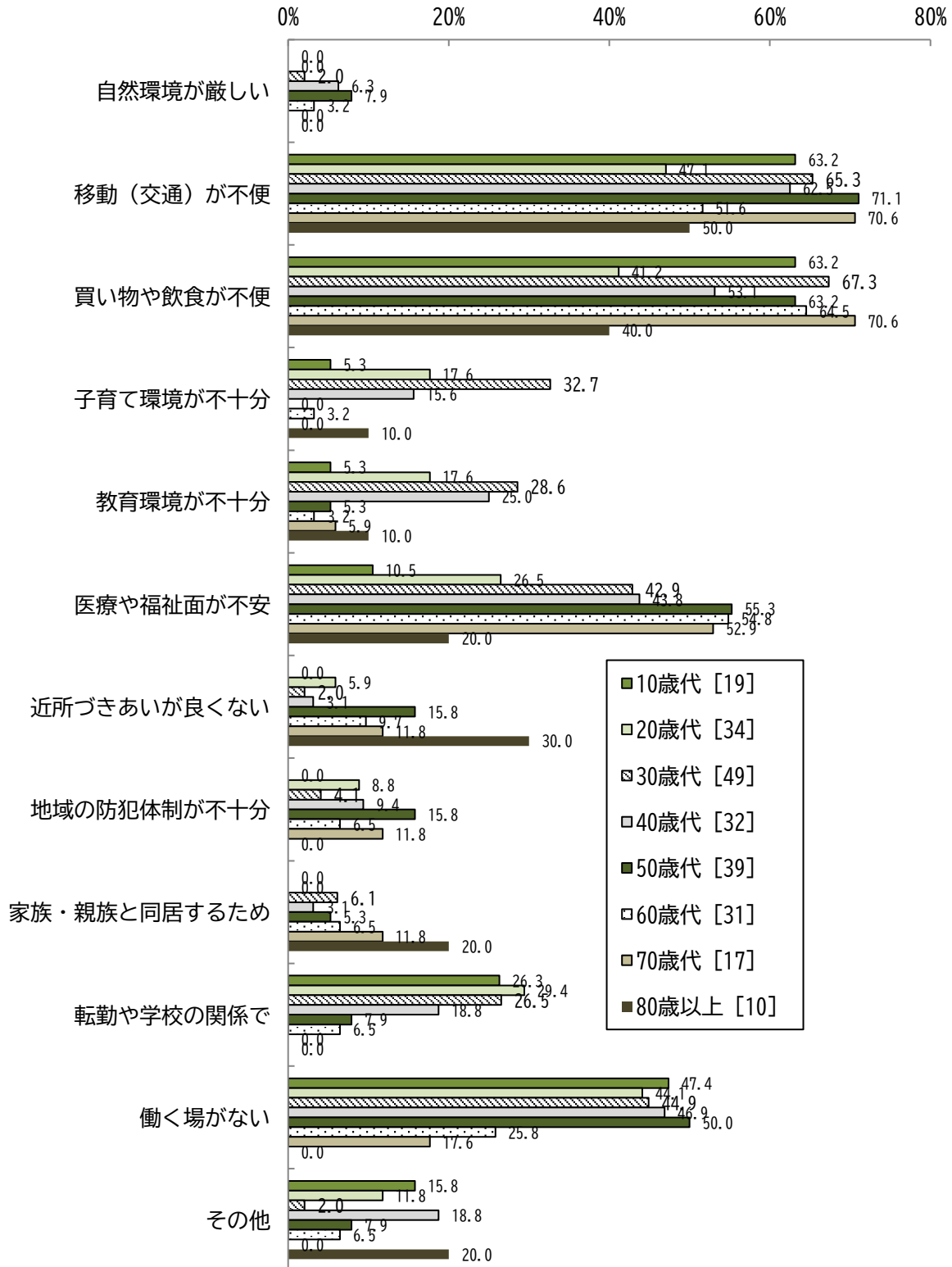
●「医療や福祉面が不安」は女性の方が高く、差がめだちます。

【問3-1】町外を選んだ理由 [性別]



- 年代別でみると、10歳代、20歳代、40歳代、50歳代、80歳以上は「移動（交通）が不便」、30歳代と60歳代は「買い物や飲食が不便」、70歳代は「移動」と「買い物」（同率）が1位です。
- 「子育て環境が不十分」は30歳代、「教育環境が不十分」は30歳代と40歳代、「近所づきあいが良くない」は80歳以上で、他の年代よりも高く、差がめだちます。

【問3-1】町外を選んだ理由〔年代別〕

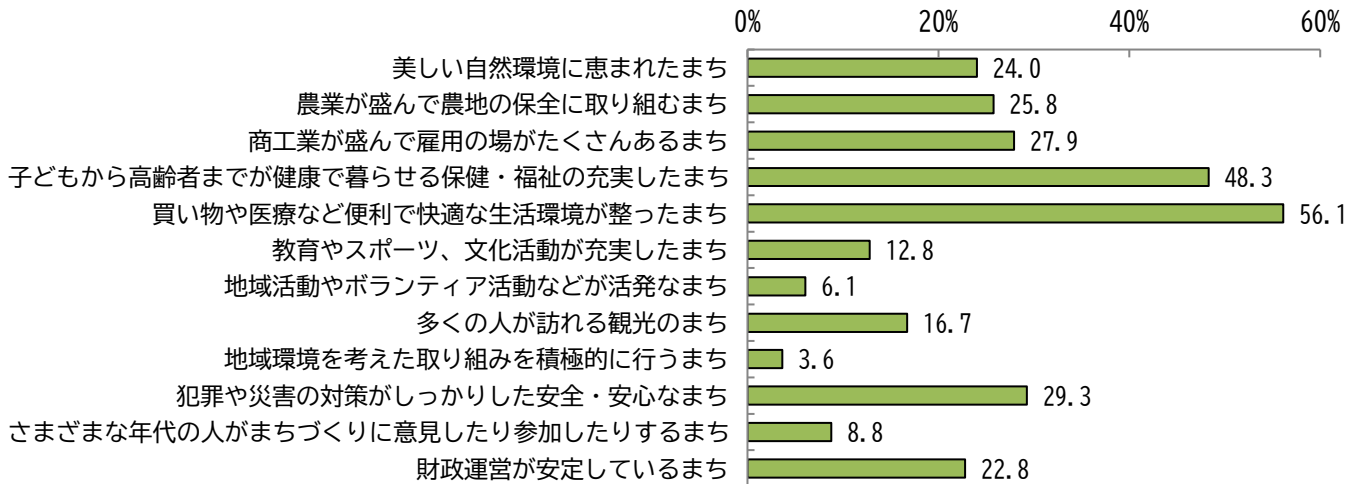


問4 今後あってほしい池田町の姿

問4 池田町は、どのようなまちであってほしいですか。【3つまで〇印】

○「買い物や医療など便利で快適な生活環境が整ったまち」(56.1%)が最も高く、「子どもから高齢者までが健康で暮らせる保健・福祉の充実したまち」(48.3%)が続きます。

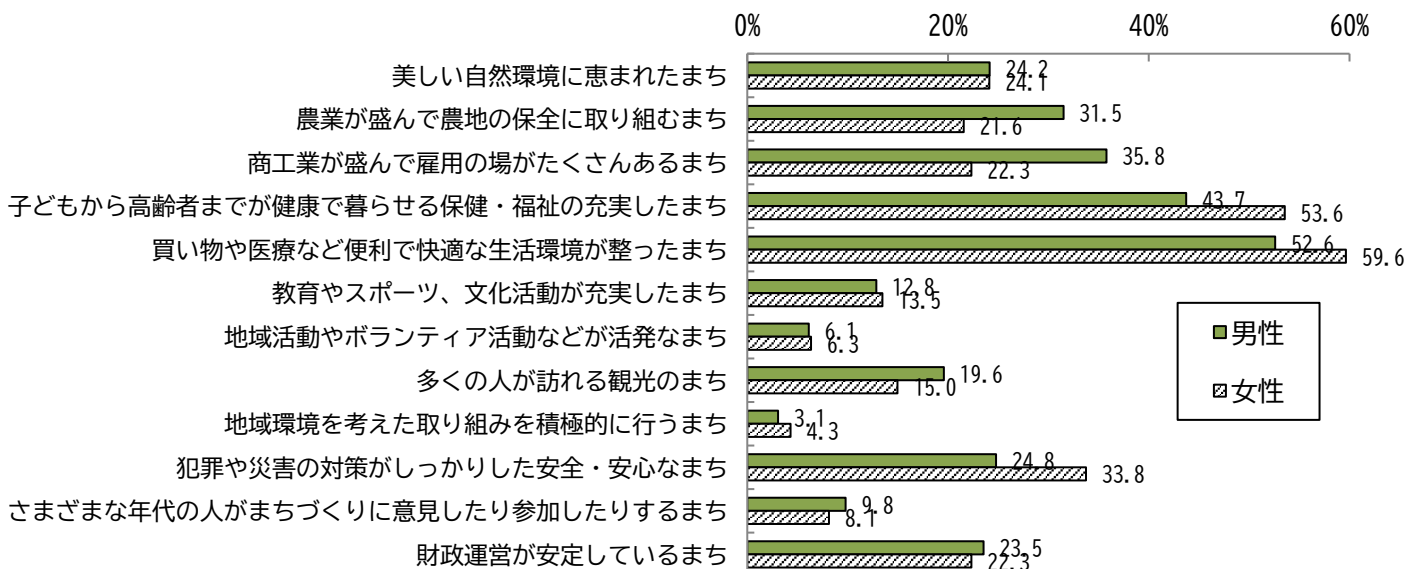
【問4】今後あってほしい池田町の姿（3つまで選択） [741]



※その他の内容：・バス路線等の拡充するまち。・賃貸が安いまち、1万～2万くらい。・静かに暮らせる。近所が静か。・今のままで良いです。・大きなゆっくりできる公園的な所がほしい。・川の砂防ダム、堰の撤廃。・商工業の雇用の場がない。

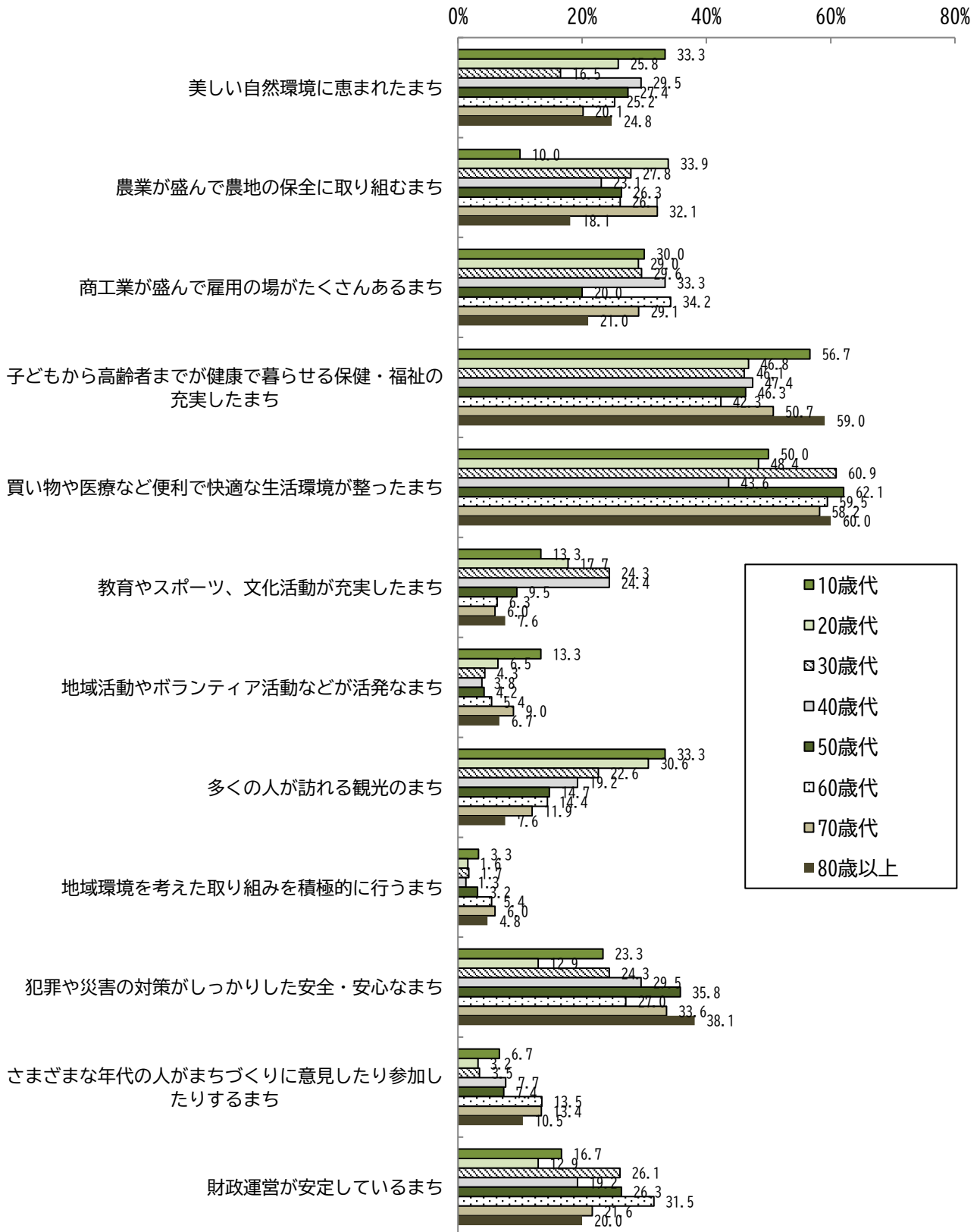
- 性別で見ると、男女とも1位、2位は同じですが、いずれも女性の方が高くなっています。
- 「農業が盛んで農地の保全に取り組むまち」「商工業が盛んで雇用の場がたくさんあるまち」は男性、「犯罪や災害の対策がしっかりした安全・安心なまち」は女性が高く、差がめだちます。

【問4】今後あってほしい池田町の姿（3つまで選択） [性別]



- 年代別で見ると、10 歳代と 40 歳代は「子どもから高齢者までが健康で暮らせる保健・福祉の充実したまち」、それ以外の年代は「買い物や医療など便利で快適な生活環境が整ったまち」が1位です。
- 「教育やスポーツ、文化活動が充実したまち」は 30 歳代と 40 歳代がたかく、差がめだちます。「多くの人が訪れる観光のまち」は年代が低いほど回答率が高くなっています。

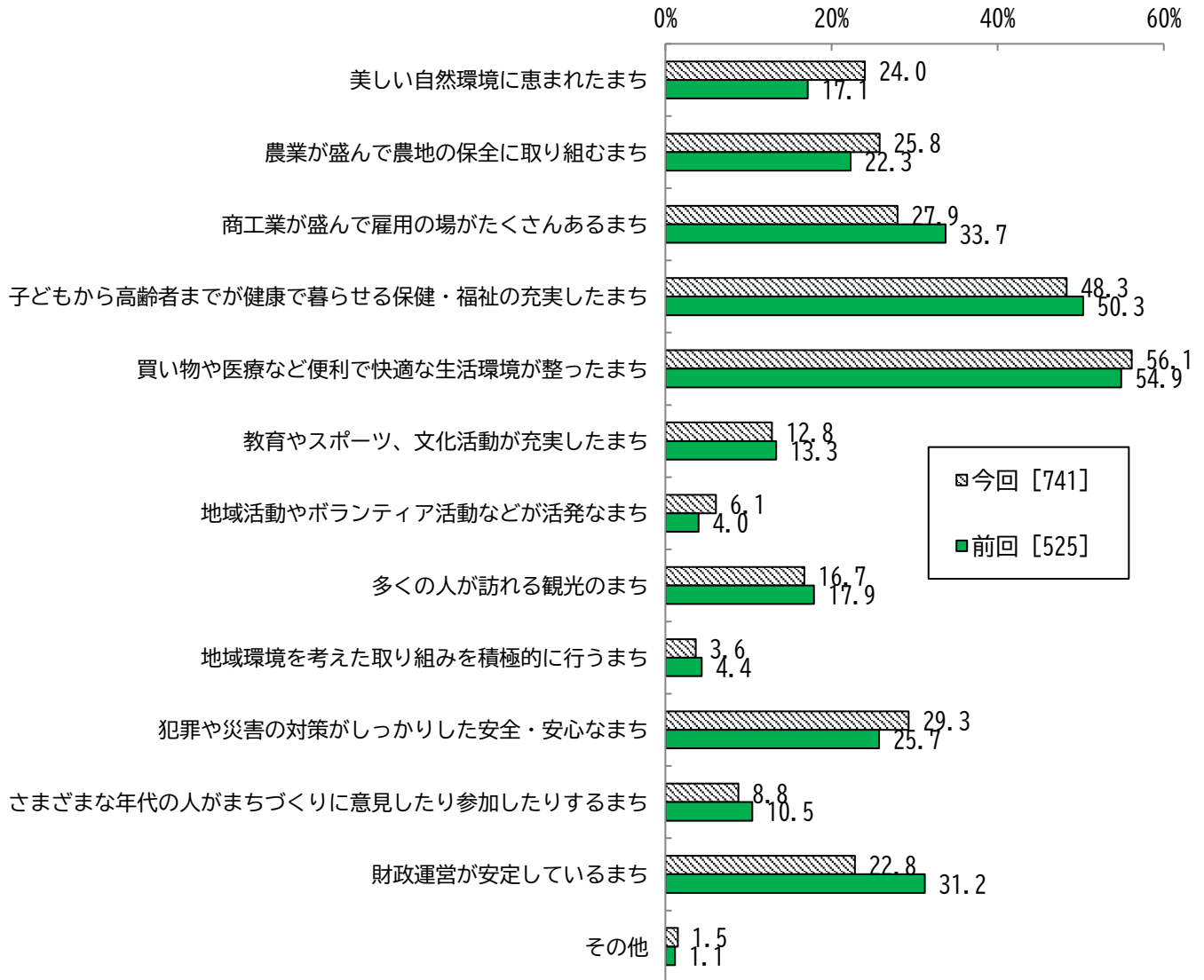
【問4】 今後あってほしい池田町の姿（3つまで選択） [年代別]



【前回との比較】

- 1位、2位は前回と同じであり、全体的に回答傾向に大きな差はありません。
- 「美しい自然環境に恵まれたまち」や「農業が盛んで農地の保全に取り組むまち」は今回の方が、また、「商工業が盛んで雇用の場がたくさんあるまち」や「財政運営が安定しているまち」は前回の方がそれぞれ高く、他の項目に比べると差がめだちます。

【問4】 今後あってほしい池田町の姿（前回との比較）



問5 暮らしの満足度・重要度

問5 池田町での暮らしに関する「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あてはまるものをそれぞれ、1つずつ選んで、○印をつけてください。

[%での比較]

1) 満足度について

- 「満足である」が最も高いのは、「28.ごみの収集・リサイクル」(23.1%)で、「19.消防・救急体制」(18.2%)、「35.役場の窓口対応やサービス」(15.2%)、「4.地域資源を活かした特産品開発」(13.5%)、「33.町の広報紙やホームページなど」(12.7%)、「14.診療所などの医療環境」(11.7%)と続きます。この6項目は、「満足である」が1割以上を占めています。
- 一方、「不満である」が最も高いのは、「6.働く場の確保」(42.6%)で、「5.企業誘致や新しい事業の支援など」(32.0%)、「2.商業の振興(買い物の便利さなど)」(30.6%)と続きます。この3項目は、「不満である」が3割以上を占めています。

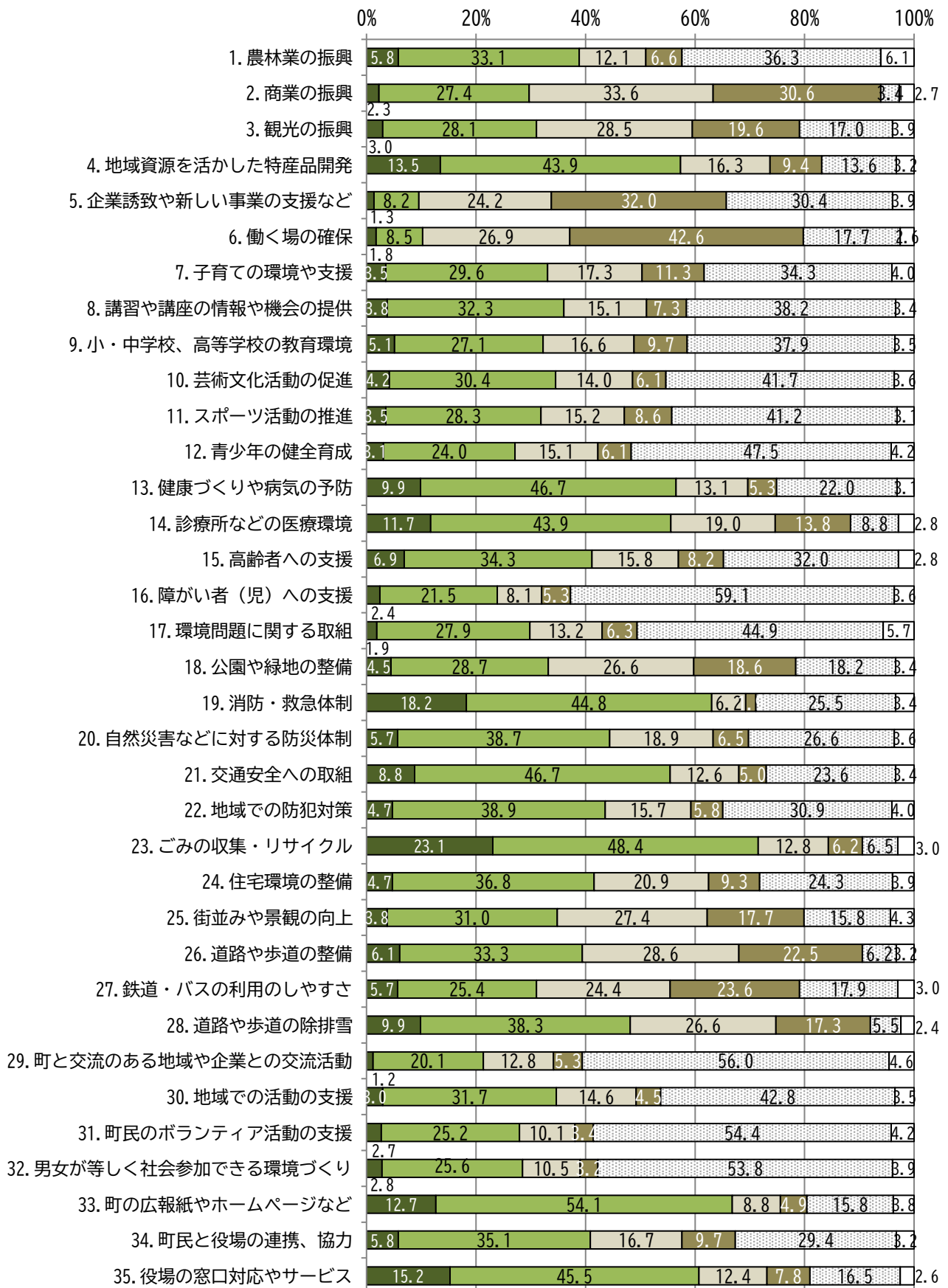
2) 重要度について

- 「重要である」が最も高いのは「14.病院などの医療環境」(58.3%)で、「6.働く場の確保」(57.6%)、「19.消防・救急体制」と「20.自然災害などに対する防災体制」(同率で56.8%)、「28.道路や歩道の除排雪」(54.4%)、「2.商業の振興(買い物の便利さなど)」(52.0%)が続きます。この6項目は「重要である」が半数以上を占めています。
- 一方、「重要でなくてよい」が最も高いのは、「30.自治会など地域活動の支援」(7.0%)、次に「10.芸術文化活動の促進」(6.9%)ですが、いずれも項目も10%未満です。

[満足度]

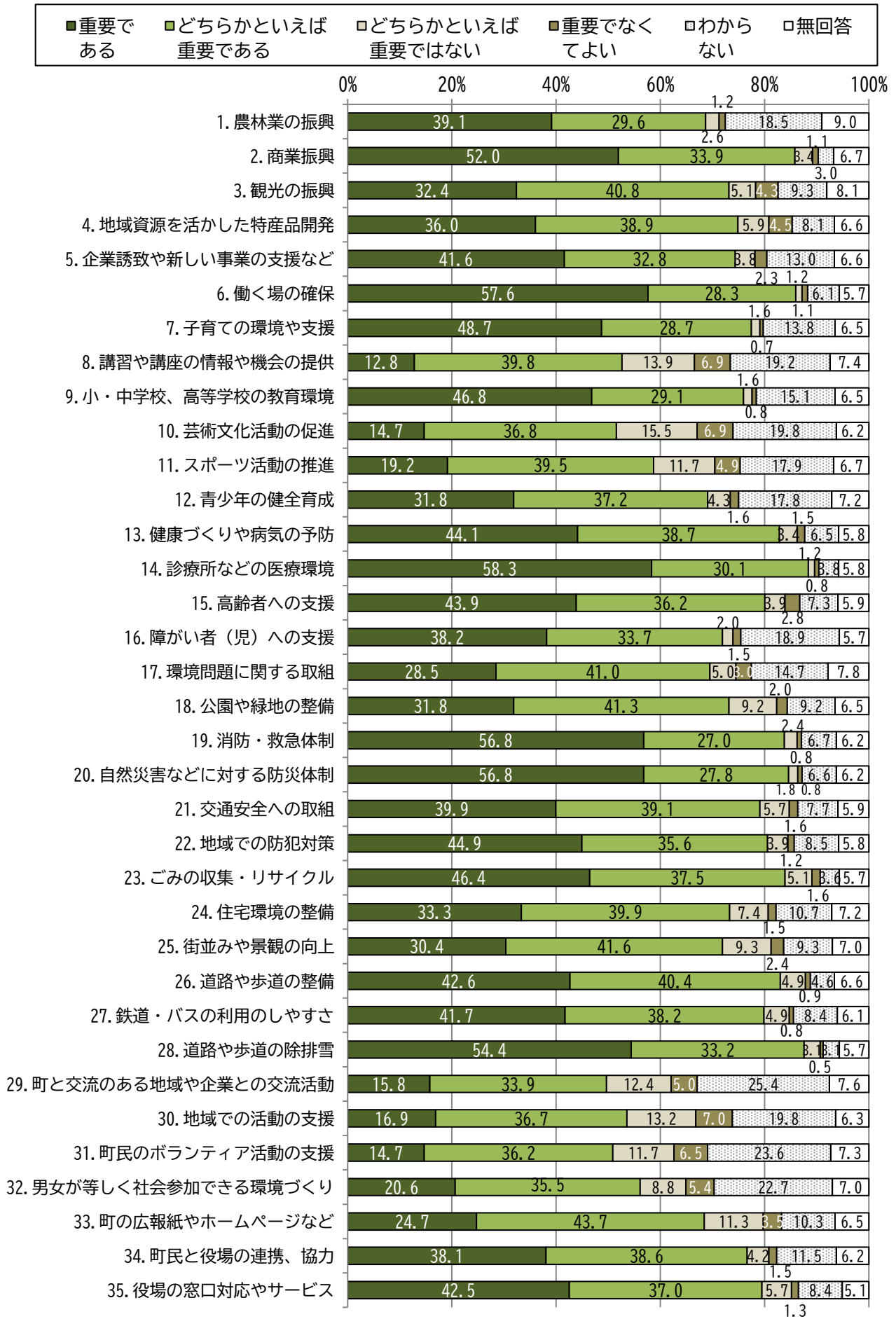
【問5】暮らしの満足度について [741]

■満足である ■まあまあ満足である □やや不満である ■不満である □わからない □無回答



【重要度】

【問5】暮らしの重要度について [741]



[加重平均値※での「満足度・重要度」位置づけ／全体]

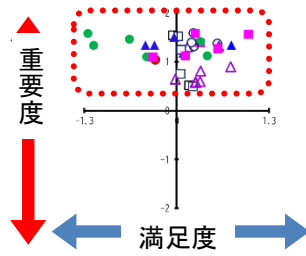
○満足度が最も高いのは、「19.消防・救急体制」で、最も低いのは「6.働く場の確保」です。

○重要度が最も高いのは「6.働く場の確保」で、最も低いのは「10.芸術文化活動の促進」です。

※「加重平均値」とは回答者が選んだ選択肢から平均を算出した数値です。満足度は「満足である」の回答者数に2ポイント、「まあまあ満足である」に1ポイント、「やや不満である」にマイナス1ポイント、「不満である」にマイナス2ポイントをかけて、無回答と「わからない」を除いた回答者数で割った数値です。重要度は「重要である」の回答者数に2ポイント、「どちらかといえば重要である」に1ポイント、「どちらかといえば重要でない」にマイナス1ポイント、「重要でない」にマイナス2ポイントをかけて、無回答と「わからない」を除いた回答者数で割った数値（加重平均値）です。

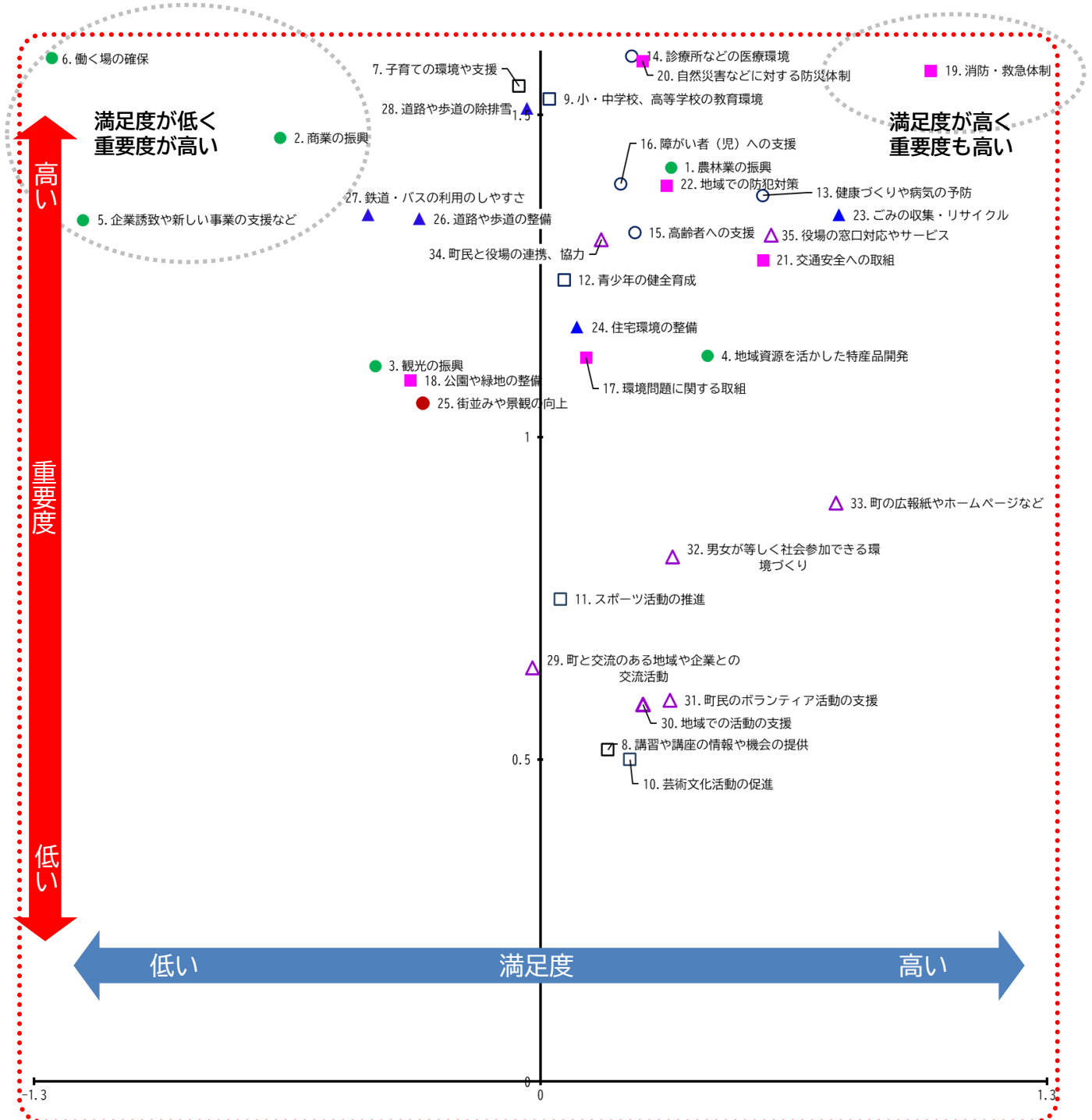
項目	満足度	重要度
1. 農林業の振興	0.33	1.42
2. 商業の振興	-0.67	1.46
3. 観光の振興	-0.42	1.11
4. 地域資源を活かした特産品開発	0.43	1.13
5. 企業誘致や新しい事業の支援など	-1.17	1.34
6. 働く場の確保	【最低】 -1.26	【最高】 1.59
7. 子育ての環境や支援	-0.05	1.54
8. 講習や講座の情報や機会の提供	0.17	0.51
9. 小・中学校、高等学校の教育環境	0.02	1.52
10. 芸術文化活動の促進	0.23	【最低】 0.50
11. スポーツ活動の推進	0.05	0.75
12. 青少年の健全育成	0.06	1.24
13. 健康づくりや病気の予防	0.57	1.38
14. 病院などの医療環境	0.24	1.59
15. 高齢者への支援	0.24	1.32
16. 障がい者（児）への支援	0.21	1.39
17. 環境問題に関する取組	0.12	1.12
18. 公園や緑地の整備	-0.33	1.09
19. 消防・救急体制	【最高】 1.00	1.57
20. 自然災害などに対する防災体制	0.26	1.58
21. 交通安全への取組	0.57	1.28
22. 地域での防犯対策	0.32	1.39
23. ごみの収集・リサイクル	0.77	1.35
24. 住宅環境の整備	0.09	1.17
25. 街並みや景観の向上	-0.30	1.05
26. 道路や歩道の整備	-0.31	1.34
27. 鉄道・バスの利用のしやすさ	-0.44	1.35
28. 道路や歩道の除排雪	-0.03	1.51
29. 町と交流のある地域や企業との交流活動	-0.02	0.64
30. 自治会など地域活動の支援	0.26	0.59
31. 町民のボランティア活動の支援	0.33	0.59
32. 男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.34	0.81
33. 町の広報紙やホームページなど	0.76	0.90
34. 町民と役場の連携、協力	0.16	1.31
35. 役場の窓口対応やサービス	0.59	1.31

○タテ軸を「重要度」、ヨコ軸を「満足度」として分布図で示すと、すべての項目は、タテ軸（重要度）は0.5～1.6の範囲、ヨコ軸（満足度）は-1.3～1.3の範囲に分布しています。



この部分を拡大したものが、下の図です。

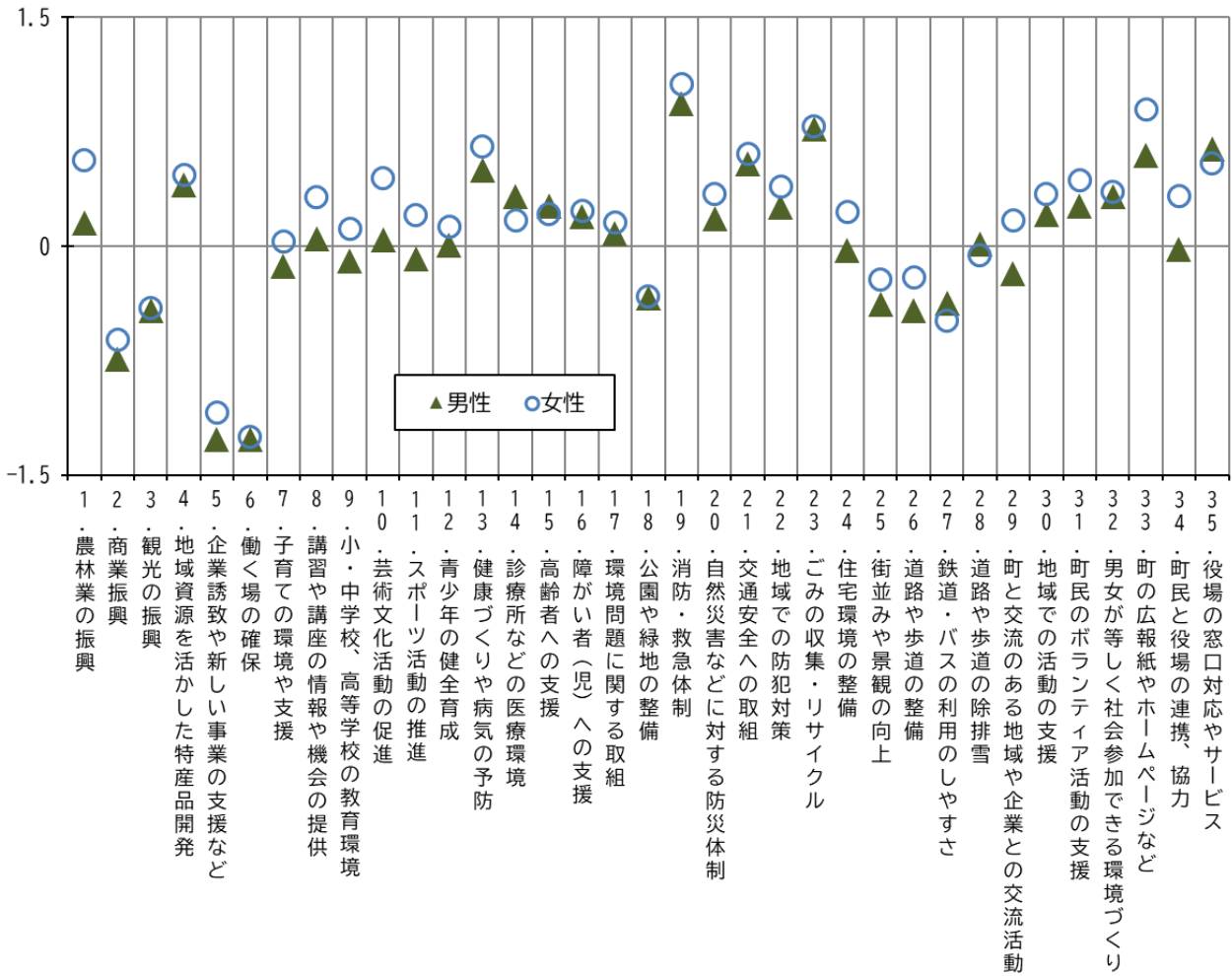
○「6.働く場の確保」や「2.商業の振興」「5.企業誘致や新しい事業の支援など」は、満足度が低く、重要度が高い位置に分布しています。「19.消防・救急体制」は、満足度が高いもの、重要度も高い位置に分布しています。



【加重平均値での「満足度」比較／性別】

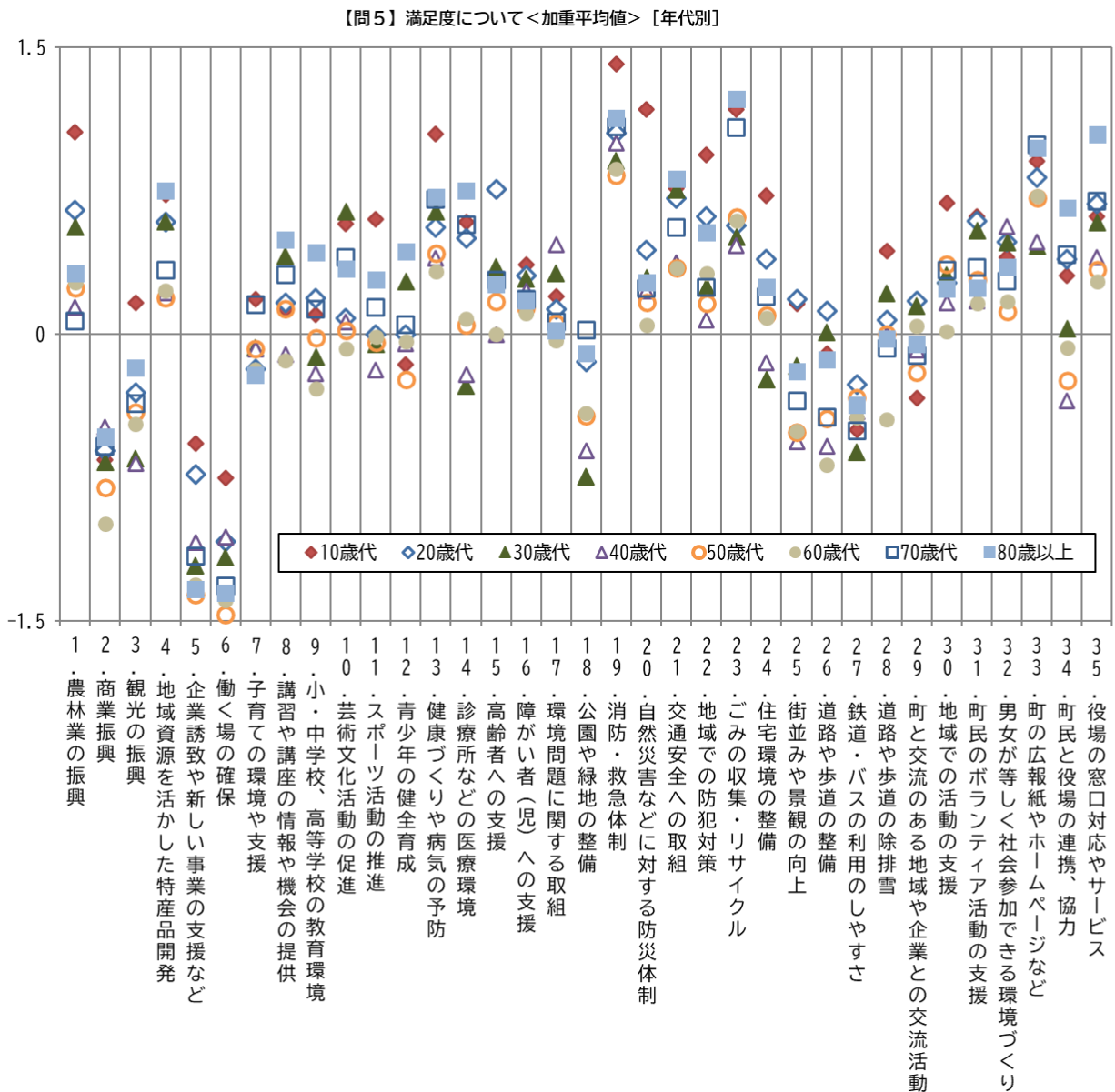
- 35項目中、男性の方が高いのは5項目、女性の方が高いのは30項目で、全体的に女性の方が、満足度が高いです。
- 満足度が最も高いのは、男女とも「19.消防・救急体制」です。一方、満足度が最も低いのは、男女とも「6.働く場の確保」です。
- 男女で最も差があるのは「1.農林業の振興(女性の方が高い)」です。

【問5】満足度について<加重平均値>【性別】



[加重平均値での「満足度」比較／年代別]

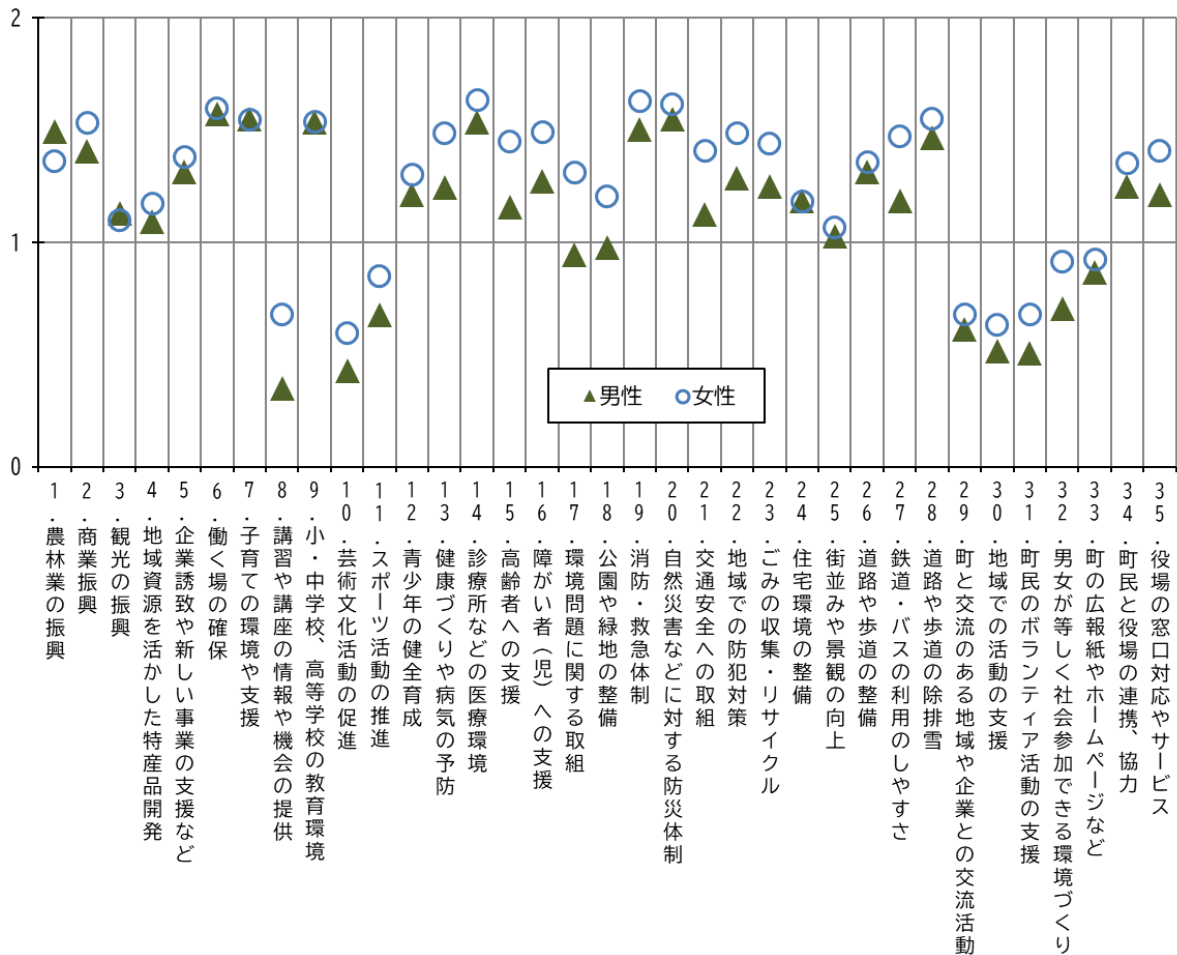
- 満足度が最も高いのは、80 歳以上は「23.ごみの収集・リサイクル」、その他の年代は「19.消防・救急体制」です。一方、満足度が最も低いのは、30 歳代と 40 歳代は「5.企業誘致や新しい事業の支援など」、その他の年代は「6.働く場の確保」です。
- 年代の差が最も大きいのは「20.自然災害などに対する防災体制」（10 歳代が最高、60 歳代が最低）で、次に「14.診療所などの医療環境」（80 歳以上が最高、30 歳代が最低）です。
- 全体を通して、各年代の中で最も高い項目が多かったのは 10 歳代（35 項目中 15 項目で最高）です。反対に最も低い項目が多かったのは 60 歳代（35 項目中 15 項目で最低）です。



[加重平均値での「重要度」比較/性別]

- 重要度が最も高いのは、男性は「6.働く場の確保」、女性は「14.診療所などの医療環境」と「19.消防・救急体制」(同率)です。
- 男女で最も差があるのは「17.環境問題に関する取組」で、女性が高くなっています。
- 35項目中、男性の方が高いのは3項目のみで、女性の方が高いのは31項目です。1項目(24.住宅環境の整備)は同値です。

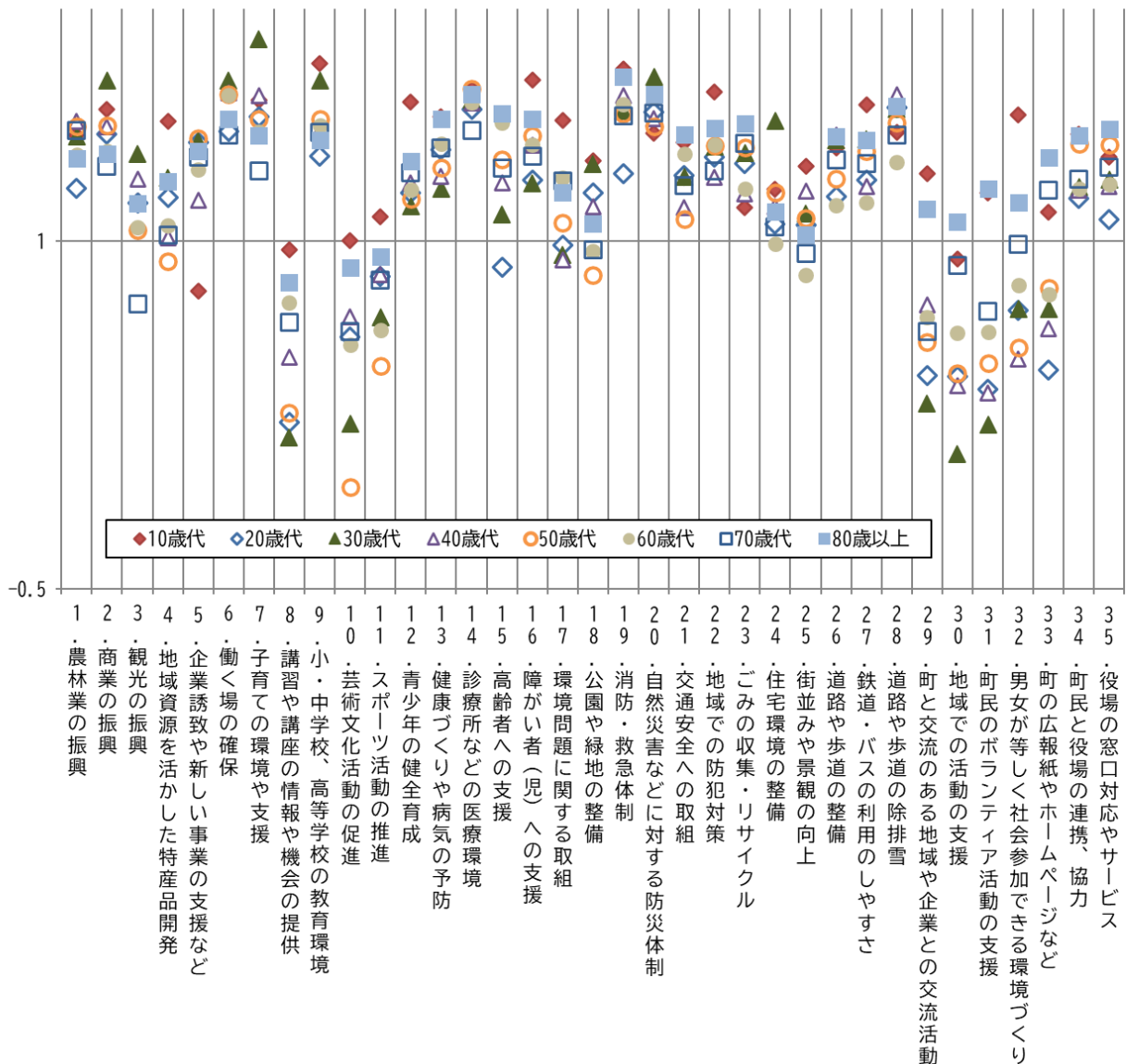
【問5】重要度について<加重平均値> [性別]



[加重平均値での「重要度」比較／年代別]

- 重要度が最も高いのは、10歳代は「9.小・中学校、高等学校の教育環境」、20歳代は「28.道路や歩道の除排雪」、30歳代は「7.子育ての環境や支援」、40歳代と60歳代は「6.働く場の確保」、70歳代は「20.自然災害などに対する防災体制」、80歳以上は「19.消防・救急体制」です。
- 年代の差が最も大きいのは「10.芸術文化活動の促進」（10歳代が最高、50歳代が最低）で、次に「32.男女が等しく社会参加できる環境づくり」（10歳代が最高、40歳代が最低）です。
- 全体を通して、各年代の中で最も高い項目が多かったのは10歳代（35項目中18項目で最高）です。

【問5】重要度について<加重平均値> [年代別]

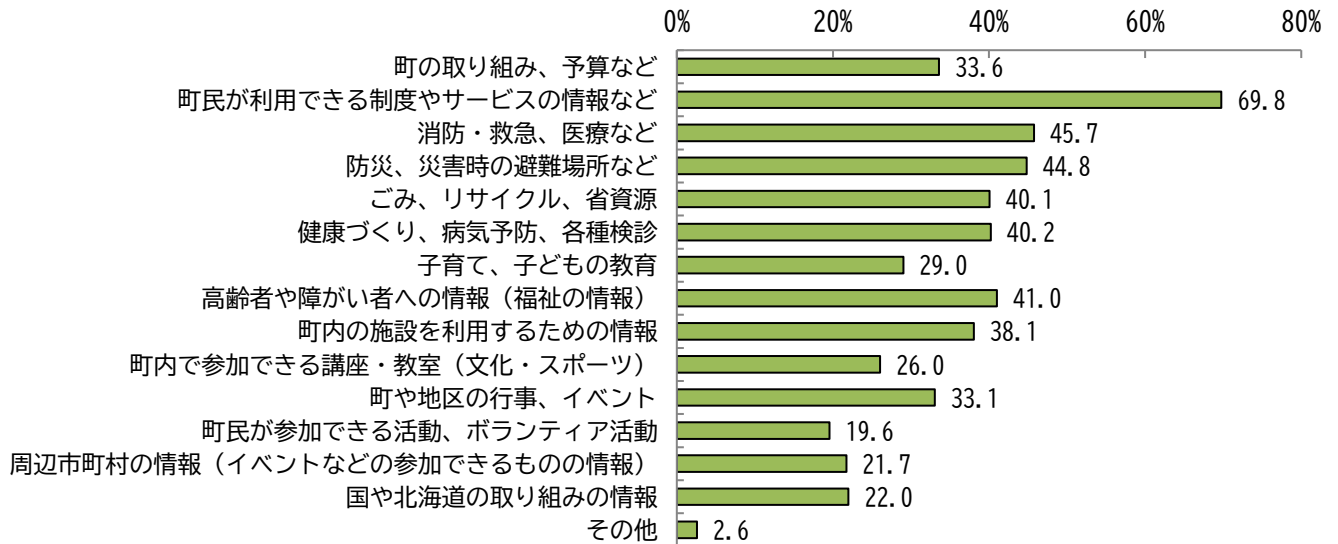


問6 池田町からほしい情報

問6 池田町から、どのような情報がほしいですか。【あてはまるものすべてに○印】

○「町民が利用できる制度やサービスの情報」(69.8%)が最も高く、やや間をあけて、「消防・救急、医療などの情報」(45.7%)、「防災、災害時の避難場所など」(44.8%)が続きます。

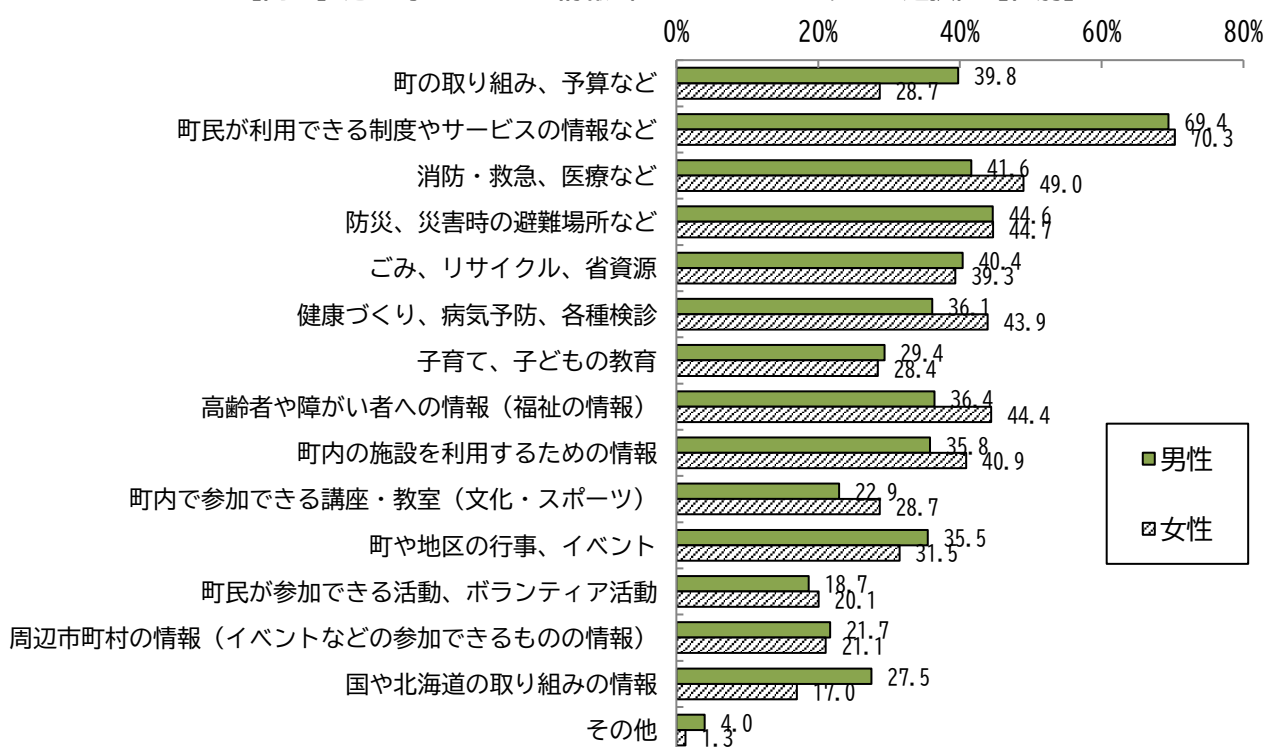
【問6】池田町からほしい情報（あてはまるものすべて選択） [741]



※その他の内容：・子供が参加できるスポーツ・文化・体験のイベント。・特産品（ワイン）に関する情報。・観光振興に関する情報。・雇用情報。・資格のセミナー講座、スキルアップなど。・働く世代へのサービスやイベントの情報。・土、日、祝日の地域医療センター以外の情報。・除雪が入る時間帯場所など。・災害時の備蓄がどのくらいあるか。・国や北海道の取り組みに対する町の対策。・町広報誌で全てが提供されていると思う。・全てほしい、となりますが→伝える側にも限界があると思います。・そもそも広報が届かない。

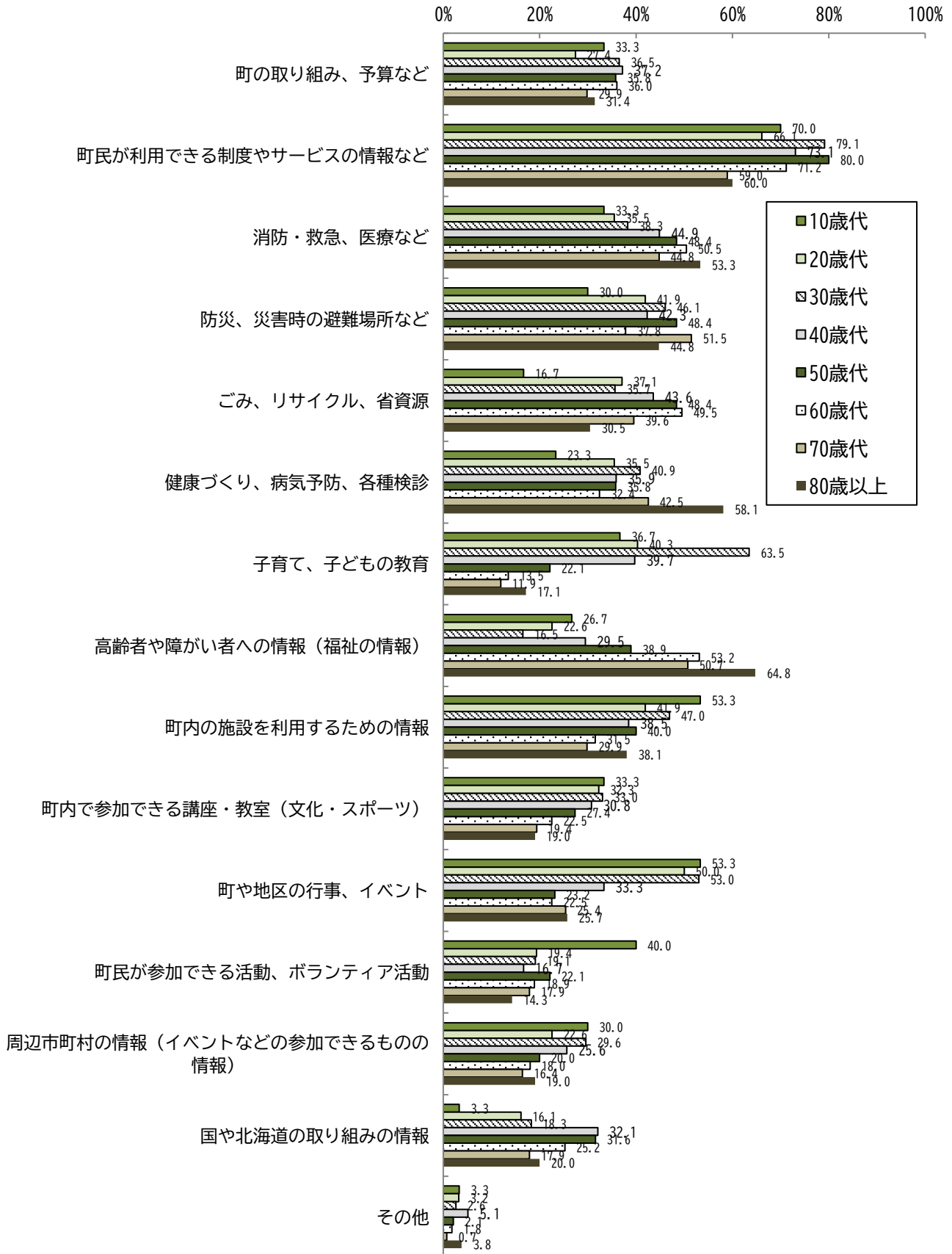
●性別で見ると、男女とも1位は同じです。2位は、男性は「防災、災害時の避難場所など」、女性は「消防・救急、医療などの情報」です。

【問6】池田町からほしい情報（あてはまるものすべて選択） [性別]



- 年代別で見ると、70歳代以下は「町民が利用できる制度の情報」、80歳以上は「高齢者、障がい者の方のための情報（福祉の情報）」が1位です。
- 「健康づくり、病気予防、各種検診」は80歳以上、「子育てや子どもの教育」は30歳代、「町民が参加できる活動、ボランティア活動」は10歳代で高く、他の年代との差がめだちます。

【問6】池田町からほしい情報（あてはまるものすべて選択） [年代別]

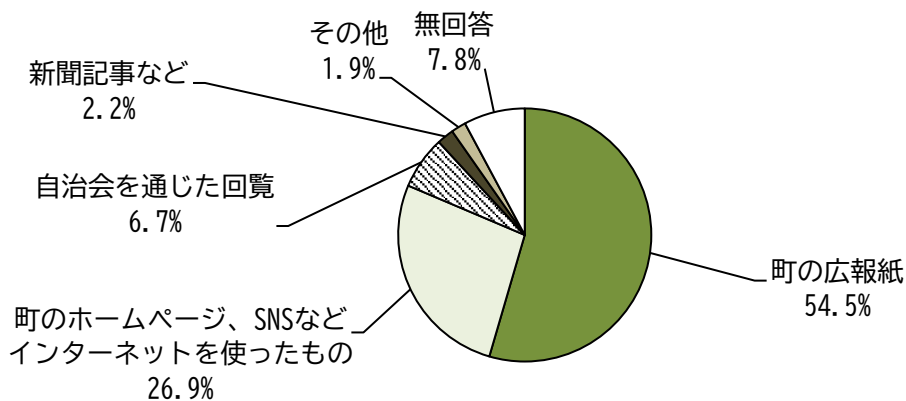


問7 重視すべき情報伝達手段

問7 池田町から情報を伝える時、何を重視(充実)すべきだと思いますか。【1つに○印】

○「町の広報紙」(54.5%)が最も高く、「町のホームページ、SNSなどインターネットを使ったもの」(26.9%)、「自治会を通じた回覧」(6.7%)、「新聞記事など」(2.2%)、「その他」(1.9%)という順番です。

【問7】情報を伝える時、何を重視(充実)すべきか [741]

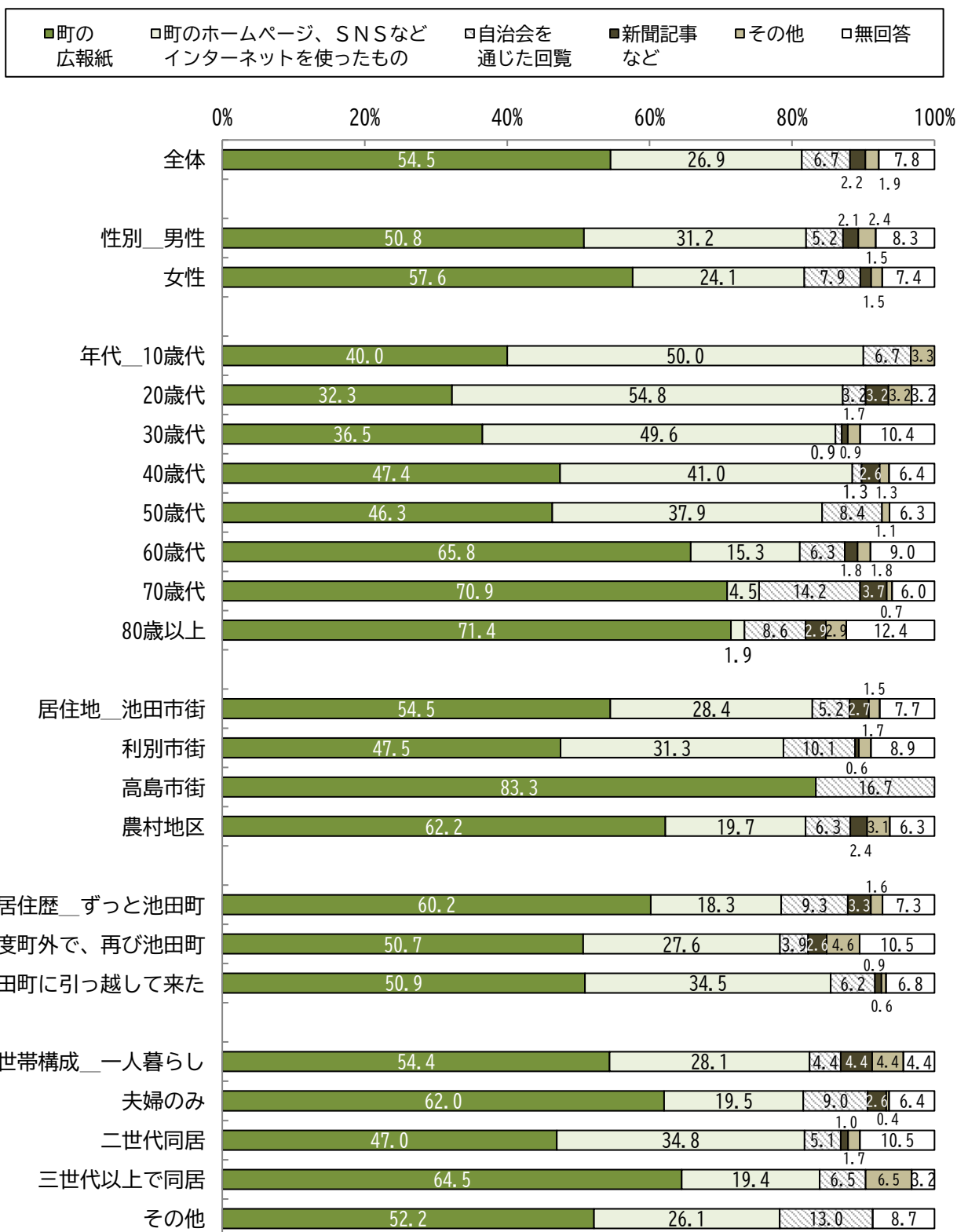


※その他の内容:

- ・防災無線。
- ・防災池田放送を利用、12時、午後6時に流す。
- ・池田町のメールマガジンがあったら便利かなあと思ったりしてます。
- ・町内放送。夕方の放送は早すぎて働き手はきけない。
- ・町の人口の年齢層を考えると広報誌であるし、内容に満足しているが、インターネットを使ったものを拡充して欲しい。
- ・昔やってた町内TV放送のような番組をYoutubeやTiKToKで、町の広報Twitter(X)やインスタがあると観光情報を発信できると思う。
- ・小学生が読みたくなる広報を小学校へ置く。
- ・高齢者、若者どちらにも情報が届くように広報誌とSNSの両方。
- ・広報誌、チラシを含めた紙メディア。
- ・重要なものや急を要するものはスマホに一斉送信でも良い←でもスマホない人にはどうしたら良いのか？
- ・ネットと広報誌とか色々使わないと見て貰えないと思う。
- ・伝える迄の時間となりますが→伝える手段に何を利用・活用するか。
- ・情報の重要度による。

- 性別で見ると、「町の広報紙」は女性の方が、「町のホームページ、SNSなどインターネットを使ったもの」は男性の方が、それぞれ高くなっています。
- 年代別で見ると、「広報紙」は10歳代を除くと年代が高くなるにつれて回答率が高まる傾向にあります。「町のホームページ、SNSなどインターネットを使ったもの」は30歳代以下では半数前後を占めます。
- 居住地別で見ると、「町の広報紙」は高島市街で8割以上を占めます。

【問7】情報を伝える時、何を重視(充実)すべきか(属性別)

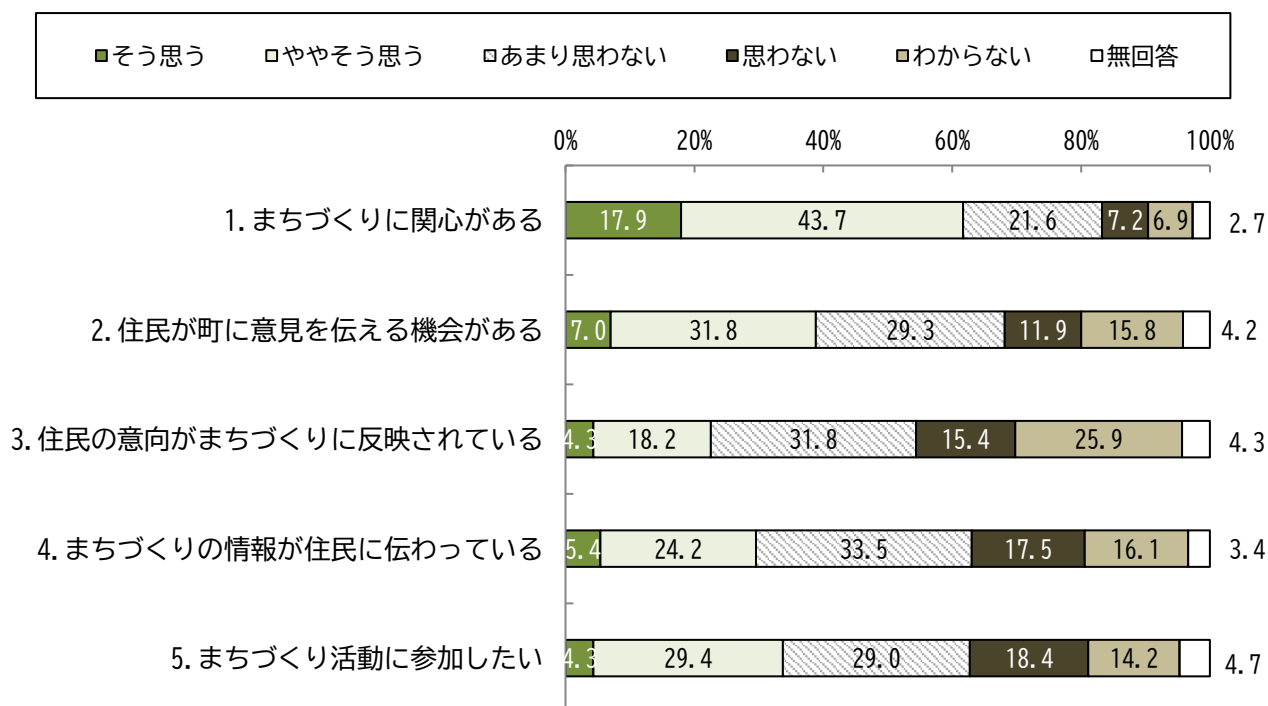


問8 まちづくりとの関わりや参加などへの考え

問8 まちづくりとの関わりや参加などについて、お気持ちに最も近いものはどれですか。【1～6それぞれ1つに○印】

- 「そう思う」「ややそう思う」ともに最も高いのは「1.まちづくりに関心がある」です。この2つを合計すると61.6%で、肯定的な回答割合が約6割を占めます。
- 「思わない」が最も高いのは「5.まちづくり活動に参加したい」（18.4%）で、次に続く「4.まちづくりの情報が住民に伝わっている」（17.5%）とともに約2割を占めます。
- 「わからない」は「3.住民の意向がまちづくりに反映されている」で約4分の1（25.9%）を占めます。

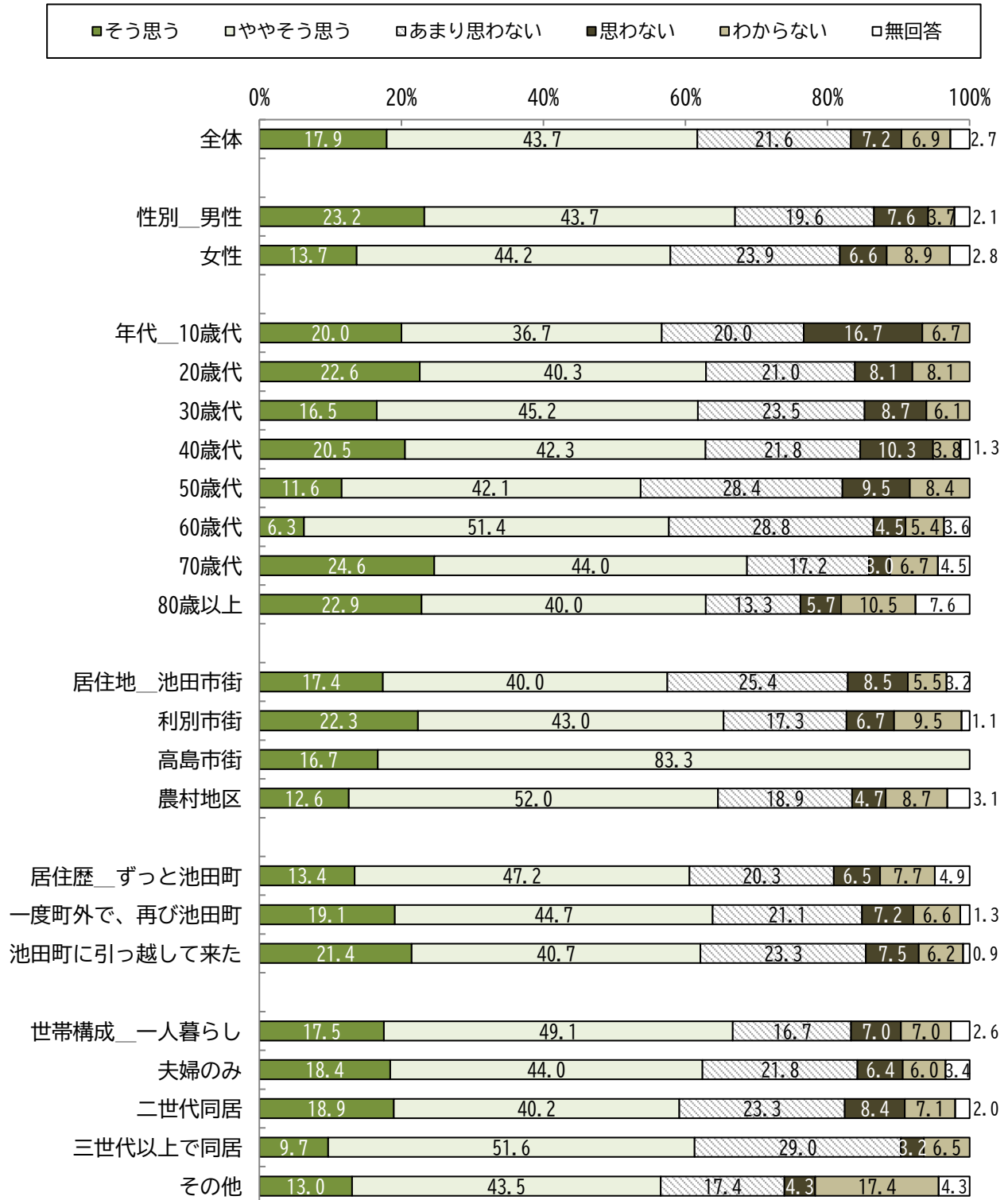
【問8】まちづくりとの関わりや参加について [741]



1.まちづくりに関心がある

- 性別で見ると、「そう思う」は男性の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、「そう思う」が最も高いのは70歳代で、「ややそう思う」との合計も最も高くなっています。一方、「思わない」が最も高いのは10歳代です。

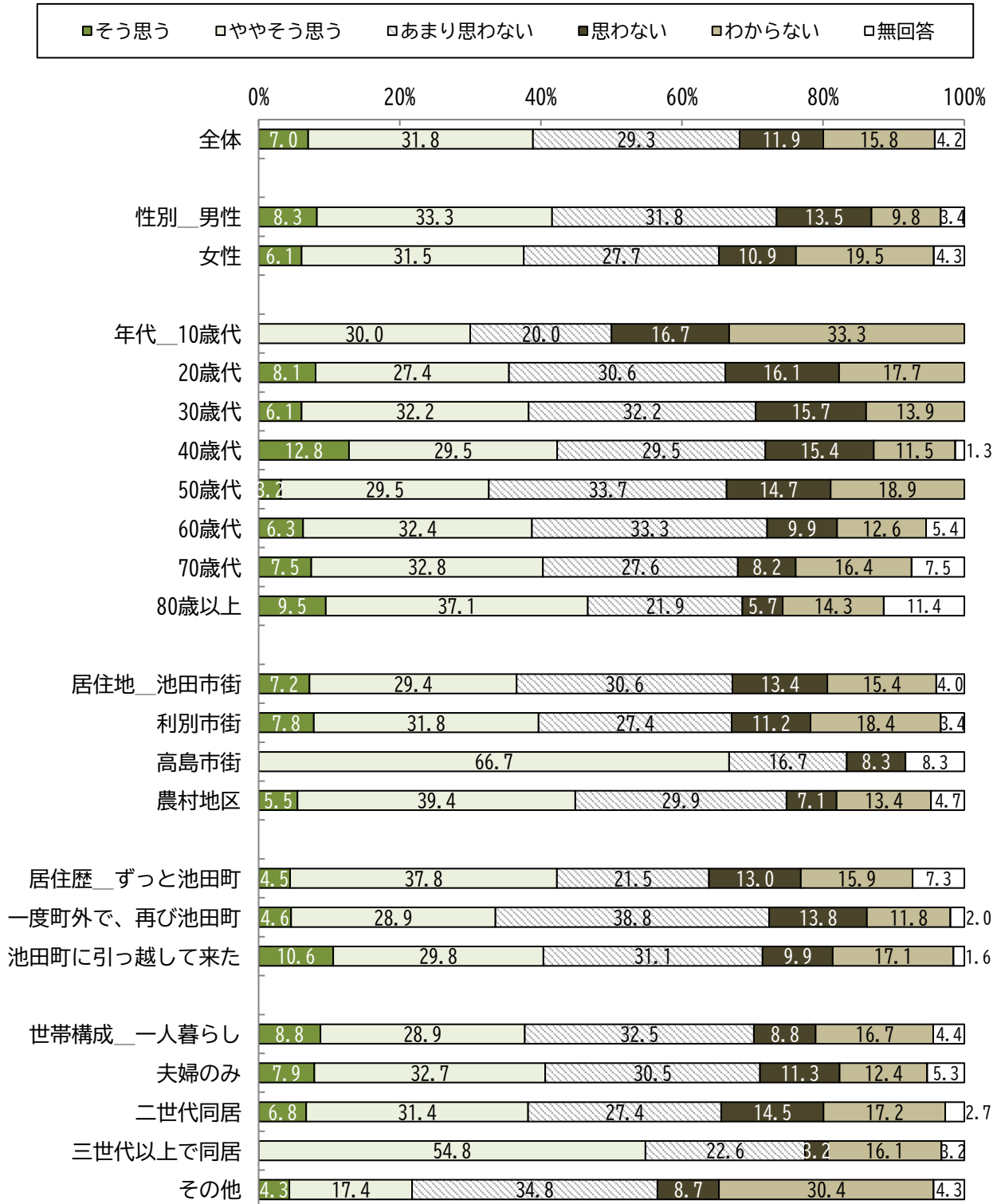
【問8】1.まちづくりに関心がある [741]



2.住民が町に意見を伝える機会がある

- 性別で見ると、「わからない」は女性の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、「そう思う」は40歳代で最も高くなっています。一方、10歳代は「そう思う」という回答はありません。

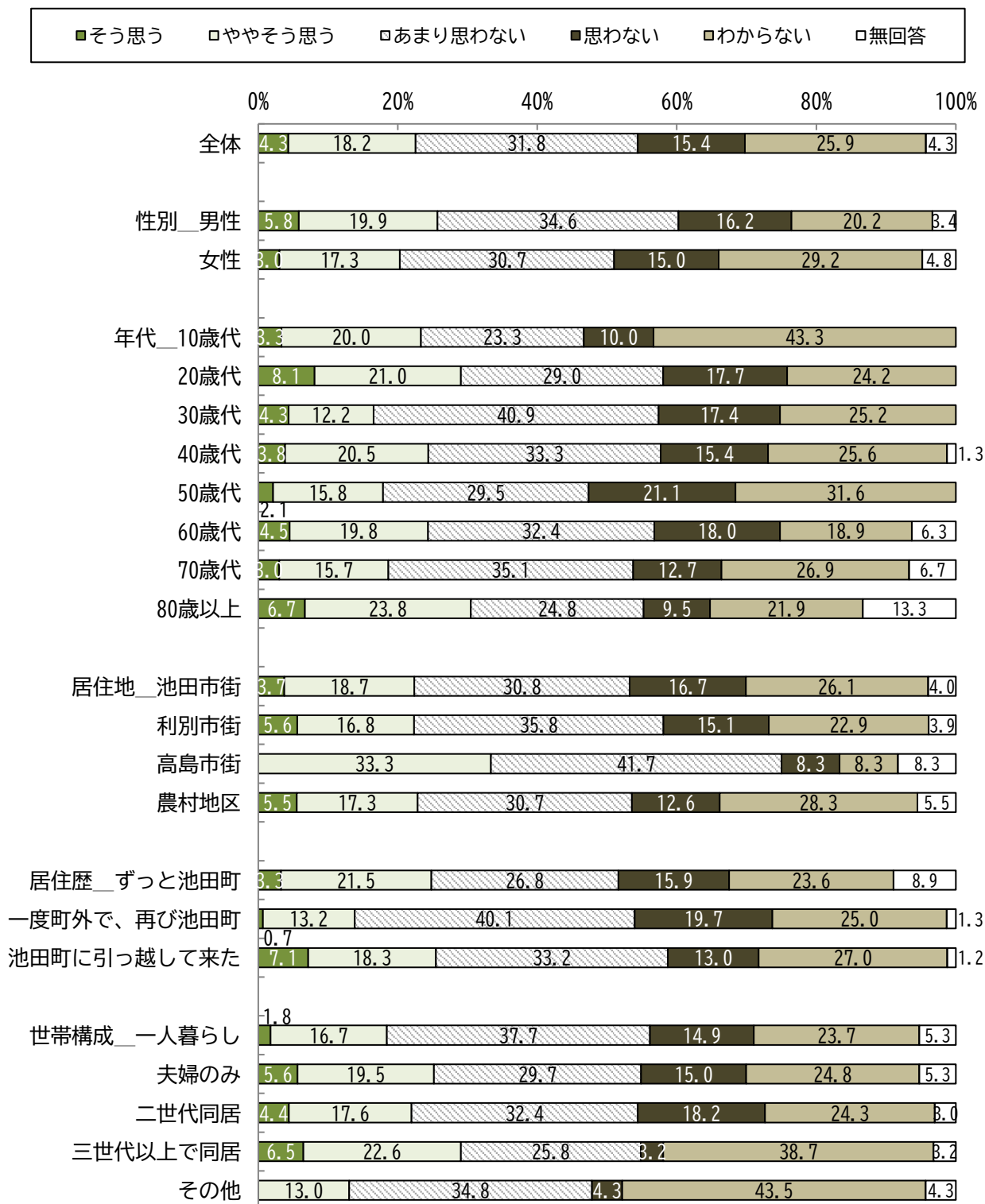
【問8】2.住民が町に意見を伝える機会がある [741]



3.住民の意向がまちづくりに反映されている

- 性別で見ると、「わからない」は女性の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した肯定的な回答割合が最も高いのは80歳以上です。一方、「思わない」は50歳代や60歳代で高く、2割前後を占めます。

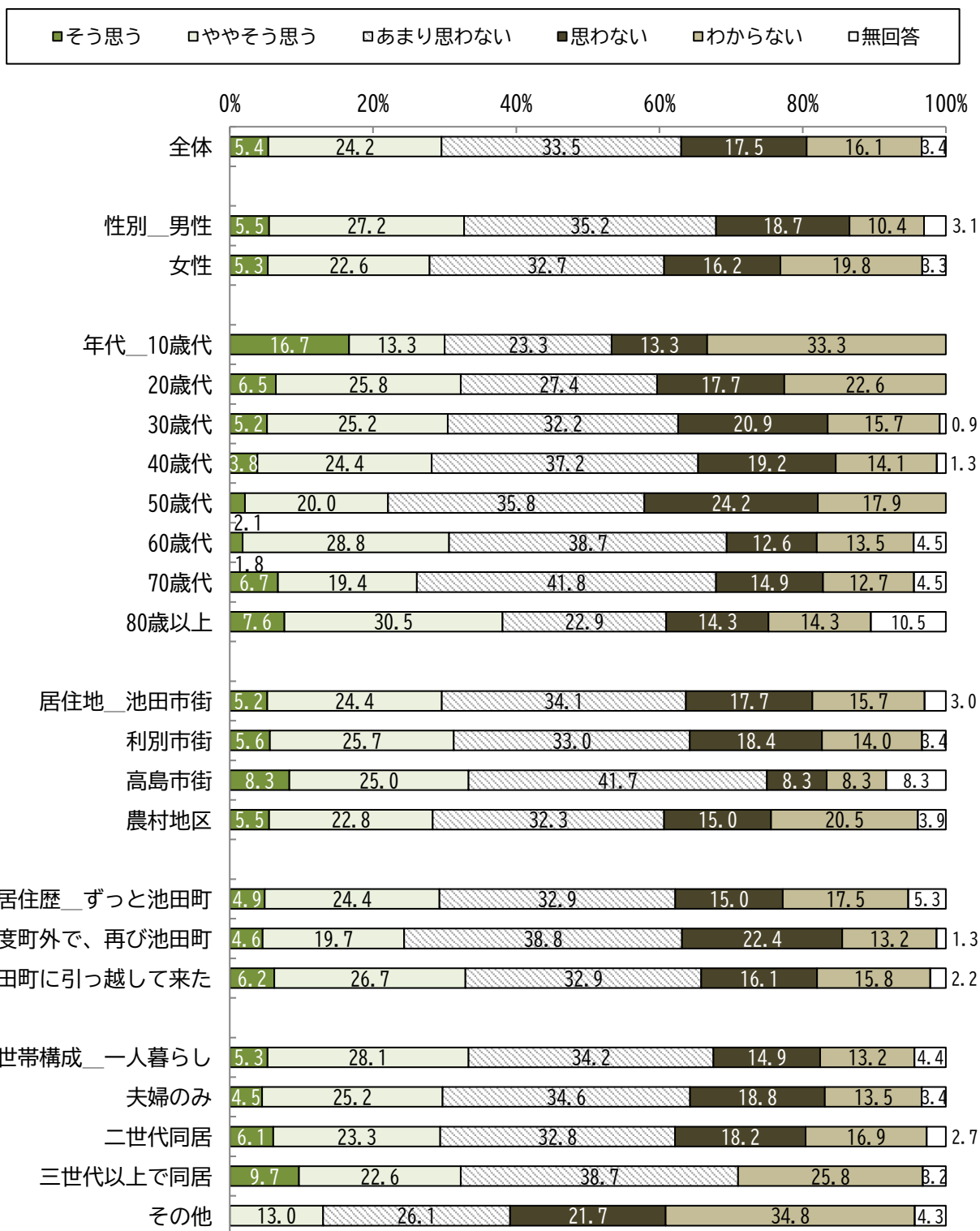
【問8】3.住民の意向がまちづくりに反映されている [741]



4.まちづくりの情報が住民に伝わっている

- 性別で見ると、「わからない」は女性の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、「そう思う」は10歳代で最も高くなっています。一方、「思わない」は50歳代で高く、約4分の1を占めます。

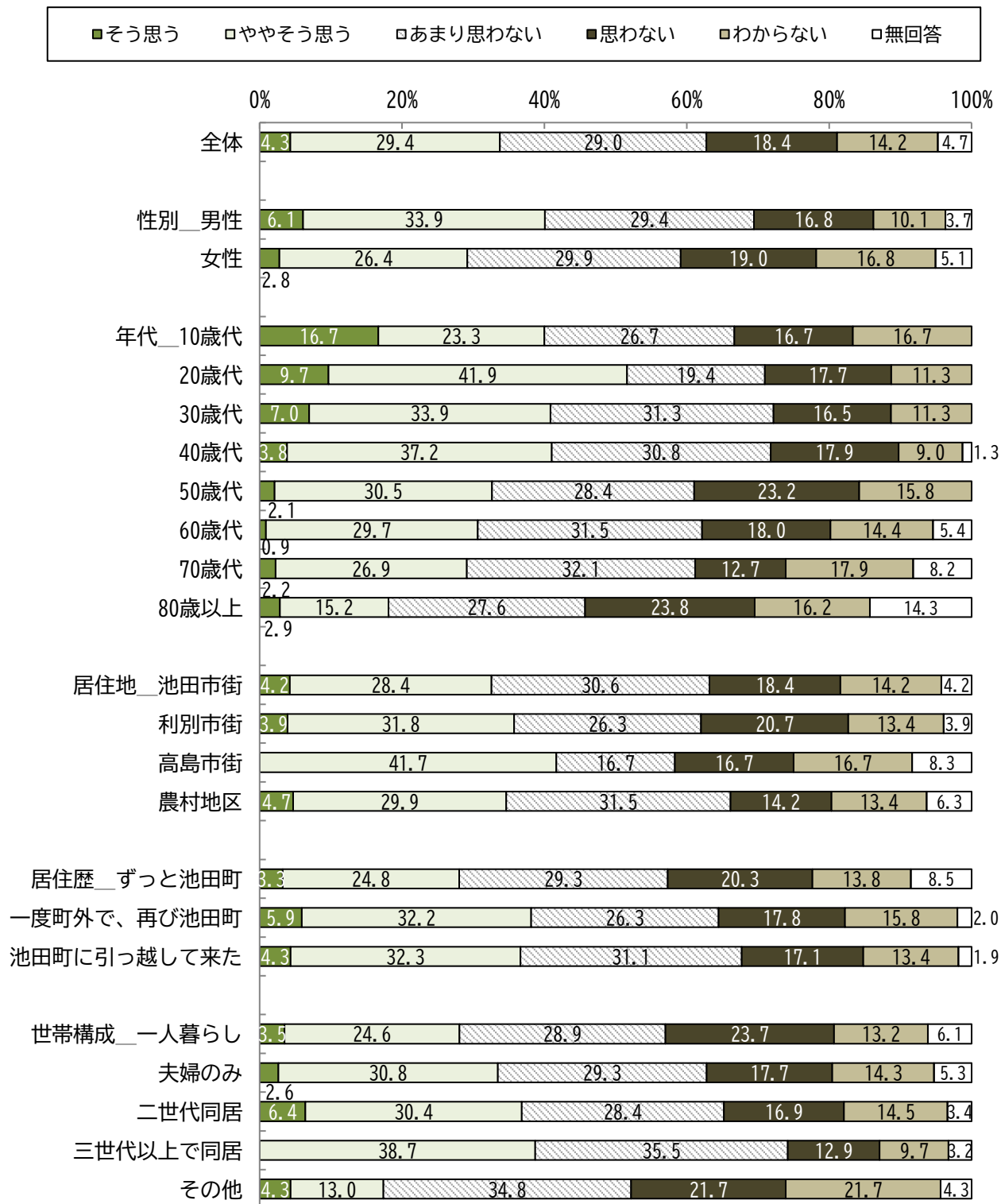
【問8】4.まちづくりの情報が住民に伝わっている [741]



5.まちづくり活動に参加したい

- 性別で見ると、「ややそう思う」は男性の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、「そう思う」は10歳代が最も高く、1割をこえます。「ややそう思う」は20歳代で最も高く約4割を占めます。一方、「思わない」は50歳代と80歳以上で2割以上を占めます。

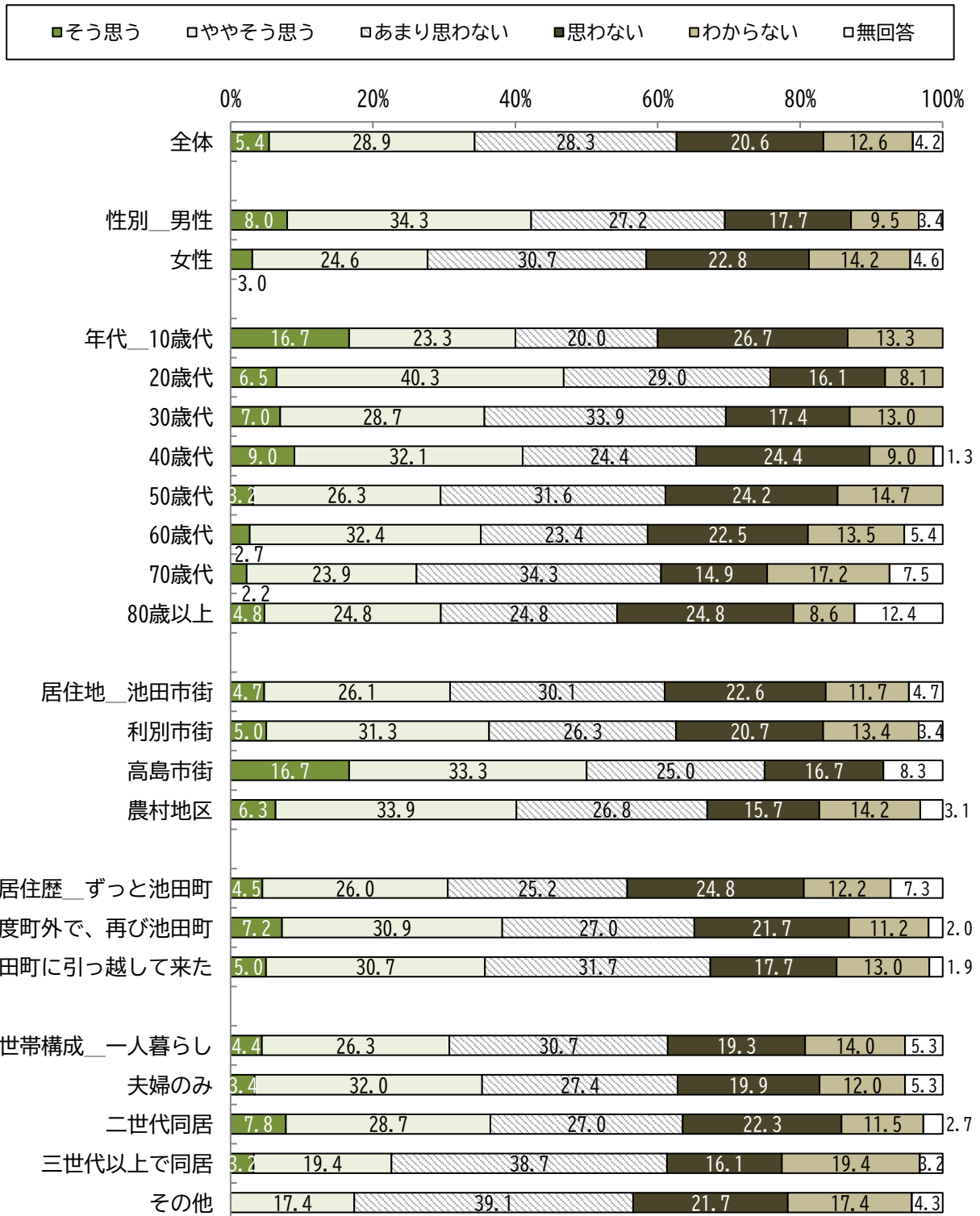
【問8】5.まちづくり活動に参加したい [741]



6.まちづくりに直接意見を言える場があれば参加したい

- 性別でみると、「ややそう思う」は男性の方が高くなっています。
- 年代別でみると、「そう思う」は10歳代が最も高く1割をこえますが、「思わない」が最も高いのも10歳代で4分の1をこえます。

【問8】6.まちづくりに直接意見を言える場があれば参加したい [741]

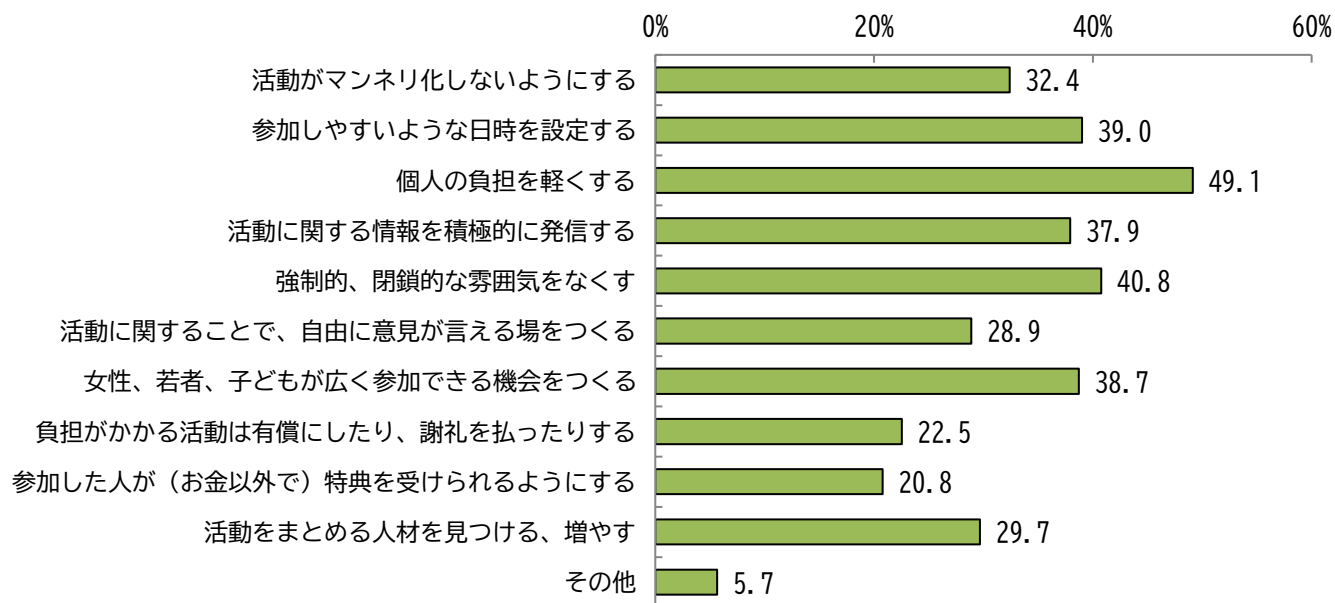


問9 まちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと

問9 地域の活動やまちづくり活動に多くの人に参加するためには、どのようなことが必要ですか。
【あてはまるものすべてに○印】

○「個人の負担を軽くする」(49.1%)が最も高く、「強制的、閉鎖的な雰囲気をつくす」(40.8%)、「参加しやすいような日時を設定する」(39.0%)、「女性、若者、子どもが広く参加できる機会をつくる」(38.7%)と続きます。

【問9】まちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) [741]



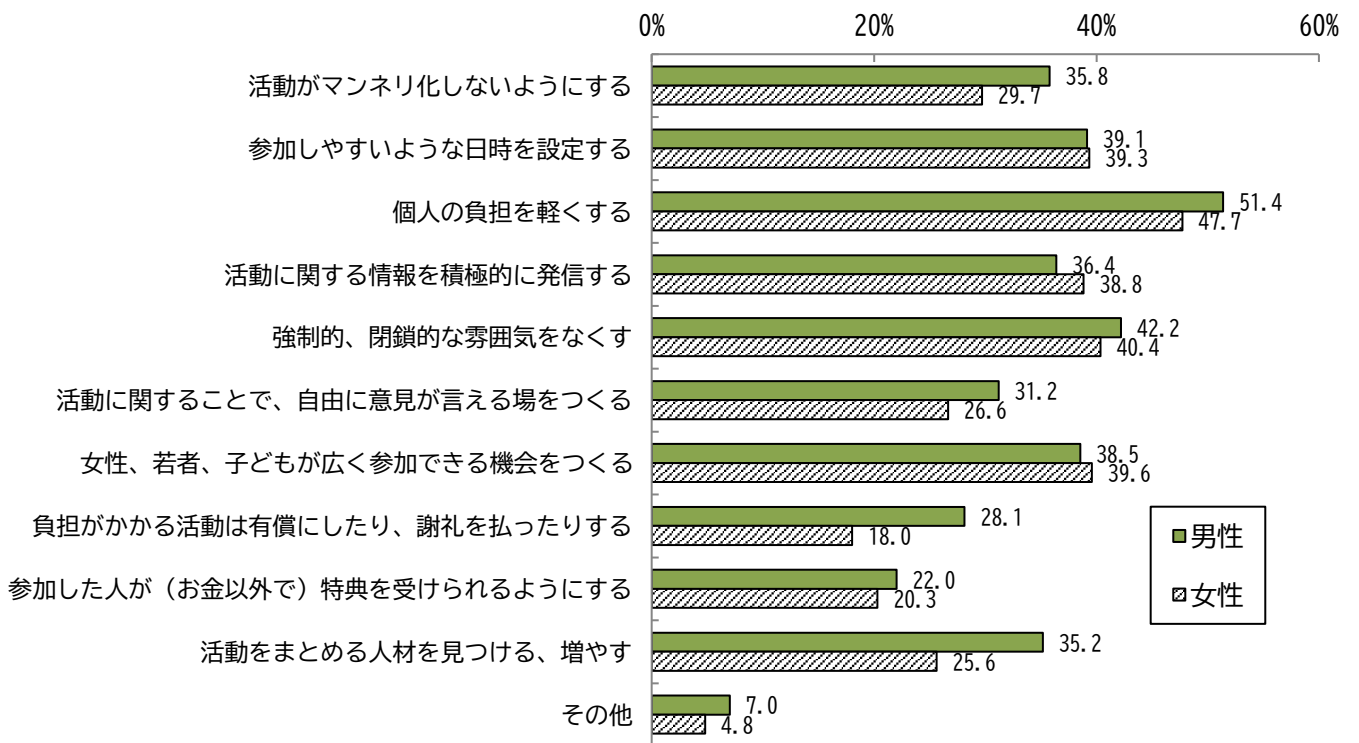
※その他の内容:

- ・有償にする。
- ・日当5万円。
- ・清見温泉の入浴券等。
- ・足の確保。農村地区
- ・帰りたくなったらすぐに帰れる。お金を払う町から。
- ・目標ゴールを明確にする活動にする。
- ・まちづくりに参加したことが実感できる成果。
- ・基本的な活動内容を明確にする。
- ・活動の成果が行政の施策、事業などに反映されること。
- ・各個人が参加してる感を感じられるようなレスポンス。
- ・意見に対するフィードバックがあると、また意見しよう、活動に参加しようと思えると思います。
- ・民間企業の力を借りるのもひとつの手だと思う。
- ・専門家の助けを借りる。
- ・各種の専門協力者の発掘。
- ・年齢関係なく参加した人達が大きな声で笑い話す場であってほしいです。
- ・年齢が高くなり行動がせまくなってきている(金も含め)
- ・町民にチラシなどで知らせる。
- ・集団で現地で行う活動だけでなく、一対一で、時間に融通が利き、LIEのテレビ電話機能等で家にいながら参加可能で、近所に参加が知られにくい匿名性を持たせる。同世代で同じ町出身でも顔を合わせたくない人は誰にでもいる。
- ・若い人の意見を取り入れる。
- ・自分や家族の事で手一杯な人はまちづくり活動にまで目を向ける余裕がないと思います。一人一人が経済的・時間的ゆとりを持てる様な環境を作るしかないです。
- ・各地区にある組織と町の各課、職員との接点を作る。
- ・お年寄りの方の意見が邪魔になってしまう場合があるので議題によってはいない方が良い。
- ・お金の流れなど、なんでも「見える化」する。
- ・いつでも人が集まって情報交換や意見交換できる場所を作る。
- ・会合の場などで、意見を言う会、得意でないので、書面関係役員と個別話すか、書面提出で…。

- ・個々のモチベーションにより異なりますが、環境作りが大切でそれにより参加が増える?
- ・毎回同じ人で運営されているのが気になる。どこから声をかけているのか?
- ・身内だけじゃつまらない。
- ・自分は障害者で一人暮らしだから人との接点が少ないので参加しにくいしその勇気もない。
- ・「池田町第5次総合計画」について広く町民に周知すべき。

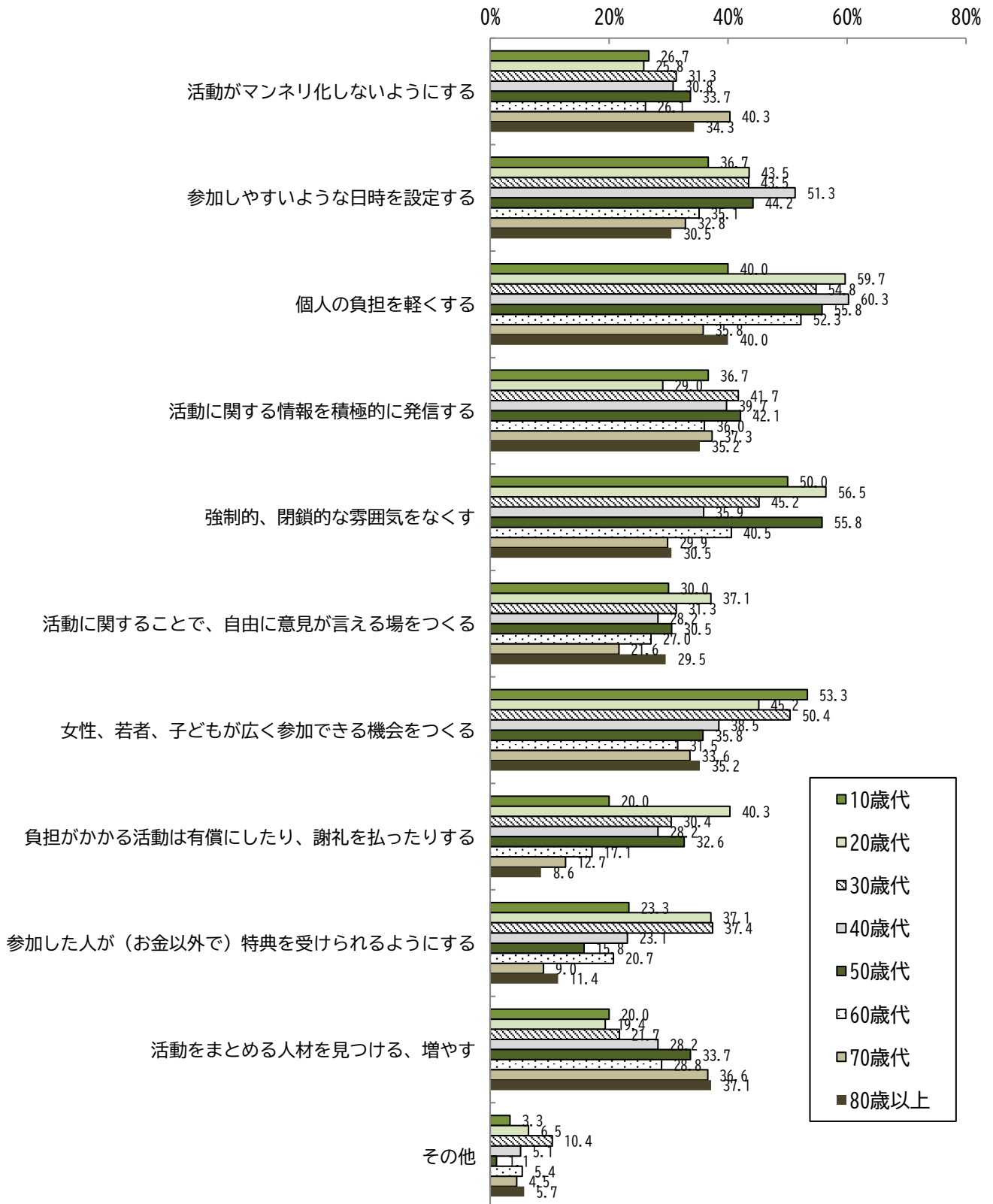
●性別で見ると、男女とも「個人の負担を軽くする」が1位です。「負担がかかる活動は有償にしたり、謝礼を払ったりする」や「活動をまとめる人材を見つける、増やす」は男性の方が高く差がめだちます。

【問9】まちづくり活動に多くの人が参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) [性別]



- 年代別で見ると、20～60 歳代と 80 歳以上は「個人の負担を軽くする」が1位ですが、「10 歳代は「女性、若者、子どもが広く参加できる機会をつくる」、70 歳代は「活動がマンネリ化しないようにする」が1位です。

【問9】まちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) [年代別]

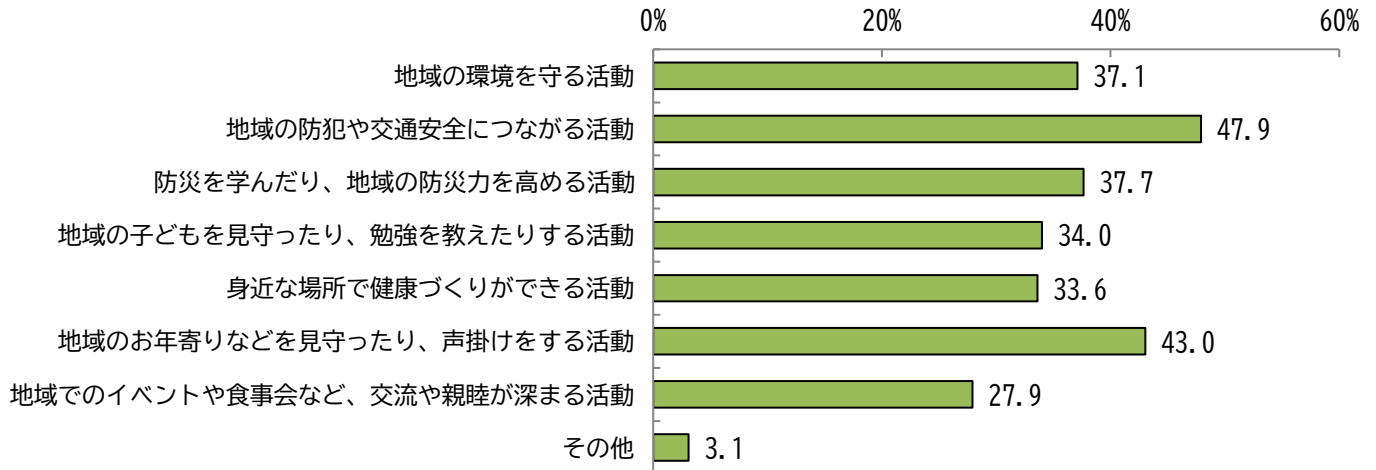


問 10 大事だと思う地域活動

問 10 地域の支え合いや、安全・安心な地域づくりを進めていくために、どのような活動が大事だと思いますか【あてはまるものすべてに〇印】

○「地域の防犯や交通安全につながる活動」(47.9%)で、「地域のお年寄りなどを見守ったり、声掛けをする活動」(43.0%)が続きます。

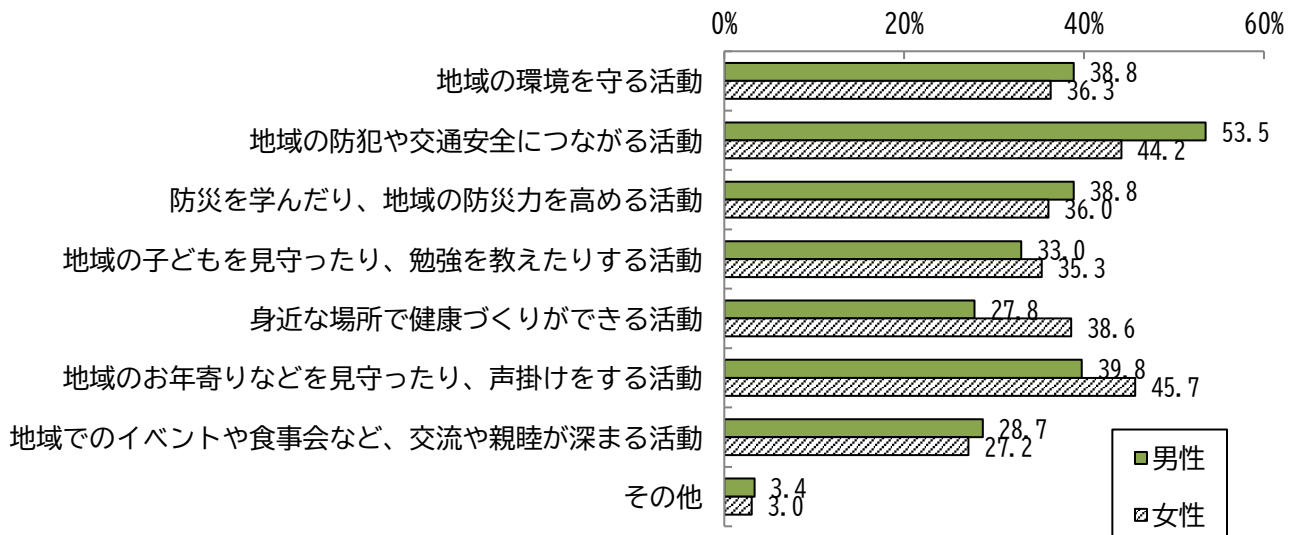
【問10】安全・安心な地域づくりを進めていくため大事な活動
(あてはまるものすべて選択) [741]



※その他の内容：・役場職員の積極的な地域活動への参加。役場職員は仕事以外でも積極的に挨拶して欲しい。・町民が好きな時に集まって交流できるような場所が必要。・町全体の交通路の整備、草刈りによる景観の美化で治安の向上。これら整備はボランティアではなく業者に依頼することで雇用の確保、経済を回し税収を増す。・地域の良さを発信できるように活動。・小さなグループで進める。・子育て世代の声を直接聞きにくる場や会。・ワイン祭りの様な閉鎖的な祭りではなく、町外からも参加しやすいイベント(イベントの際に町内全体で協力して駐車スペースの確保)・これからはもっとお年寄りが増えるので、その方たちが暮らしやすくしてほしい。お年寄りだけで暮らしてらっしゃる方も多々いる中でお年寄りの足がなかったり(車)、理解に時間のかかる事が多いと思う。・年金手続き・マイナカード等個人情報なので簡単では困るが難しすぎるのではないかと思う。・全部あてはまるが皆が積極的にできるように。

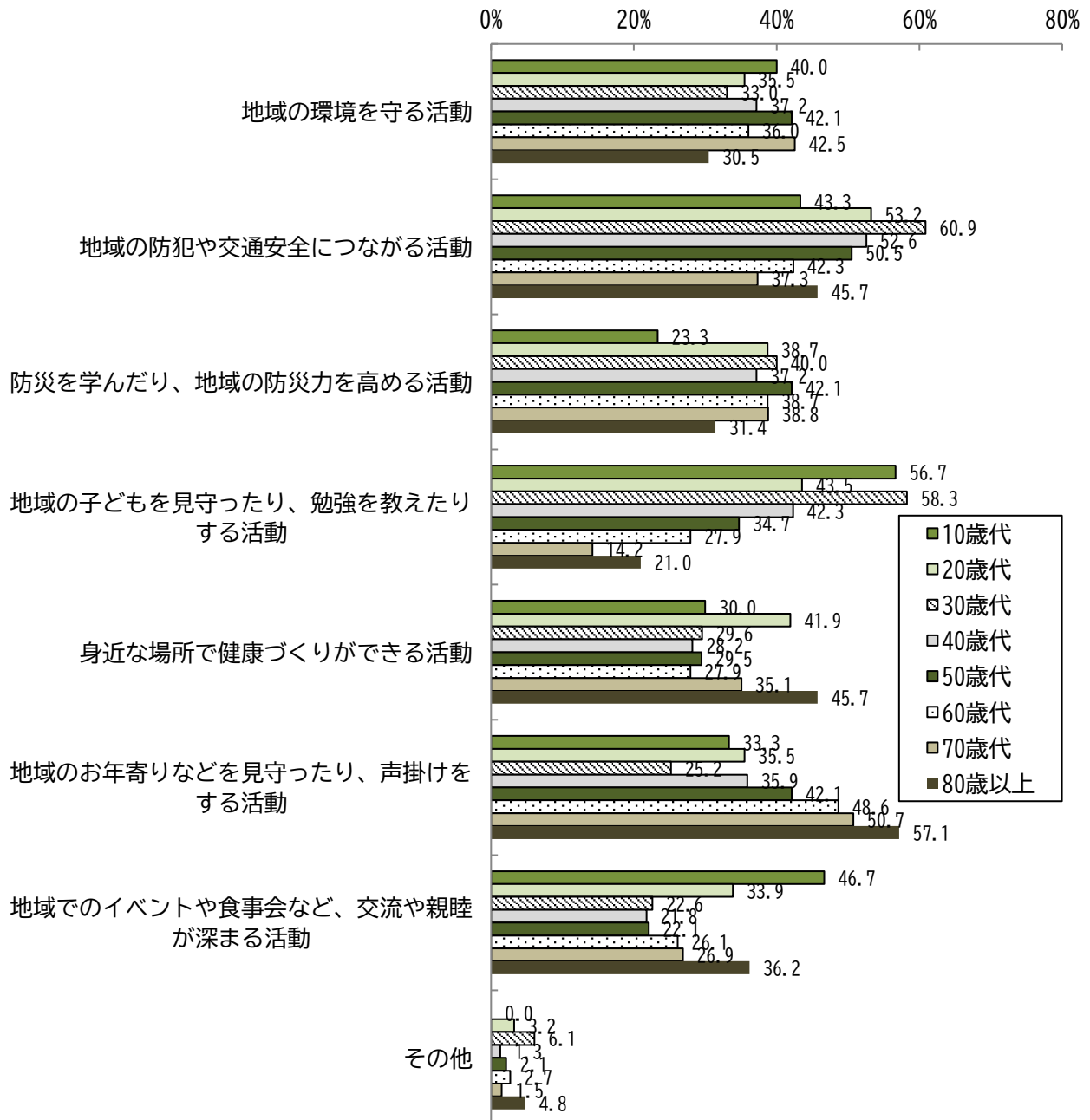
●性別で見ると、男性は「地域の防犯や交通安全につながる活動」、女性は「地域のお年寄りなどを見守ったり、声掛けをする活動」が1位です。

【問10】安全・安心な地域づくりを進めていくため大事な活動
(あてはまるものすべて選択) [性別]



- 年代別でみると、10歳代は「地域の子どもを見守ったり、勉強を教えたりする活動」、20～50歳代は「地域の防犯や交通安全につながる活動」、60歳代以上は「地域のお年寄りなどを見守ったり、声掛けをする活動」が1位です。
- 「地域でのイベントや食事会など、交流や親睦が深まる活動」は10歳代で高く、他の年代との差がめだちます。

【問10】安全・安心な地域づくりを進めていくため大事な活動
(あてはまるものすべて選択) [年代別]



問 11 大事だと思う地域活動【自由記載】

問 11 問 10 のような、地域の支え合いや、安全・安心な地域づくりを進めていく活動で、もっと具体的に「こういう活動が大事では」「こういう活動が（もっと）あったらいいのでは」などの意見やご提案がありましたら、お書きください。

こども

- ・ 夏休みに小学生が地域ごとにラジオ体操をするのを小学生だけではなく地域の方が集まって行うなど、簡単に集まれる機会を増やす。
- ・ 子供達の遊ぶ所がない。移住した人が子供を遊ばせられない。I か所でもいいので屋根つきのおもいっきり遊ばせたい。
- ・ 子供にスポーツを教える活動、水泳など。
- ・ 子供が将来も地元で生活したい、地元のために働きたいと思えるような地域づくり（大人と一緒に地元のために働いたり、安全、安心につながるようなボランティアに参加するなどの経験を積ませる活動）。
- ・ 子どもを地域で見守り、育てるという雰囲気が大事。高齢者世代を中心にお時間のある方が通学時間に顔を出して、通学を見守ることがあっていいのでは。
- ・ 子どもや、高校生が活躍できる活動。
- ・ 子どもの遊び場が少ない。せっかく町に高校もあるのだから若者離れしにくい環境にする必要があるのではないか。
- ・ 子どもの育成環境に力を入れて欲しい。特産のワインばかりに力を入れお金をかけてる気がしており、ワインを飲めない者としては不満もある。子どものための陸上競技場や野球場、河川敷ではないサッカー場、療育のための放課後デイなど子どもの環境が不十分だと感じている。これからの池田町を担う子どもたちを第一に考えお金をかけて欲しい
- ・ 子どもセンターやコアラだけでなく在園してる子育て世帯も参加できるイベント(土、日)があったら嬉しい。
- ・ 学生が学校や塾以外でくつろげる場所があったらいいと思う。夏の炎天下の中、外で待機していた学生を見て涼しい室内があればいいのと思った。

交流が深まる企画、イベント

- ・ 交流を増やすべき
- ・ ふれあい広場のような地域に根差したイベント・交流事業(過去の町民ワインパーティー)を池田町として行うなど
- ・ 既存のイベント(観光協会:大物産展/JA:大収穫祭/商工会:夏祭り)への積極的支援協力および参加手伝いなど。
- ・ 町民の特技(例えば着付けが出来る、手芸が出来る、電気に詳しい、救命の資格を持っているなど)を集めて学校の総合の授業や放課後に生徒と町民をつなげたり町民と町民をつなげる活動。町民の作ったもの(農作物、手芸品、陶芸品など)を販売し町民の収入の足しにする活動(トラック市みたいな)
- ・ 役場側は何かをやらなければという気持ちは特に強いでしょうが、各課でもそうでしょうが、町づくりを本当に地道にやるには、人と人との接点があればつながらないと思います。職員、特に若い入りたての職員と住民との接点を作り、その出会いと時間が次の職場に移動したり、昇格して行く時に顔を知っていれば、何かを依頼したり意見を聞く時に大事になるのではないのでしょうか。「出会いの課」が必要では？
- ・ 地域でのイベントが少ないので交流も少ない。食や農業以外のイベントを企画して欲しい。スポーツイベント(バレー、バスケ、バドミントンなど)
- ・ 町内のマラソン大会の実施
- ・ 大きいイベントじゃなくてもいいので、田遠ホール前やワイン城の広場をもっと活用して町内外の人を呼び込んで欲しい。子供が遊べるようなスペースを作って欲しい(屋内)。冬まつりみたいな行事を復活させて欲しい。
- ・ 色んな年代の人が参加できる、ボランティア活動やイベントを実施すること。
- ・ 地域の農業者と非農業者が関わり、交流できる機会が増えると良いと思う。(マルシェなど)地元の産業を理解し、誇りに思う人が増えると思う。
- ・ 池田町にある企業が住民との交流を深めて、互いのことを知る機会を設けた方が良い。
- ・ 地域の支え合いは大事。一人住まいの方の交流の場が必要。いこいの場が必要。
- ・ 集まる広場を作り、町民の方がほとんど参加し安全などの大切さを知ってもらえるように講演をすべき。
- ・ 音楽フェスなどの開催で、町民の横のつながりを強める。世代を越えて。

- ・まちづくりに関するお金の流れの見える化。役場職員だけでは、限界なのであれば民間企業の力を借りる。音楽フェスなどの開催により世代を越えて住民同士のつながりの場を設ける。
- ・御近所や地域の横のつながり、顔見知りになることで子育ても協力を得て、育児できました。顔が知れる場に参加することが今はハードルです。コロナ禍で外出しなかった期間がすっかり通常となり出かけない生活が楽になりました。何か楽しそうな企画があれば出かけたいたいという気持ちはあります。
- ・古くから行われて来た行事やイベントなどの歴史の紹介を失われた事なども紹介する。広く町民に知ってもらう事で新しい何か(意見)提案してもらえるのでは？
- ・コロナ禍ですべての活動がストップしていたが、少しずつ動き出してきたので、町内会で旅行とか食事会などで以前のように交流の機会があれば良いと思う。
- ・この頃、鉄道の町であった頃のイベント行われています。懐かしいと思う反面、当時を今と比べる方々も多いのではないかと思います。なるべく買物や給油などは町内でと考えていますが、シャッター店が多く何かとは皆さんが思っていることでは。「勝海」に他町の取組も行事も出ています。夫婦では浦幌町は人口少ないのに元気に見えるネと話しています。若い人が大変さもあるでしょうが、活動できる支援を自治体や回りの人方ができるようになればと思っています。
- ・子どもとお年寄りの方の交流をできるようなイベントを作って、独居の人の刺激をあたえて、健康寿命をのばすなどそのような活動があってもおもしろいと思います。スタッフはボランティアを募集して若い人を集めるのもいいなと思います。
- ・お年寄りの意見は大変ありがたい。が、未来の子どもたちがとても大切に、子供ファーストの社会になっていったらいいのになあ…と思う所。お年寄りと子供と一緒に遊んだり学んだりするような活動があればおもしろそう。
- ・夏まつり→充実していると友達を誘って行こうと思う人が増えると感じる(時に20代前後は久々に…と)
- ・夏はコンパス、田園ホールなどでお祭りを開いてくれて町の人たちと楽しめましたが、冬はあまりないので子供たちも楽しめるイベントがあればいいなと思います。
- ・他町村から引越してきましたが、となり同士のつきあい。町内会のつきあひも余りないので、町内会からの町内のみennaに対しての行事の参加呼びかけが必要と思う。
- ・地域の会合が少なく、会合を多くした方が皆の意見が集約出来る。

防犯

- ・防犯対策で護身術を学べる活動があるとよいです。
- ・小、中、高校生が犯罪に関わらないようにするために学校で伝える頻度を増やす。
- ・夜間のパトロール・コンビニなどでの防犯訓練。
- ・火の用心の夜回り等。

交通安全

- ・学生の交通安全についてはいつも誘導の方たちが熱心に行ってくれており、安全が保てられていますが、高齢や大人の方が、横断歩道ではない所から急に出てきたり、細い道のまん中を歩いていたり、高齢の方への交通安全指導も必要に感じます。
- ・セイフティママさんの取り組みは続くと良いと思います。

防災

- ・従来の活動では参加が固定化してるし高齢化している。他の人にも参加してもらうには活動に参加する動機付けとして意識が高い防災をきっかけに次に繋げていく取り組みが必要。
- ・地域での防災が積極的に推し進める組織。例えば地域防災会議なるものが必要だと思います。毎年訓練をし、それを町内で全体会議をし、今後の災害対策に役立てるべきかと思っています。

高齢者支援

- ・独居老人宅への買い物支援、農村部老人の通院支援。
- ・町民の横の繋がりを深めるきっかけ作りとして、例えば「町民全員ゴミ拾いの集い」なんて事を行事としてやってみるのはいかがでしょうか？
- ・高齢者が気軽に立ち寄れるカフェをつくる。(大通り)
- ・高齢者が活躍する(できる)地域づくり
- ・介護情報誌みたいな、他の人がどんな介護してどんなサポートを受けてるとか、情報交換ができるようなものがあったらおもしろそう。子育てとかも。

- ・地域の高齢者の生活状態を個人の承認のもと、把握し災害時助け必要な方の声かけ担当を何人かに願ひする制度を。救急時に必要な・住所・名・連絡する家族・病名・かかりつけ医・服薬している薬等がわかるカードを配布。置き場を決めておく。
- ・70代80代になっても、元気に自立して池田町に住みたいと考えています。貯金をするように筋力を強化する事は年齢と共に必要と感じています。家にとじこまらず外に出る機会があると又考えも変わってくると思ひますし、特に男性がなかなか外で運動する機会もありません。何か良いアイデアがあると良いなあ…

環境保全

- ・市街地の町並を町の力を借りて少しでも良くして行きたい。活気のある町並を望みたい。
- ・町内の山林を荒廃させないように、高齢者の健康管理のために間伐作業をしてもらう仕組みをつくる（気軽に参加できるように）。
- ・放置された空き家の解体。ボイラー暖房エアコンの補助金。ねずみ害防止のためのネコの避妊去勢の支援。クマ害防止のためのイヌの避妊去勢の支援。未成年喫煙、飲酒の防止←やってる子けっこういる。親世代がやってるからみんな甘い。学校内のいじめやケンカを学校外機関で監視できるようにする。小さい芽は取るべき。町全体の清潔感を上げて治安向上、ボランティアや施設でなく、業者に委託して経済を回し税収を上げる。

移動手段

- ・地域の活動は大事なことですが、高齢になると出歩くことが年々少なくなり、活動等に参加したくても移動手段が難しくなってきたりするために参加を拒むことが多々あります。有料でもよいので送迎して頂けると活動に参加できる方が増え、また参加することだけでも交流、親睦が深まるのではとおもひます。
- ・農村での足の確保ができれば安全、安心の地域創につながると思ひます。そうする事で社協の行事にも参加できると思ひます。

その他

- ・気軽に挨拶できる雰囲気づくりが大切だと思ひます。
- ・いざとなったときに隣近所が協力しあえるような仕組みができるよう地域で動く
- ・Discordなどのツールを使用して地域活動ができれば、若い人など参加しやすい（活動時間の制限を受けない）ので、高齢者の方にスマホやパソコンの使い方を教養して、いつでも意見交換できる環境があれば、より良いと思ひます。
- ・高齢者も若い人も住みやすいアナログとデジタルが両立した取り組みがあると素敵だと思ひます。
- ・自主的に地域を守る人材。育成に努力して行く人が現われてほしい。自己的で主張する人が多い。
- ・民間企業がに入ったサービスがあれば、町内で活動できる人材がそもそも少なすぎる。
- ・職員の行動力に期待します。
- ・高齢化で町内会活動の担い手（役員）が不足しがちです。役場職員の応援があると助かりますね。
- ・理想はたくさんありますが、これだけ老人の町になると町としても運営がむずかしくなると思ひます。若い人達は町内会にも入ってくれる人もほとんどいなく、町内の草取りやゴミ集めなどむずかしくなっています。私達70代が出来なくなったらどうなるんだろうと不安になります。
- ・町は今安全なので違うことに力を入れた方が、いいと思ひます。やる気を感じられないのでどんなことをやっているかとか広めた方がいい。
- ・自分で考えてもなかなかいい案は出てこないが、日本各地でそういった活動を推進している地域が必ずあるはずなので、そういった活動例が提示されれば、その中で池田町にあったものを選べるので、具体的な考えが出やすくなるのではと思ひます。
- ・町内会も高齢者が多くて、若い人がいなくて困っています。アパートがあるのですが、入会していないので、会が小さくなっているのが現状です。
- ・町内会の参加が少なくなっていると思ひます（単身世帯など）。顔の見える関係性づくりが大切と思ひます。町内会をどう運営しているのか、新しい取り組みや考え方を共有したい。
- ・基本的には自治会の活動。会員がもっと参加しやすい自治会の雰囲気醸成。自治会運営の負担感を減らすために積極的に行政が介入してもいいのでは。
- ・活動を支援するためには、しっかりと謝金を支払う事が重要である。
- ・活動するには体と頭が必要で時間も必要、そしてある意味お金も必要。60年前の池田町と60年後今日の池田町では大きく内容が異なります。その異なっている状態を理解して見ると、ものすごく大変な事が分かります。何もしなければ予想通り減少が進み更に大変になる事は全ての人は理解していると思ひます。提案というものは難しく分かりませんが他人に頼む事となりますが「指導者・リーダー」の強力な力が必要と感じます。リーダー（強力）の発信があれば協力は出来ると思ひます。次の50年の「タメニ」

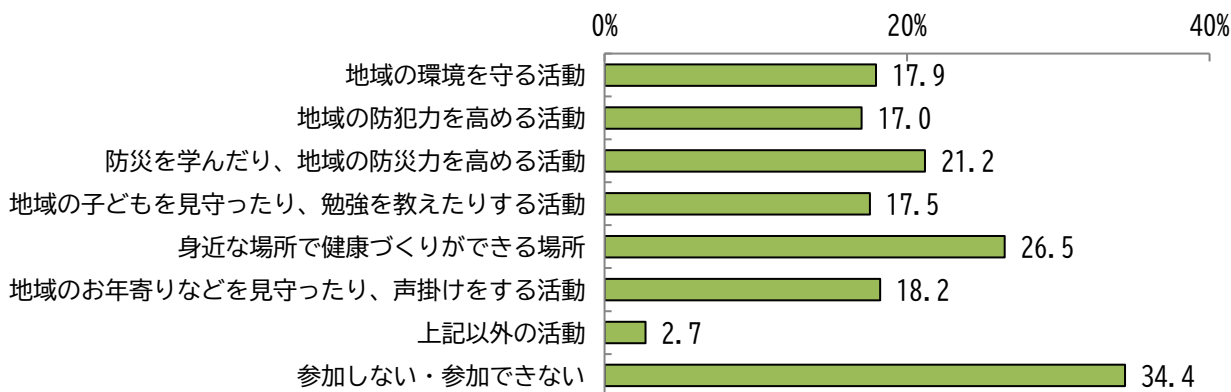
- ・ 役場(職員)と町民との交流並びに事業協力を増やして、町民との親睦が深まる活動をしてほしいと思う。
- ・ 役場の人がそもそも今どの部署にいるのか、どこでどのような手続きができるかわからない。例えば、マイナンバーカードにひも付けされる制度、免許や保険証の手続きどこで聞けばいいのか、それぞれの課ごとにできる一覧的なものが各家庭にあれば便利かも。町がどの方向に進むべきか、一次の農業をもっと支援するのか、道の駅的なもので、人の流れをどうもっていきたいのか?もっと話す事が多くあるはず。
- ・ 役場に行きやすくしてほしい。今はとても行きづらいです。ババより

問12 参加したい地域活動

問12 あなたの地域にどのような活動があったら参加したいと思いますか。【あてはまるものすべてに○印】

○「参加しない・できない」(34.4%)が最も高いですが、次に高いのは「身近な場所で健康づくりができる場所」(26.5%)で、「防災を学んだり、地域の防災力を高める活動」(21.2%)が続きます。

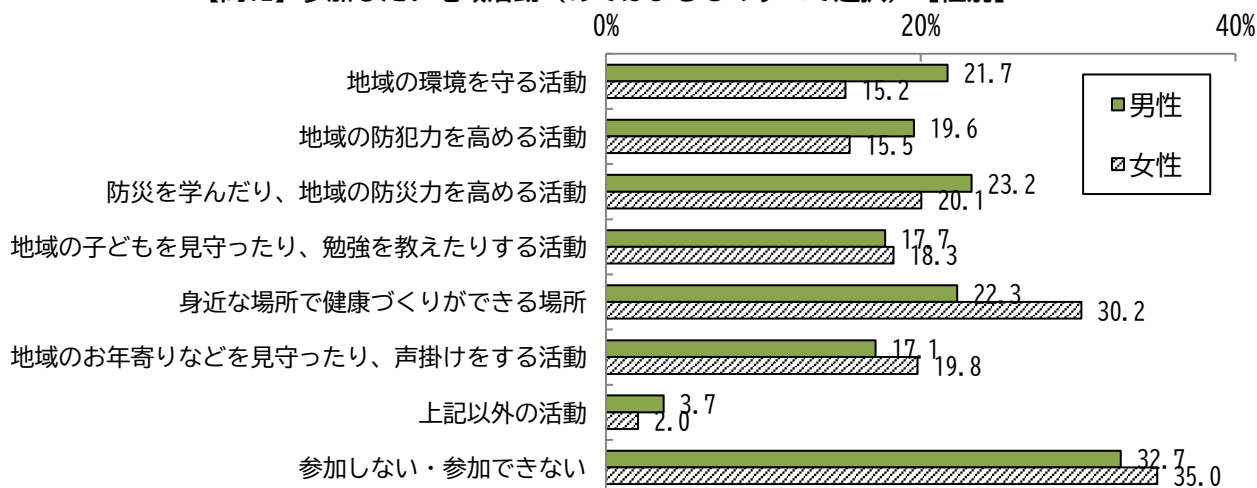
【問12】参加したい地域活動（あてはまるものすべて選択） [741]



※上記以外の活動の内容：・スポーツ(2)・軽スポーツなどを年齢・年代を超えて交流し、楽しめる活動。・専門知識をもった少年団活動員の配置→指導員の負担軽減。・芸術。・年齢を問わない活動。・趣味に関する活動。・自分が勤めている会社のことを知ってもらう。若い世代(10代~30代)の集まり。・企業誘致、起業する人のサポート。・犬や猫の保護活動、ボランティア。・観光の町を復活させるためには、小、中、高校と観光についての勉強をさせる。産業の振興のためにも起業家を育成する。・ワインまつりに町民が参加したいと思える、あるいは町民が知りあいを招待したいと思える形に変えるべき。そのために今あるさまざまなイベントを集約整理してはどう。・ふれあい広場のような地域に根差したイベント、または交流会などの活動。・いこいの場を提供、雑談等が出来る場所の提供。・SNSを使った活動

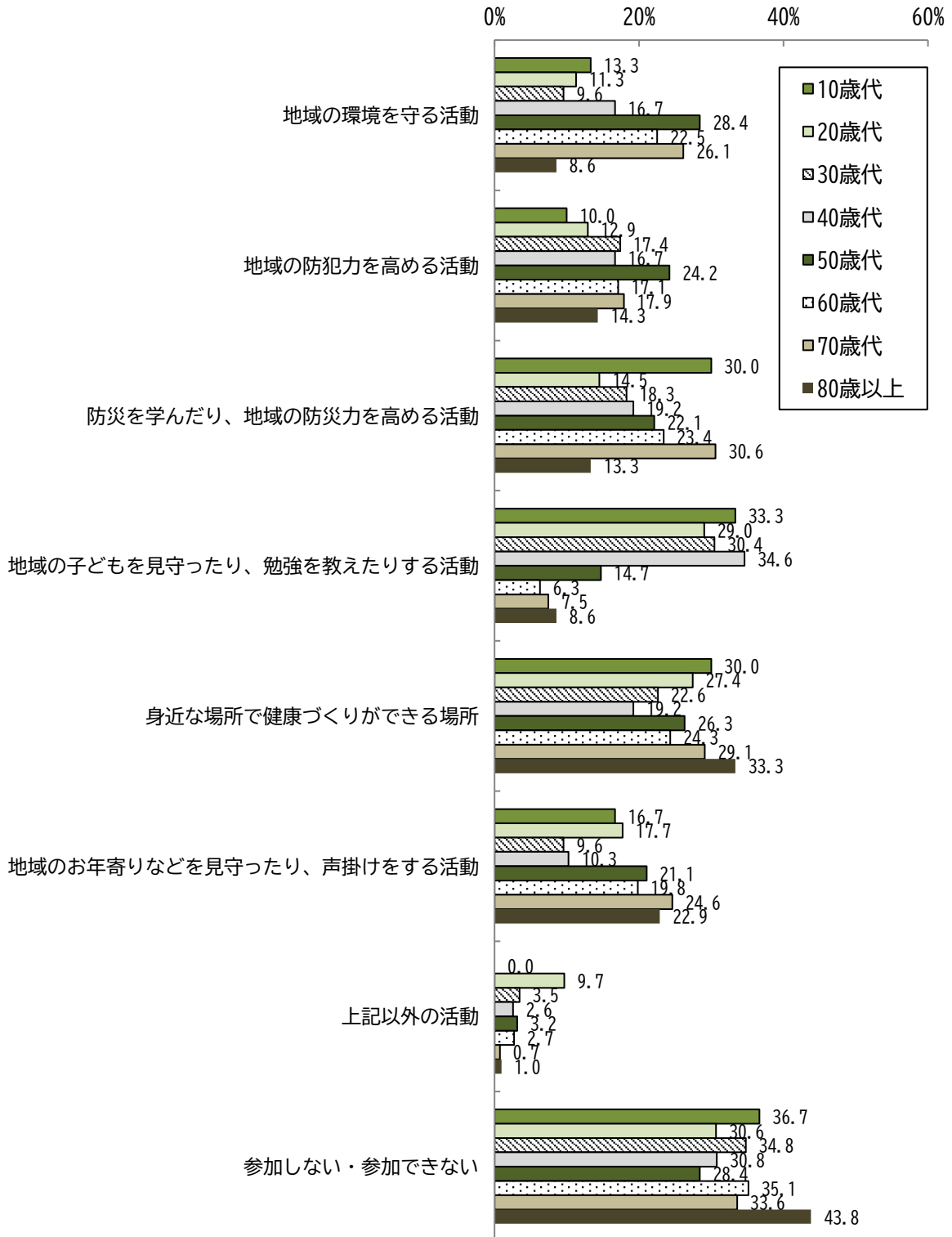
- 性別で見ると、男女とも「参加しない・できない」が最も高いですが、次に高いのは、男性は「防災を学んだり、地域の防災力を高める活動」、女性は「身近な場所で健康づくりができる場所」です。
- 「地域の環境を守る活動」は男性、「身近な場所で健康づくりができる場所」は女性で高く、差がめだちます。

【問12】参加したい地域活動（あてはまるものすべて選択） [性別]



- 年代別でみると、40歳代と50歳代以外は「参加しない・できない」が最も高いですが、40歳代は「地域の子どもを見守ったり、勉強を教えたりする活動」、50歳代は「地域の環境を守る活動」と「参加しない・できない」（同率）が1位です。

【問12】参加したい地域活動（あてはまるものすべて選択） [年代別]

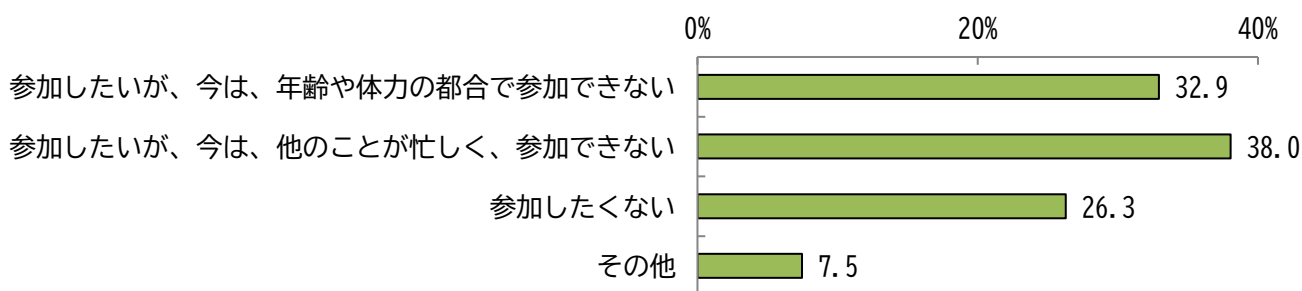


問 12-1 参加しない・できない理由

問 12 で、「8. 参加しない・参加できない」を選ばれた方は、その理由をお答えください。【あてはまるものすべてに○印】

○「参加したいが、今は、他のことが忙しく、参加できない」(38.0%)が最も高く、「参加したいが、今は、年齢や体力の都合で参加できない」(32.9%)が続きます。

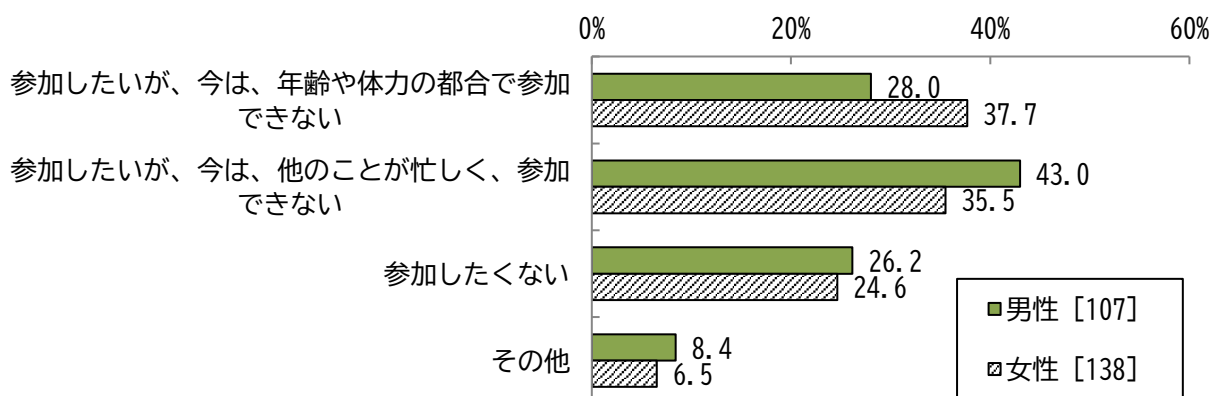
【問12-1参加しない・参加できない理由（あてはまるものすべて選択） [255]



※その他の内容：・仕事の休みが不規則で行けない。・体力が全くないと勇気が出ない。・体を壊してまともに動けない。・持病があるため、迷惑がかかる。・高齢者向けの活動が多く、若者が参加しづらい。・音頭をとれない。技量不足etc。・英語で話してほしい

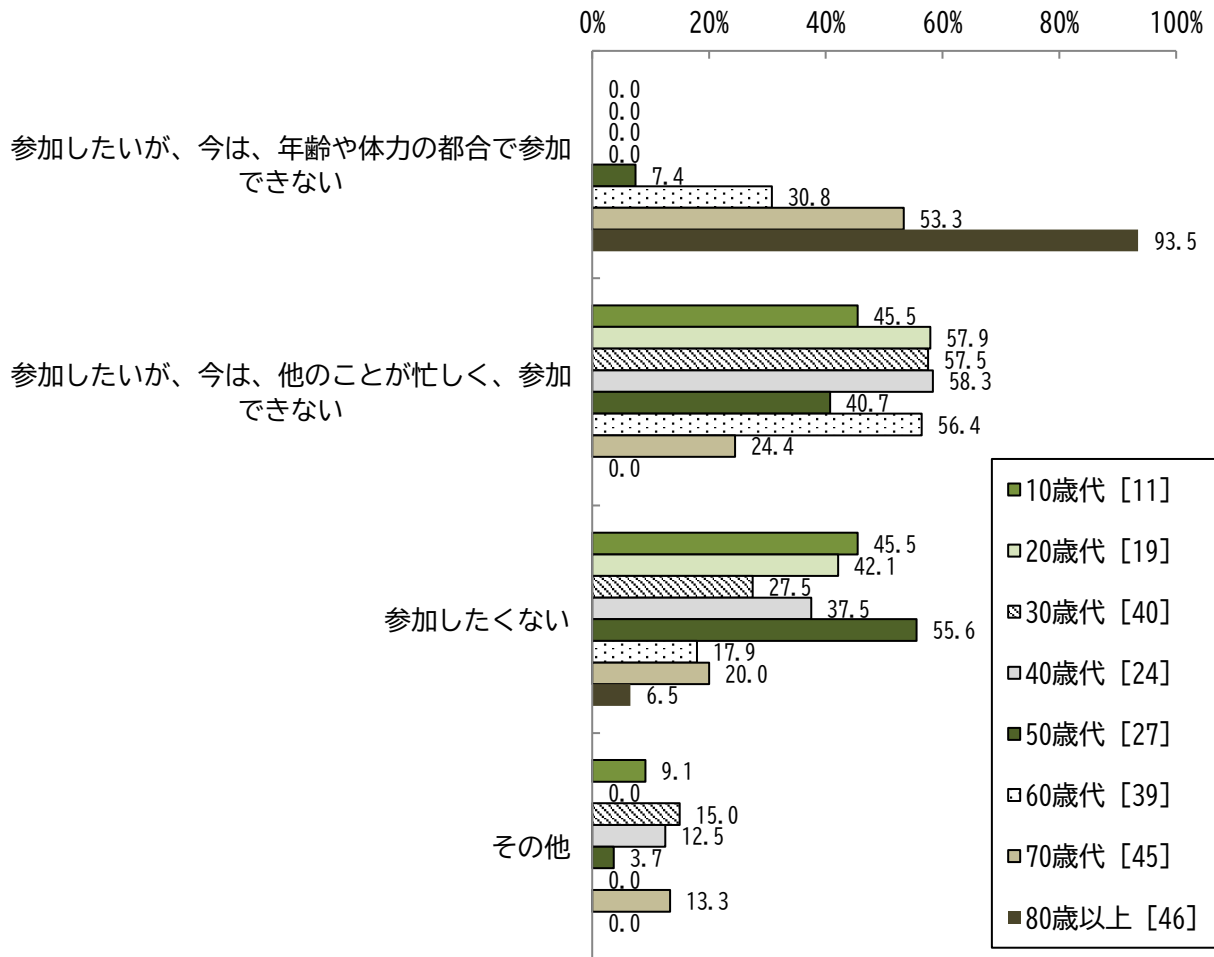
●性別で見ると、男性は「参加したいが、今は、他のことが忙しく、参加できない」、女性は「参加したいが、今は、年齢や体力の都合で参加できない」が最も高く、それぞれ、差がめだちます。

【問12-1参加しない・参加できない理由（あてはまるものすべて選択） [性別]



- 年代別で見ると、40歳代以下と60歳代は「参加したいが、今は、他のことが忙しく、参加できない」、50歳代は「参加したくない」、70歳代以上は「参加したいが、今は、年齢や体力の都合で参加できない」が最も高くなっています。

【問12-1参加しない・参加できない理由（あてはまるものすべて選択）】年代別



問 13 まちづくりに関する自由記載

問 13 池田町のまちづくりに対するご意見、ご提案がありましたらお書きください。

○198 名の方から、回答を頂きました。複数の内容が記載されている場合は分類し、問5の項目の順番を基本に整理しました。

※他設問の自由記載で、設問以外にも幅広い内容が含まれていた内容については、一部こちらに含めました。

農林業

基幹産業の農業に少し力を入れてほしい。排水路の整備等。	男性	30 歳代
町がゴースタウンになっているので、建物をとりこわして、農地を広げたほうが活用できると思う。	男性	20 歳代
町はワインにしか関心がないようだ。池田にもいろんな農産物があるのだから、生産拡大、特産品の開発、宣伝、加工等、JAと一緒にやってほしい。新規就農や町おこし協力隊にも働いてもらいましょう。	男性	70 歳代
農業への支援もっと充実させて欲しい。	男性	30 歳代
農林業については、後継ぎであるご子息の就農を新規就農と呼んで実績とするのではなく、第三者継承を新規就農と呼ぶべきではないかと思う。基幹産業が農業と本当に考えているなら、本腰を入れて第三者継承を進めなければいけない。	男性	30 歳代

商業

JOYWASHのような大型コインランドリー店があるとうれしいです。	女性	20 歳代
カフェなどが増えると嬉しい。帯広などからも美味しいカフェがあれば人が来ると思う。人を集めるのに街中につくる。郊外にあるだけじゃ街中でお金を使わない。	女性	30 歳代
カフェや遊ぶ場を作ってほしいです。	女性	20 歳代
プレミアム商品券のデジタル化(まちづくりに関係するか分かりませんが…)	女性	20 歳代
飲食店、居酒屋が足りないと思う。夜外食したくても全くてできなくて、食事の準備が出来ない日は不便を感じる。	その他	50 歳代
街並をもっと活気のある町に。市街地で買物が出来る街並を希望します。	男性	80 歳以上
商業施設が少ないので増やしてほしいです。町民の意見と他地域のまちづくりで良いところがあれば取り入れるなどしてほしい。池田の大通りがどんどん寂れていって残念です。どうにか空き家などを再利用したりして、若い人が挑戦できる、人がまた集まって賑やかな街になってほしいです。	女性	30 歳代
商店街の活性化のため月に2回、例えば毎月10日、25日を指定して特売日を設けて、町民に日用品を購入してもらおう様にはどうか？	男性	80 歳以上
大通り商店街寂しいですね。池田町価格という変な噂もあり、さびれる一方なのを何とかして欲しいです。特急の停まる町なのにもったいないですね。	女性	50 歳代
池田町で営業している飲食店などと連携し、割引や宣伝などを行う機会を増やす。	男性	20 歳代
池田町内の商店街をもう一度。	男性	80 歳以上
町中にスーパーがほしい。	男性	70 歳代
町民が生産している商品を買える施設(年寄りでも簡単に)	男性	40 歳代
本屋が欲しいです。と言うか、作りたいです。	女性	30 歳代

道の駅

(ライジング跡地について)一時道の駅の噂も聞いたこともあるので、立地的には有効に使える場所と考えています。	男性	30 歳代
「道の駅」が池田にできたら、「やるじゃん、池田町」って思います。	女性	50 歳代
ふるさと納税で得た利益など、街の多くの資金をワインに使っているイメージがあるので、ワインも大事だけど、未来のためには道の駅を作ったほうがいいと思います。	女性	30 歳代
もっと環境を整え観光を強めるためにも、商工会と協力し道の駅を作るべき。	男性	30 歳代
音更の道の駅のように、池田も利別に道の駅を作り、観光客を増やしましょう。「ワイン城にこだわってばかり」では、これからどんどん減っていくと思うので、道の駅にワイン城のチラシやワイン城に行きたくなるようなものを置いておけば観光客も行くと思う(やり方次第で変わるのでは?)。	女性	30 歳代
街の一つの核になるような「道の駅」があったらうれしいです。	女性	60 歳代

各地域の道の駅には、休日などは特に人が来ている。池田町にもあればなあいつも思っている。	男性	50 歳代
他町村のように道の駅を作るのも良いのではないか。	男性	80 歳以上
帯広から釧路への高速道路の充実に伴い、池田町へ足を向けてもらえる様、池田の高速を降りて、立ち寄ってもらえる様な道の駅をつくる。	女性	60 歳代
池田町に道の駅。	女性	70 歳代
道の駅、産直、公園はせめて作って欲しい。	女性	30 歳代
道の駅づくりに力を入れてほしいです…。	女性	30 歳代
道の駅で池田町内事業の食品やいきがい焼きなどを出品してほしい。カフェも併設できればもっと良いと思う。町外の人々がわかり易い場所に道の駅を作ってほしい。そして、町内の人も、毎日通いたくなる様な飽きのないボリュームのある場であってほしい。	不明	40 歳代
道の駅や大きな公園など、魅力的な所を増やす。	女性	30 歳代

観光

なぜ、こんなにワインで有名なのに観光客が少ないのでしょうか。町の中はシャッター街、整備もされていない。	女性	50 歳代
もっと観光に力を入れるべきだと思います。インバウンドの誘致や、ビジネスホテルなど宿泊施設を増やすなど訪れやすい環境を作らないと人も来ません。ワイン城だけを売りにしてもいずれ限界が来ます。これからの池田町の更なる活性化、発展の為にも、早急に取り組むべき課題であると考えています。また、せっかく鉄道があり歴史のある町なのだから、もっとJRさんと連携してイベントを行うなど、交通機関と共に活動するべきだと思います。	男性	20 歳代
ワインのイベント(ワイン祭)などがあっても、ワイン飲めない人は参加しづらい。もう少し沢山の人が参加できるようなイベントがあれば盛り上がると思う。	男性	10 歳代
ワイン城I階物販スタッフの「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」の挨拶が無い。来客に気付かずスマホいじりしてるスタッフも居た。挨拶が無い事に気分を悪くするお客さんも居ると思います。改善を。	男性	40 歳代
ワイン城でもっと参加しやすいイベントを行ったり、ライトアップなどを行わないと過疎が進む一方だと思う。ドリカムのあることは、もっとアピールすべき。	女性	10 歳代
ワイン城の他にも観光場所がほしい。	男性	30 歳代
ワイン城の入口まで昇る道の両脇に芝桜を生えてはどうか。ワイン城に向うJR線路をまたぐ跨線橋が老朽化しており、サビ、クモの巣が有る時が有り、整備して綺麗いに…。ワイン城との景観を良いものに(観光客も使用しています)。	男性	70 歳代
観光にもう少し力を入れて欲しい。	男性	50 歳代
観光もワイン城しかないため、他にもあったらいいなと思います。	男性	30 歳代
交通量の多い利別に比べ、池田町内のシャッター街は閉鎖的な雰囲気になりがち。観光の街なのであれば、もう少し明るい街作りを。	女性	40 歳代
今年のドリカムさんとのコラボ周年記念コンサートは、とても良かったです。遠くへ足を運ばなくても地元なら行ける!そんな事があれば又参加してみたいと思います。	女性	70 歳代
私は千代田、清見のぶどう畑が好きです。特に清見は坂の上からの日高山脈も美しく、ワイン城を訪れる人達に近く、観光スポットとしてもOK。そうするには丘陵地を広いぶどう畑にし、その中にオープンカフェetc、サイクリングロードを作ったりしたらと考えます。一面の丘陵地のぶどう畑は海外の田舎(フランス、イタリア)の様でりっぱな観光PRになると思います。近くにワイナリーもオープンしたので相乗効果もありそうです。	女性	70 歳代
人は泊まってこそ地域にお金を落とす。泊まる所も満足にないのに観光推進は難しい。	女性	30 歳代
滞在型の観光をすすめるために、民泊など宿泊施設を増やしたらどうか。民泊の為、町民の協力を得られるようにできたらいいと思います。	女性	50 歳代
大型の商業施設は、町の人数からしてのぞめない。逆に町全体をひなびた街として、手を加えない。美しさを残しつつ観光地として魅力をみせてゆく。それには、婦人の意見をもっと聞かなければならない。どこの家庭もサイフは婦人があずかっているのだから。	女性	80 歳以上
池田町の観光は滞在型ではない。観光客に滞在してもらうための施設や工夫が早急に必要かと思う。	男性	30 歳代
中心街の活性化。観光客の動線を中心街に導くような企画(軽トラック市、ホコ天バルなど)を。	男性	50 歳代
町民が町内で買い物するといった消費活動は当然のことですが、池田町を訪れる方の購買意欲を高める取り組みも行い、外貨を得るようにしたら良いと思います。ただ、ワイン城とまきばの家だけといった町関連施設のPRだけでは不公平ですので、観光資源の発掘に努め、また通過型の観光町とならないよう、宿泊施設とも連携して滞在型観光を目指してほしいと考えます。町ホームページに宿泊施設の紹介ページがありますが、掲載施設のホームページ等のリンクが貼られておらず、サイト訪	その他	40 歳代

問者に対して不親切ではないでしょうか。		
富良野の富良野マルシェみたいに、一カ所で色々楽しめる(買い物、グルメ)所があると、来てお金を使ってくれる人が増えると思う。	女性	30歳代
遊び場の充実。ジュエリーアイスのような、遠くから来たいと思うネーミングセンス。十勝も釧路にも北見にも札幌にも通いやすい地形。	女性	20歳代
なぜ、こんなにワインで有名なのに観光客が少ないのでしょうか。町の中はシャッター街、整備もされていない。	女性	50歳代
今、孫は道内のポケモンマンホールの旅をしています。本別足寄陸別にはありますが池田にはありません。外国の子も写真を取っていました。道の駅を造るなら是非設置を。ワイン城にあっても良いのでは。ワイン城はドラゴンクエスト?に出て来る城に似ているとTVで話していました。いろいろな所とコラボし知名度をあげ、衣装をつけ写真とれる等、子供達も集える物に・ワインを試飲しながら外でも飲める様にイス等工夫してほしい。-ワイン城-・ワイン城の料理を町民でも利用しやすい献立価格に。又、高齢者むきの和食の料理を。ブドウばかりではなく、ベリーやハーブ園などガーデニング的整備はできないのか。	女性	60歳代

イベント

もう少しイベントを増やしてほしいです。	女性	20歳代
人の集まるイベントを計画し、活気ある町作りを計画した方がよいと思う。	男性	70歳代
大通りのにぎわい復活。子ども、若者が集まるイベント企画。子育て世代が来なくなるしかげづくり。	男性	10歳代
抽象的ではありますが、若者、女性、高齢者などが気軽に参加できるイベント、きっかけをもって池田町の認識をもってもらうのは大切だと思う(SNSなども活用して情報を広める)。	男性	20歳代
毎年同じイベントとかをやるのもいいと思うけど、お試してとか新しいことに挑戦してみたら、人を集められることに繋がるかもしれないし、わたしは友達と一緒に参加できるようなスポーツ大会とかお祭りとかのイベントに参加してみたいと思う	女性	10歳代
SNSで十勝のお祭りの情報が流れてくるが、なぜか池田町のお祭りの情報は一切流れてこない。町外の人たちを対象にしたお祭りが無いからなのか分からないが、とても閉じている感じがする。	女性	30歳代

特産品、ワイン

ふるさと納税、川西ながいものような。ワインをもう一度全国へ。	女性	20歳代
ワイン(アルコール)以外の特産品、ブランドがあれば、より観光という点でアピールできると思う。	男性	30歳代
ワインばかりに固執しすぎでは?クラフトビールとかどう?	男性	40歳代
ワイン工場の土日の稼働	男性	50歳代
ワイン作りの専門学校(寮と、寮の人が使える車付き)をワイン城に併設するのはどうか。池田高校から優先的に入学できる(20才まではマーケティングや商品開発、ブドウ栽培を学ぶ)。	女性	30歳代
池田町をアピールする特産物、観光の面で何十年も続いてきた「いけだ十勝ワイン」に変わる何かをもうそろそろ創造していかなければ、池田の存在が、ますますなくなっていくと思います。なぜなら、ワインは他市町村でも相当な数で増えてきており、「いけだ町=とかちワイン」のイメージはすでになくなってきています。ワインにぶらさがりすぎです。	女性	70歳代
町民限定のワイン祭りを増やしてほしい。	女性	20歳代
いつまでワインですか。	女性	40歳代

企業誘致、働く場、人材確保

コストコなど、大きな企業を誘致すれば、釧路や帯広に在住されてる方も訪れる場所になる可能性があります	女性	20歳代
コストコを誘致できると、道東方面から高速を利用して人も来るし、雇用も生まれる。池田に住んでくれる人もいるかもしれない。	男性	50歳代
企業の誘致に力を入れてほしい。	男性	30歳代
十勝は比較的雪が少なく、この点で全国にアピールする事が大切と思う(工場誘致、観光等、外部からの流入が必要)。	男性	70歳代
商店街がにぎやかで働く場所が沢山ある活気のある町を希望します(大きな企業が来てくれれば良いと思う)	女性	70歳代
地域産業、企業が出現。	不明	不明
雇用を増して、経済を動かさないと、本当に終わり。	女性	40歳代

若い世代が働ける場所の確保。	女性	60歳代
働く場がないため、町外に働きに行くしかない。	女性	30歳代
働く場所が無いことが良くないことだと思う。わざわざ帯広まで通勤。何の為に池田に住んでる？	男性	60歳代
すべての仕事において人材の不足が課題だと思うが、池田町として人材派遣会社等の設立や連携に取り組んでほしい。	男性	30歳代

子育て、子どもの遊び場（公園）、教育

15歳までの育児支援金を検討お願いします。	男性	30歳代
子どもがもっと伸び伸び遊べる場所が欲しい。子育てに優しい支援が欲しい。親が働きやすい街づくりをして欲しい。子育てしづらいです。	女性	30歳代
公園整備の施策については、子育て世代に対応した内容になっていないのではないか？環境や設備。	男性	60歳代
高齢者に対する支援は充実しているように思うが、子育て世代に対する支援がもう一步。出産前の世帯に対する支援はいくつかあるが、産み終わってから全員が享受できる支援（オムツ券などの金銭的支援など）がない。2LDK程度の子育てができるようなアパートが少ない。保育料が無料ではない。子どもが遊べる大きな公園がない。なので、町外から子どもを抱えて、あえて池田町に来ようという人は少ないのではないかと。せつかく大きな街から遠くもなく、静かに子育てがしやすい場所にあり、施設によっては夏休みなどにたくさん家族連れが来れるような観光のポテンシャルも高いのに、生かされてないのがとても残念に思う。このままでは子どもは池田町には根づかず、高齢者のみが住みよい町になるでしょう。	女性	30歳代
子どもがのびのびと成長できる環境。	男性	30歳代
子どもが居ますが、池田町は他の市町村に比べ、屋内、屋外共に遊べる場所が全くなくて、町外に行くことが多いです。もう少し人が集まれる様な所や遊べる所があれば住みやすくなるかと思えます。	男性	30歳代
子育て支援を充実させてほしい。	女性	60歳代
子育て世代に手当てや優遇をさらにしてほしい。	男性	30歳代
子供が冬場でも集って遊べる、遊具やアスレチックなどが充実した室内の遊び場がほしい。	女性	30歳代
子供が遊べる公園や水遊びができるところがほしいです。	女性	30歳代
小学生の遊び場が少ない（ほとんどない）です。屋内でのあそび場（体を使うような）や集まって自由に行き来できる場があると良いと思います（児童会館のような）。学童保育中の外あそびはさせてもらえないのでしょうか…？若い親子世代に向けた施設の充実があると活性化すると思います。さみしい町になってほしくないです。（小・中学生を持つ世代）	女性	30歳代
孫が幼児の頃、夏・冬とも遊ばせるところが無く、帯広・音更・釧路などで満足いくまで遊ばせる必要があった。遊具の充実した大きな公園がないと若い世代の居住は望めない。	女性	80歳以上
池田町はワインだけではなく、高齢者に住みやすい町、子供が育てやすい町。教育、放課後でも学べ、充実した学び、英語も英会話や、足寄町の様に町の支援で塾に通える等。	女性	60歳代
中学校の部活動や小学校の少年団のサポート姿勢は素晴らしいと思います。可能であれば、池田から帯広方面の習い事や塾などもバスを出すか、十勝バスやJRの補助などあれば、習い事をしやすくなります。	男性	40歳代
冬の時期の土日に子供達と遊びに行ける施設がないので、できたら嬉しいです。在園児でも参加できるような子育てイベントがあったら参加していきたいと思いました。	女性	20歳代
遊べる公園がありません。近隣の町には大きな公園がありますが、池田町内にも親子で楽しめる憩いの場所を作ってほしいです。子育て世代や、移住者が住みたいと思うような町づくりが必要だと思います。	男性	60歳代
幼稚園に両親が働く家庭でも入園しやすいよう、幼稚園に支援をして欲しい。	女性	30歳代
利別小（跡地）の遊び場が早く開放されてほしいです!!	女性	30歳代
利別小学校の跡地には、雨天、冬でものびのびと遊べる大きな遊具や広場が出来てくれたらうれしいです。すぐりっパでなくても、たのしく過ごせる空間になれば良い。よつ葉のマットやトランポリン、芽室の体育館のような、マット系・運動系もあれば町外からも来てくれると思います。	女性	30歳代
いずれ無くなってしまいう町村に池田町の名が出たときは、ほんとにショックで力がぬけたようになりました。いまさら”まちづくり”と言われてもどうすればいいのでしょうか？せめて池田高校は無くさないで欲しいです。	女性	70歳代
高校も英会話や、三笠高の様に料理、食育等特色を持たせ、帯広からも通学してくれる学校教育の充実を。	女性	60歳代
子どもの教育に関わる取り組みを充実させてほしい。	男性	30歳代

小中だけでなく、町外の高校へ通う子どもたちにもスクールバスを通行して欲しい。	女性	30歳代
足寄高校(資金を沢山出して負担を少なくしているらしい)のように、高校生が沢山来て、そのまま就職し地域住民を増やすような政策を考えるのはどうでしょうか。	女性	30歳代
池田高校では冬は寒く、夏は暑いです。今年、簡易エアコンが付きましたが、なかなか涼しくなりません。	男性	10歳代
池田高校に進学する町外の生徒ばかりに何でも補助したりするのはいかがなものか? 町内に仕事が無いから高校にも誰も来ない。人もいなくなる。	男性	40歳代
池田高校に力を入れているようだが、はっきり言って全く魅力は感じられないし、行きたいと思っている子は果たして何人いるのだろうか。町内からの少人数の希望者の為に頑張る必要はあるのか。それなら町外へ通う人の為の政策の方がよっぽど良い。バスも池田高校の生徒の事ばかり考えて、中学生の事は考えてくれない。自分の子供は池田高校に行く気はさらさらなし、行かせる気もない。池田高校に行くくらいなら、違う高校に行った方がマシと思っている子ばかりいる事に気付いているのでしょうか。その状況で待遇を良くする意味がわからない。	女性	30歳代
池田高校の閉校を防ぐには、SNSやテレビ、新聞などでもっと他校との違いを発信したり、寮をきれいで住みやすいものに建てかえるしかないと思う。池田高校は部活が盛んで勉強しやすく、費用も安くサポートが充実しているのに、それが他市町村に伝わっていないことが入学者減少の一番の原因だと思う。	女性	10歳代
池田高校存続のため、現場の先生方の声をきちんと聞いた上で取り組みを。	女性	30歳代
町づくりについてはわかりませんが、将来を担う若い人達(子供達)の育成に力を入れて欲しい(幼稚園からの教育は大切!)	女性	70歳代

スポーツ、習い事

スキートの練習できる所(丘でも)があったら良い。地元の小・中・高校生が活性化できるなにか。	女性	20歳代
子供がさまざまなスポーツにチャレンジできる専属トレーナーの配置	男性	40歳代
町のプールで、ベビーからできる水泳教室を通年で行って欲しい。	女性	30歳代
町の中心に、子供が自由に集まり、勉強、会話が出来る施設	男性	40歳代

健康づくり、医療

健康づくりを充実させてほしい。	女性	60歳代
医療センターという立派な施設があるにもかかわらず、小児科がないのは子育て世代には負担となっている。	男性	30歳代
各地域から病院へ、直接送迎バスがあればよいと思います。	男性	80歳以上
眼科の本日予約をすると、40日待てないと受付は出来ないと受付事務員が云う。事務長に云うと、予約の患者さんが多くて受付は出来ないと云う。急患なら他病院で見てもらえと云う(帯広の)。1日何人の患者をみているのか。ある日のお医者さん、看護婦さん、午後3時30分に病院を出て、自家用車で3時45分に出発、帰途になる。	男性	80歳以上
小児科があれば良いなあと思います。医療センターではカゼ症状はすぐ発熱外来なので、あまり行きません。	女性	30歳代

高齢者・障がい者福祉

高齢者が安心して過ごせる様なエリアを作る。雨に濡れず買い物、リハビリ、カラオケ、散歩他…。	女性	60歳代
高齢者が多いのに施設に空きがない。高齢者施設を増やすべき。	男性	30歳代
高齢者対策も高齢者が楽しむだけではなく、地域に役立つ事の充実。できれば、有償で仕事ができる場。	女性	60歳代
今も身近に健康作りの場、防災を学んだりする場がたくさん有り、とても感謝しております。でも、あまり参加者が少なくとても残念に思っています。もう少し、年老いた人が参加できる方法があればと思います。誘っても行かないと云う人が多いのには、残念です。	女性	70歳代
今後高齢者が増え、自宅での生活が困難になった場合、老健等施設の空き待ちで家族の負担が増えて行く為、ほかの予算を少しづつ減らし工面して増設して欲しい。他の市町村でも空き待ちなのが現状。	女性	40歳代
少子化が進み更に若い人達は町外へ行き、高齢者のみが残る形は皆が承知していますが、若い人達が働ける場所が無い事実は変えられないので、これからは高齢者にシフトした優しい街にしたい。	女性	50歳代
車いすでも通行が十分に可能な大通の平坦性	男性	40歳代

保健・福祉関係(障がい児対応)の場合は、他の地域が、施設がどの様に行っているのかを調べて、良いところはどんどん更新していくべきです。	女性	40 歳代
--	----	-------

環境、エネルギー

今ソーラの設置が多くありますが、停電の時に町がその電気を利用できるシステムはあるのですか。	女性	60 歳代
薪ストーブのような自然に優しい暖房設備を導入し、池田町ならではのエコな生活を提案できるような取り組みも魅力的だと考えます。	男性	40 歳代

公園など

皆が立ちよりやすくて、休めたり遊べたりできる公園などがほしい。	男性	10 歳代
公園が欲しい	女性	10 歳代
公園も暗くて気味の悪い場所があり、改善をお願いしたいです。	女性	30 歳代
最近、池田町に帰ってきたのでバタバタしていますが、落ち着いてきたら家族で遊べるような所を紹介してもらえたら嬉しいです。犬も飼っているので、ドッグランもあればいいなと思っています。	男性	20 歳代
大きな公園を作って欲しい。近隣でいうと本別・足寄や更別などに大きな公園があるが、夏の週末はとても賑わっている。人口は多くないのに、町外の人が行きたいと思う施設があるのは町の活気を作るのに重要だと思う。夏は水遊び・冬はソリ滑りができるような場所があると良いなど毎年思っています。例えば、利別小学校跡地のグラウンドを利用するなど。この意見は毎年ハガキでも送っています。	女性	40 歳代

防災

ライジング跡地を避難所等に使えるのではないのでしょうか。	男性	30 歳代
災害時の避難所の維持管理を徹底。田舎のコミセン等は汚い。現状は水害時に避難する施設が無い。清見の高台に役場や学校を移設したりしないと駄目ではないか？	男性	40 歳代
清見の高台に、川がはんらんした時ににげる。地震は、利別に学校があるから良いと思います。	女性	70 歳代

交通安全、防犯（外灯）など

自分は外から来た人間ですので、毎朝交通見守りの方?がいらっしゃるのに驚きました。	女性	20 歳代
役場近くの踏切について、遮断機が下りてから待ち時間がとても長く、渋滞になりがちである。JRと協議して改善できないでしょうか。また、その踏切の一時停止が分かり難いが、パトカーの監視が頻繁にあり、捕まっている車を幾度も見かける。池田町のイメージダウンになると思います。警察と協議して改善できないでしょうか。(一時停止の表示方法や取り締まりなど)	男性	60 歳代
DXやモバイルを活用した子供の見守り、日没ライトの設置	男性	40 歳代
ちょっと広めな道路は街灯があってもいいけど、車が1台分しか通れないような中道の街灯がなさすぎて怖いので、なんとかしてほしいです。特に、中学校の1本北側の通りの道が真っ暗で何も見えないです。ここだけではなく、暗めな道には街灯を増やしてほしいです。防犯用カメラもあらゆるところに設置してほしい。	女性	30 歳代
街灯少ない。	女性	20 歳代
街路灯の設置。	男性	80 歳以上
他の市町村と比べると、子育て支援がともしっかりしており有難いです。しかし、町全体的に街灯が少なく暗い印象があり、暗い場所が多いので子を持つ親として登下校がとても心配です。せめて生徒の通学路だけでも、もっと街灯をつけて欲しいと思います。	女性	30 歳代
池田警察署と帯広警察署の統合が検討されていますが、防犯のことを考えると大変不安です。詐欺や盗難や強盗など恐ろしいニュースが流れています。110番してすばやく自宅に来てほしいからです。	女性	60 歳代
町内の街灯と防犯カメラの設置を増やしてほしい。夜の池田町は暗すぎます!(町自体(全体)が暗いイメージ)	女性	70 歳代
夜になると街灯が少なく暗い道がおおい。街灯を増やし明るい町にしてほしい。	女性	40 歳代
夜に街灯がついていない場所がいくつかあり、危ないと思うので街灯を増やしてほしい。	男性	10 歳代
リサイクル業者がレンタカーのナンバーで家にきます。ちょっとこわいです。断っても断ってもまたきます。	女性	20 歳代
早朝、夕方に野良犬が歩道を歩いていることがよくあるので、危険かと思われます。	女性	20 歳代

ごみ、リサイクル

ゴミの分別で、燃えるゴミの日の時でも、燃えないゴミを出している人がいるので、きちんと分けて、その日に出すゴミを出してほしいです。	女性	50歳代
ゴミの分別でペットボトルのキャップとリングプルの回収、ベルマーク収集をして頂きたいです。	女性	50歳代
ごみ袋がすぐにやぶれやすくて、使い物にならない。袋をひらいただけでやぶれることがあるので、素材を変えるべき。	男性	30歳代
ごみ袋がやぶれやすく使い物にならない。	男性	30歳代
焼却炉のパワーアップが出来るといいですね(燃やせないゴミの減量を期待して)。	女性	50歳代
燃えるゴミの回収日を週1回ではなく、帯広市と同じように週2回にしてほしい	女性	30歳代

住宅

1R、1LDK、2LDK…多様な住居。プライバシーのあるものを充実させる事により、若者の雇用移転など人口増加となると良いと思います。池田町は帯広からも遠すぎず、親元へも来やすいのではないかと。	女性	60歳代
2LDK程度の子育てができるようなアパートが少ない。<再掲>	女性	30歳代
子育て世帯向けの賃貸が少ない、もしくは古い。	女性	30歳代
町の中心に住みたくなる区画割りや商店ができる施設の建設	男性	40歳代
町営住宅が古すぎる所の建替えをして欲しい。高齢者専用住宅を作って欲しい。	女性	40歳代
町内の空家を子どもがいる世代に安く貸して欲しい。	女性	30歳代
利別地区に、子育て世帯向けの公営住宅を建ててほしい。	男性	30歳代

上下水道

水道代が高すぎる。	男性	30歳代
水道代が高すぎるので、補助金とかで何とかしてほしい。	男性	30歳代
水道料金が高すぎる。昨年まで住んでいた町の方が1000円~1500円安い。	男性	20歳代
農村部の集落排水(水洗化)	男性	60歳代
北海道外からの移住なのですが、北海道は水道代が高い…暖房代も…。住民税非課税世帯以上に、我々の方が苦しいです。よろしくをお願いします。	女性	30歳代

公衆トイレ

公衆トイレを通年で使えるようにして欲しい。	男性	40歳代
町内にある公衆トイレが、どうにもキレイとは言えない気がしています。観光の町としては、町民として悲しいです。立派にすれば、それだけコストはかかりますが、整えてほしいと切に願います。	男性	70歳代

景観

ところさんの番組で、旧利別小の築山が出ましたが、草がのびていて悲しくなりました。又、沖田コンクリートの跡地が雑草と化しています。あまり行っていませんが、以前清見ヶ丘の野球場が見苦しくなりました。整備できないかなあと思いました。お花でもあると嬉しいですが…。	女性	70歳代
大通の花壇についてですが、町の顔…景観でもあり、町民にとっても、町外からの通行者にも心の癒し、その町の印象に…。毎年苗植えや草とり、水やりなどで参加協力していますが…その参加者も年々少なくなってきた負担を感じています。土の部々を減らし、おしゃれな型に工夫をしては…?とつねづね思います。ワイン樽を利用するなど…池田らしいお花畑を考えてみては…?	女性	60歳代
大通りの寂れた景観の改善。	男性	40歳代
イルミネーションを増やすor少し豪華に(まちづくりに関係するか分かりませんが…)。	女性	20歳代

道路

駅前や大通付近が寂しい。歩道の雑草や地割れもひどい。	女性	30歳代
市街地以外の道路がひどすぎる。インフラ整備くらいはしてほしい。	男性	30歳代
車いすでも通行が十分に可能な大通の平坦性<再掲>	男性	40歳代

川合のもぐり橋(川合大橋)もそろそろ架け替え。	男性	40歳代
池田第二大橋がないと町がさかえないと思う。	男性	80歳以上
町道の整備をきちんとして欲しい。道路が荒れていて、要望を出しても見回りすらしないのはどうゆう事だろう?もう少し町内を巡回したりして、直すべき所や整備すべき所を把握して欲しい。	女性	80歳以上
道路がガタガタで、お年寄りがふらついて歩けません。もっと整備できると、お散歩しやすくなり高齢者の見守りができるかもしれません。危ないから出ないという人もいます。道路も汚れて、夜に掃除してくれているお年寄りがいます。引かれそうで心配です。	女性	50歳代
道路の線がうすい。道路ガタガタすぎる。	女性	20歳代
農村地区の歩道は草が伸び、スムーズに歩くことができません。草が邪魔してまっすぐ歩くことができません。自転に乗ると車輪に草が絡まり、はしれません。除草をしてほしいです。	女性	50歳代
利別市街で大型車やトレーラーの通行が多い。住宅街を通り抜ける。騒音、振動、危ない、ワインの町としてイメージダウン。千代田方面に、利別に大型車やトレーラーが通らなくていい様、環状線を作って欲しい。	男性	40歳代

公共交通

3月の時刻改正で、特急通過の列車が出てきたことに大変驚きました。今後ますます通過列車が増え、池田町や駅が廃れてしまうのではないかと危惧しています。	その他	40歳代
コミバスが平日しかないのは不便です。せめて月1回でもいいので、土曜日も運行して欲しいです。	男性	20歳代
ハイヤーの老人割引があったらありがたいです。	女性	80歳以上
高齢化社会へ向けた自動運転バスの配備	男性	40歳代
高齢者が多いのにタクシーも24時間ではない。不安ばかりで、運転できない人はどうやって病院へ行って帰れば良いのでしょうか...	女性	50歳代
今は運転可能ですが、数年後(80代等)になると不安もあります。タクシーのチケット割引等を希望します。3割引ぐらいだと助かります。	女性	60歳代
池田町を廻るコミバスの時間と道順をもう少し考えてほしい。	女性	80歳以上
買い物に行きたくても若者は仕事で家に居ないので、家族が休みの時に買い物に行くので、もっと気軽に午前中の内に行けたら良いと思います。のりあいバスはありますが、時間がかかり過ぎて...?バスの利用が便利になると良い!皆の協力が必要だと思います。	女性	60歳代

除雪

住宅周辺の除雪をもう少し丁寧にしてほしい。	男性	50歳代
除雪が下手になった。2年前くらいまではとても良かったのに、利別小学校がなくなったら歩道の除雪が遅い。角もとってほしい。	女性	不明
冬の除雪対応が悪い。早い対応を希望する。	男性	80歳以上
東西の道路も除雪してください。	女性	20歳代

コミュニティ、交流

地域の活動で身近なものと言えば、町内会活動かなと思いますが、役員を引受ける方が少なく、改選しても同じようなメンバーになっていると思います。思いおこしてみると、30年くらい前の幼、小、中、高校のPTA役員が、スポーツ少年団の役員と重なり、現在地域の町内会の役員になっているように思います。人それぞれ事情はありますが、もう少し協力的な気持ちをもって役員を引受けて、新しいメンバーに変えていってほしいです。	女性	60歳代
老人が多く、町内会にとり組み班長の出来る人が少ないので、2・3年で班長が廻ってくる。年よりには、お金を集めるのが大変だと聞いている。	女性	70歳代
一人住まいの方、心配ごと等を話せるいこいの場所が必要。ボランティアで集まって、皆と雑談できる場所があると良いと思います。	女性	60歳代
町民が交流できる広場を作るべきです。	女性	10歳代
町民が制作した雑貨を気軽に売場できる場や、匿名でも芸術作品などを提出できる場、ワインやねばりスターなど特産品を使った料理のレシピなどがあったら良いと思います。多くの町民が集まり、ただ雑談をする場や、作品づくりの会やゲーム大会、〇〇の会(例:小説見せ合おう、皆でスポーツ大会)などがあると、住民同士の交流の場になり良いと思います。どのような集まりなどを行ってほしいかをアンケートで聞いても良いと思いました。	女性	10歳代
本別町には「ゲンキキッチン」というところがあり、ソーセージ作りやしゅうまいetc. 町民の人達が集ま	女性	60歳代

り活動しているところに池田町の人達も仲間に入れてもらい参加させていただいています。高島の北部コミセンも味噌用の麴を作るものやら色々ありますが、池田町の使用料がけっこう高くなり、みなさん麴を購入した方が良くなり使用しなくなりました。池田の方ではしているみたいですが、もっと活動が増えたらいいと思います。		
税金を納めたりする事はいやだと思わないが、基本的に人と交流するのが好きではないので、そういう人もいるという事をわかってもらいたい。コロナで人と交流しなくてよかった時は、すごく生活しやすかった。会社の交流会等も参加しないので、町や市の活動はおさら出たくない。	女性	40歳代

施設の活用

利別小学校が閉校後、何も利用されずグラウンドなどが荒れているのを見ると悲しくなります。スポーツの団体(少年団等・それから実業団など)の合宿所に使ってはダメなのですか?難しいことばかり言っていると、前に進みません!	女性	70歳代
色々な施設がそれぞれ遠いので、大通りなどにあつまっていると利用しやすいと思うし、人が集まるようになるのではないかと...	男性	10歳代

広報、情報提供

まちづくりとはあまり関係無いのですが、毎回広報誌の町長のコラムが面白いです。楽しみにしています。	女性	20歳代
高齢で足腰がよわくなってきているのですが、町内会の班長になると、町の広報紙や回覧など1軒1軒届けなければなりません。車、自転車にものれませんので、町の職員か町で委託アルバイト等の方に広報紙等を配布して頂けるとありがたいです。町内会があっても、広報紙等を配布しない方がおられる為(催促しても届けてもらえません)、町が責任をもって1軒1軒配布して頂けるとよいかとおもいます。	女性	70歳代
情報収集をするのではなく、情報を分かりやすく提供して欲しい。	女性	50歳代

意見を聞く

できるだけ住民の声を聞いて、進めて下さい!	男性	70歳代
問12(参加したい地域活動)に答えたような住民には、どうまちづくりの意見提案を受ける体制を整えるかを考えてほしい。	男性	80歳以上
まちづくりは、毎回同じメンバーでの話し合いですすでに出来上がっており、新参加者は参加しにくいと感じる	女性	50歳代
各世代の町民がまちづくりに参加する雰囲気があるとよいと思います。	男性	50歳代
行政まかせではなく、町民主体で町づくりをするという意識付けが重要。	男性	50歳代
色々企画して準備して下さっている事も、知らなかったり、誘ってくれたら行ったのに...等と声にする事もあるので、どうやって色々な事に参加してもらえるのか?って思った事がありました。	女性	60歳代
町議や町長あるいは担当職員とzoomでの交流会などもあってもいいかと思えます。	女性	60歳代
町民の意見について全てを取り入れることは不可能だと思います。しかし、なぜ取り入れることができないのかについては、ひとつひとつ丁寧に納得できるまで説明をしてくれなければ、どんどん意見はでなくなるのではないのでしょうか。むしろそこから議論が始まり、良いまちづくりにつながっていくのではないのでしょうか。	男性	50歳代
私は転勤で池田町を離れることができるが、永住する予定のお友だちやここで育っていく子どもたちのためにも、今町を変えなければいけないタイミングだと思う。子どもたちが安心して学べる、遊べる、若い世代が満足に働けることなど、たくさんの希望をぜひ聞いていただきたい。子育て世代とお年寄りとの支え合いも互いに欲しい支援の認識のズレがある。時代の流れで互いに認めるもの変わっているので、子どもセンターやこあらなどで、お母さん方の意見を聞いて欲しい。	女性	30歳代

役場の対応、庁舎

役場の方々、いつも町のために働いていただきありがとうございます。役場の方々の仕事、役場が目指している方向をもっと町民にアピールしていただけると、より役場の仕事を応援できると思います。	男性	30歳代
20年程前に比べたら対応<電話・対面>がとても感じが良いです。	女性	不明
終活に関わる情報サービスを提供してほしい。例:死亡時の手続きを一覧にした冊子...帯広市の「おくやみハンドブック」	男性	80歳以上
出来たら、外国人用の説明書類があると良い	男性	70歳代
職員の対応には、一生懸命な様子が見られ、感謝しています。	女性	80歳以上

役場職員、守秘義務なしのペラペラ話しすぎ。なんでも口軽い。	女性	40 歳代
町の顔となる役場の建物を新しく綺麗にして欲しい。	女性	40 歳代

行財政など

アンケート対象者に選ばれてちょっと複雑です。問に対して番号を選ぶ事を進めて行く内に、ちょっと考えてしまいます。番号選びが中心になってしまうアンケートが、うまく言葉が出て来ませんが、「まちづくり」を進められている理事者の方々にはお仕事とはいえ大変な事と存じます。将来予想がある意味分かっている状況の中で対応する事、人間の入替りが進んで、50年後100年後それ以上と池田町が存在出来る様に思考する事は、正解の無い難しい問題と思います。理事者の方々=リーダーシップとチームワークにより凡人を指導して頂けると有難く思います。リーダーシップ=今の時代求められている=日本に少ない状況、その少ない中でもリーダーシップを発揮頂ける様にお願ひ致します。	男性	60 歳代
いつまでも古い考え方のままでは、十勝の中で人口減少率1位を返上する事はできません。前例が無いからとなりがちですが、前例が無いなら作る池田町になってほしいです。そうすれば池田町を有名にしたいと思います。若い職員の意見とかも柔軟に聞き入れて検討する事なども重要と考えます。経験が無いから…ではなく、経験してないからこそのいいアイデアが出ることもあります。	男性	30 歳代
町民が起業する場合は、行政の中で、まず討議、討論を行い、それから、行政としては「こう考えるのだが…」と提案、提起をすべきだ。行政の中の討論を活発にしてほしい。	男性	80 歳以上
まちづくりについて何をしているかわからない。ワインしか言ってない気がする。	女性	30 歳代
まともに意見したって、えらい方々の言葉がすべてですね。池田町って、そういう町ですね。古い頭の人々が、町政を牛耳ってはいませんか？	女性	50 歳代
近年、自己保身や自己承認欲求が強い傾向がこの街には多く見られます。相互扶助の精神をもって自治体職員は努めて頂ければと思います。人口減少だけが衰退の原因ではない気がします。	男性	50 歳代
公園を整備してほしいと町の声に書いても、広報でその答えも書いてくれない。こういうアンケートを取って意味があるのか？	その他	30 歳代
今の町長から、どんな町にしたいのかの具体的なビジョンが全く伝わってこない。現状維持か、それ以外…。リーダーには期待できない。住んでいて楽しみのない町…と感じているから、外から池田が魅力的な町とは映らないと思う。住民がいきいき楽しそうにしている場所には、おのずと周りからも人が集まるのでは？町長は今の池田の魅力は何だと考えますか？	女性	50 歳代
財政難のなか、良く頑張っていると思っています。人口が少なくなっていますが、小さな町には小さな町なりの生き方があると考えます。どうぞこれからも奮闘を!!	女性	70 歳代
若い元気のある人が圧倒的に少ない。町にサービスを求めても限界があり、活動が停滞もしくは廃止になることがほとんど。要望に応えられる余力もないのでは。なので、積極的に民間企業が協力してもらえるようなまちづくりを進めてほしい。近隣のまちでオカモトが管理してる施設はいろんなイベントを開催してるし、サービスもいい。池田にはそれが存在しない。芽室町の嵐山も上士幌町の自動運転も大樹町の宇宙産業もすべて民間企業を中心になっているので、役場中心の考えから脱却したほうがいい。	男性	40 歳代
若い職員の方々に大いに期待し発信して下さい。	女性	80 歳以上
池田の町、行政は昔から横の繋がりが浅く特権意識が強い所です。商業・農業各関わりをきらっている。協力する意識や先見力が無い地域です。東地域の浦幌や本別とは差がひらく一方です。行政に関わる全ての人達にもっと足元を見た身近な所から変えていただきたい思いです。「昔は良かった」と言うのでは、私の池田町はなくなってしまいます。	男性	60 歳代
町おこし協力隊の活動も良くわからない。広報を読んだとて、実際活動してる姿を見たことがない。役場の職員が率先して活動すべき。窓口でエラそうにしてないでちょっとは動けと思う。	女性	40 歳代
町の予算が厳しいのは、町民一同理解しています。だからこそ、予算の無い中で出来る事を見出せる様応援しています。	女性	50 歳代
町職員、町議の削減	男性	50 歳代
町職員も自覚と責任を持って取り組むべき。数年で担当が変わっては、本腰を入れて業務遂行できない→なるべく波風立てずにやり過ぎ。結果「町は何もしてくれない」となっているのでは？	男性	50 歳代
内発的な取り組みでは限界。他の自治体でもそういった取り組みが行われているように、町外の企業なり個人と連携を組んで、外の力による刺激から内部が奮起するような取り組みが必要と思われる。	男性	40 歳代
福祉サービス、教育サービスがあまり充実していません。他の地域に劣っていると感じます。また、存在しているサービスも周知されていないので利用しにくいです。利用される方が少ないので…と、窓口でもたつた対応をされることも多く、職員の知識不足・職務怠慢が否定できません。行政側がまずはよりよいまちづくりをしようと尽力してほしいものです。	女性	20 歳代
役場が業務の効率化をはかるべきです。ずっとこのやり方だったから…と昔のやり方を変えとも思わ	女性	40 歳代

ず、ムダな業務も多々あると思います。変えていってくれる方(職員)が居ることを望みます。		
役場の無駄な人員の削減。	男性	50歳代
予算の少ない中で、見直して削減できるものは少なくする。例えば、カーリングは利用者が何人いてどの位費用がかかっているかetc。町議も人口減少の中で13人いるが、500人で1人を支えていることになる。定数を10人に見直してはどうでしょうか。	男性	70歳代
ワインばかりにお金を使っているような気がする。他の事にも目をむけてほしい。	男性	10歳代
ワイン事業の見直し、民営化。	男性	50歳代
ワイン事業は町民に何のメリットがあるのか?議員各々の活動も見えておらず、町長もワイン事業にしか興味が無いように見える。	男性	30歳代
ワイン城会計決算の仕方。売上一経費=利益とわかるようにしてほしい。	男性	70歳代
物価高なのに、町民への補助制度が少なすぎる。低所得者や生活保護を受けている人の補助はあるが、そこに含まれない年収200~400万円ぐらいの世帯に対しては、何も無い。この年収が、補助を受けられないと生活が厳しい。最低でも2025年4月には、補助制度を作って欲しい。絶対に!	男性	20歳代
物価高対策が急務とを感じるが、町として何かサービスは無いのだろうか?	男性	30歳代

町の魅力発信

池田に住んで30年程になるが、地元では日常の買物はするが、月に数回は帯広や音更に出向く事もある。池田の住人としては、どちらも20km程で時間も片道30分以内だが、意外にも現地の人からは、わざわざ池田から来たの?と思われる事がある。なので、帯広・音更の人たちにも池田は近い事をもっとアピールしてみてもいい?JRもある事だし。	男性	60歳代
町の景観や気候、住民の方達の雰囲気はとても良く、町内にも魅力的な様々なジャンルの事業をやっている方達がいるので、「町として」そういった方達や町の雰囲気にもっともっとフォーカスして、積極的に町内外に情報発信(インスタや各メディア)することで、魅力あるまちづくりができると思う。町としての魅力ある情報発信が今後は必要不可欠(町で出来ないなら民間利用も考えるべき)。	男性	30歳代
町内には魅力ある事業をやっている方達がいるので、「町として」そういう方達をもっと支援したり、町内外に向けて情報を発信すれば、池田町の魅力にもつながると思う。	男性	30歳代

人口減少抑制、移住

JRが通っているのはとても魅力的。帯広から池田に通勤している人も多く、池田に住んだ方がお得!生活しやすい!といった政策があったら良いと思う。住民税などの減税など。	女性	20歳代
特別急行が止まり、交通で札幌まで行きやすく、帯広飛行場までも1時間以内で行ける事を宣伝して、移住者に来てもらっては?	男性	70歳代
だんだん町の人口が減って、市街地等閑散としており、活気がない。高齢者だけの町になってしまう。活気ある町作りには、企業誘致とか移住者を増やしていくもっと努力が必要だと思う。上士幌町のように住みやすさ・充実した子育て制度・温かいコミュニティの存在等、アピールしていく事。町のホームページはもちろん、SNS、インスタなどで発信して町の良さを知ってもらう。	女性	60歳代
移住の推進	男性	50歳代
移住者は、町のホームページを参考にすると思うので、見やすく明るい感じにして、取り組みや支援をわかりやすくまとめると、移住者も増えて町の発展につながるのではないかと思った。	女性	60歳代
企業誘致をするなど若い方が働く場所の確保、子育てしやすい町づくりを進め、若い世代が住みやすい環境を整え、人口増につなげてほしい。空家の活用。	女性	50歳代
行政がもっと主体的になり、観光、農業の産業や人材育成をして、雇用を増やし、しっかりした移住政策を持ち、外にどんどん出て引っ張って来るくらいの気持ちが必要である。	男性	60歳代
高齢化が進むなか、子育て世代の人たちが住みやすい町、若い人たちがもっと集まる町づくりができたらいと思います。	女性	60歳代
高齢者支援も大切だが、地域に若い世代が残るような(若い世代が暮らしやすい)体制があると嬉しい。	女性	20歳代
若い人、若い家族が移住したくなるような環境と働く場が第1に必要と思います。環境汚染のない企業を積極的に誘致して、若い人口を増やす努力をして下さい。池田高校の存続を強く願っています。	女性	80歳以上
若者が住みやすい環境の整備。若者や移住者が住みやすい町を目指すために、空き家のリノベーションを進めることを提案します。地元の大工や電気工事士を活用し、安価で住みやすい住居を提供することで、町の人口増加や地域の賑わいを取り戻せると思います。また、薪ストーブのような自然に優しい暖房設備を導入し、池田町ならではのエコな生活を提案できるような取り組みも魅力的だと考えます。	男性	40歳代
十勝管内で人口が増えている街(上士幌町など)の取組を参考に、池田町でも人を引きつける政	女性	30歳代

策を講じてほしい。都会と違い、池田の自然環境は子供が多少騒がしくても許容される環境だと思うので、子供が元気にのびのび過ごせるということをもっと前面に打ち出してPRしてもいいのではと思う。		
人口減に歯止めかけられるため、思い切った施策をしてほしい。例えば、たくさん有る町有地を若い世代に安価で販売(タダでもいい)し、住宅の建築費にも補助金を出す(200万~500万位)。	男性	70歳代
観光や物産をワイン城とワインだけにせず、新しいものを開発したり企業誘致や人口を増やす事を考えて欲しい	女性	50歳代
企業誘致、観光の振興等、働ける年齢層の人口を増やしていく取り組み。	女性	50歳代
空家を利用して誰でも住みやすいバリアフリーの住居を整備して、発信し町民を増やす。	男性	10歳代
人口の減少が心配なので、広い土地を生かして何かできないだろうか?	男性	30歳代
人口減対策をお願いします。	男性	70歳代
帯広も近いので、人を増やせる可能性は十分にある。	女性	30歳代
池田から帯広は30分で通勤できるのですから、ベッドタウンとしての充実を計ると、人口増加になるのではと考える。	女性	60歳代
池田に住んでいて町外で働いている人への特典みたいなものがあれば、いいなと思いました。	女性	30歳代
安全安心な地域を作るにはまず交通面の改善が必要です。田舎は車必須な環境で、高齢者も車がないとどこにも行けないのが現状です。高齢ドライバーの事故は全国で多発しています。その為、東京の様に近い距離でもバスに乗れる様に運行本数を大きく増やし、免許返納を積極的にしてもらえ環境が必要です。それにかかる人材や費用は今の池田町の人口、経済状況では難しいと思います。その為、現在の池田町の特産物から見直す必要があります。まずワインですが、今はコンビニで900円台で美味しいワインもあります。逆にワイン好きな富裕層に好まれる程、高級なワインという訳でもなく十勝ワインはどの層にも刺さらないブランド力と価格帯です。なのでワイン事業は徐々に減らしていき、新しい池田町の特産を作る必要があります。現在の池田町でおすすめはペット事業です。広大な土地を活かし保護犬、保護猫の活動に力を入れ、ふれあえる施設や譲渡できる環境も作ります。狭いケージに入れられている動物より広大な土地でのびのび生活できる環境は都会ではできません。Youtubeチャンネルを開設すれば再生数も伸びやすく、広告収入や観光客増加も期待できます。現在ドリカムはお二人ともネットがよくない噂がある中、ペット事業は健全に運営していれば未永く続ける事ができ、必ず応援される事業です。そうして池田町の収入が増え、交通面が充実し、田舎だけ高齢者が住みやすい町全国ナンバーワンを目指せば全国的に話題になり、将来的に人口増加も期待できるかもしれません。	女性	30歳代
町として、人口を増やす為に努力が必要だと感じる。お年寄りばかり増えていて活気が無い。	男性	30歳代
高齢者にばかり優しく、若い世代や中学生には優しい町とは感じない。	女性	30歳代
高齢者の方々も大切ですが、これから生まれてくる若い世代に投資をする方がいいと思います。	男性	30歳代
商業的な発展よりも、子育てや高齢者などサポートが必要な人への支援とかに力を入れたらいいと思うし、そういう町の方がいい。	女性	20歳代
少子高齢化が進んで、近い将来池田町は存続不能になると思うが、それに対する対策を考えているのか?	男性	30歳代
予算をかけるなら、これからの子どもたちに重点を置いて欲しい	女性	50歳代
他を受け入れる窓口を広げる。	女性	40歳代
多様性だ、LGBTQだ、脱炭素でサステナブルだ~などと言ったりベラルの扇動に影響されることなく、地方自治体として”住みやすい町づくり”政策に徹してもらいたい。周辺地域の人々に池田町へ引っ越してもらい、積極的に人口を増やす政策を考えてもらいたい。池田町の人口減と衰退は高齢化のせいではなく、今までの無策が招いた結果なんじゃないかと思っています。	女性	50歳代

その他

池田町は町民に優しい町ではないです。	女性	50歳代
町おこしを頑張してほしい	女性	30歳代
問4の池田町はどのような町であってほしいですか?(1)~(12)全てにあてはまる町づくりの基本です!!特にそう思うもの3つ「3 商工業」「5 便利で快適な生活環境」「8 観光」が私の思いです!!池田町が発展する為の基本だと思います。働く場所がないから人もいなくなり、子供達が遊べる遊戯施設等があると近隣町村などから親子づれが集まります。人が来てくれる町をめざしてほしいです。	女性	70歳代
何をやるにも中途半端です。イベント、スポーツ、始めるのは他町村より早いですが、すぐ他町村に持っていかれる。	女性	70歳代
現役社会人世代は、自分のことで生活が精一杯になる社会情勢の中、地域で支えあう文化が希薄となっている。高校生や高齢者世代を人材の一つとして考え、高校生と小学生の交流など多世代交	男性	30歳代

流による地域の活性化を期待したい。(そのためにも高校の存続には力を入れてほしい…)		
高齢者が多い地域では、新しい事を始めるのは経済的、身体的にも難しいのが現状です。年齢を重ねるごとに現状維持を好み、新しい事を避けるのは人間なら仕方ありません。しかし、それでは衰退していく未来しかないのが現実です。簡単な事ではありませんが、0から1を作り出せる人が池田町に居る事を願っています。	女性	30歳代
他の町から人があつまってくるような魅力づくり。	男性	30歳代
他町村から池田町に働きに来ている方から話を聞くと、羨ましい制度があります。最終的には財政的な事で無理かもしれません。お互い隣の芝生は青い、といったところでしょう。	女性	60歳代
地味なことですが、お互いに声を掛け合えることは大事なことです。	男性	70歳代
老害のないまちづくり。働き世代の若返り。	男性	30歳代
思い込みと閉鎖性からの脱皮が必要。	男性	70歳代
マイナンバーカードについて。何故必要なのか？(住所、生年月日、名前が有れば十分です。)何もわかる様な説明が、なかったと思います。取得に当たって、病院での使用について、その場で必要な事は1度で済み、何度も行かなくても良い方向で事務を進め、本人に確認して欲しい。	女性	80歳以上
この意見が届く事を祈ります。	男性	30歳代
この様な調査は必要であるが、その取りまとめを早期に行い、結果を早くに発表し、可能、不可能の判断とその理由を発表する事が必要。実施する事の可能、不可能とその理由。	男性	80歳以上
皆さんがどの様に考えているか、知りたいと思ってました。	男性	60歳代
貴方達のおっしゃる”まちづくり”って何ですか？	女性	不明
質問の主旨が、よくわからなかったです。もっと具体的な質問の方がよかったです。	女性	10歳代
このアンケートは何の為にあるのか？町づくりなら、ちと人口を増やす為の根本の意見を収集すべき。以前にもアンケート配布がありましたが、どの様に生かされたのでしょうか。	女性	60歳代
こんなアンケートに意味ありますか？しかたなく池田町に住んでいます。	女性	50歳代
このようなアンケートをするのがムダですので、福祉や医療にお金をかけて下さい。	男性	30歳代
池田は昔からそう。何も変わってこなかった。もう無理じゃね	男性	40歳代
町民にやる気が感じられない。数十年後、消滅町村に名前があがっているが、特に危機感のカケラもない。	女性	40歳代
諦めを感じる。	男性	20歳代
いつも、何時も町民のために頑張っている職員の皆様に感謝申し上げます。	女性	70歳代
いつもありがとうございます。	女性	20歳代
お世話になっております。感謝しております。	女性	60歳代
御苦勞様です。奮斗下さい。	男性	60歳代
応援してます。	女性	30歳代
町職員の皆さまにはたいへんお世話になっております。ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。	女性	50歳代

池田町のまちづくりに声を聞かせてください

～アンケート調査のお願い～

池田町では、まちづくり全体の計画「池田町第5次総合計画」をもとに、取り組みを定め、まちづくりを行っています。

この計画の期間は、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までの10年間ですが、来年度(令和7年度)に、中間の見直しを行います。

そこで、町民のみなさんから、池田町のまちづくり全般に対してご意見等をいただきたく、このアンケートをお送りさせていただきました。

お忙しい時期とは思いますが、ご理解を頂き、アンケートにご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年12月

池田町長 安井 美裕

- ・池田町にお住まいの16歳以上の方から、世代別に2,000人無作為に選んだ方にお送りしています。
- ・回答は調査票に直接書き込んでください。選択肢を選ぶ場合は、選んだ選択肢の番号に○印をつけてください。そのほか、文字を書き入れる箇所は、() や枠の中にご記入ください。
- ・回答後は、12月31日(火)までに、調査票と一緒に同封しました「アンケート返信用封筒」に入れて郵送ください。切手は不要です。
- ・そのほか、役場庁舎2階、高島支所に「回収ボックス」を置いています。そちらもご利用ください。
- ・インターネットでも回答できます。右のQRコードを読み込むか、インターネットで検索する部分に、
「<https://forms.office.com/r/929QUzNmnS>」と入力して、
[回答フォーム]にお入りください。



この調査についての問い合わせ先

池田町役場 企画財政課 企画調整係

電話：015-572-3112 (課直通)

メール：kikaku@town.hokkaido-ikeda.lg.jp

問5 池田町での暮らしに関する「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あてはまるものをそれぞれ、1つずつ選んで、○印をつけてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	まあまあ満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要でなくてよい	わからない
※「満足度」と「重要度」のそれぞれについて、5段階から、選んでください。										
○のつけ方例（それぞれに○）➡	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
1. 農林業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 商業の振興（買い物の便利さなど）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 観光の振興（観光する場所、観光案内など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 地域資源を活かした特産品開発（十勝ワインなど）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 企業誘致や新しい事業の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 働く場の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 子育ての環境や支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 講習や講座の情報や機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 小・中学校、高等学校の教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 芸術文化活動の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. スポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 健康づくりや病気の予防	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 診療所などの医療環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 高齢者への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	まあまあ満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要でなくつよい	わからない
※「満足度」と「重要度」のそれぞれについて、5段階から、選んでください。										
16. 障がい者（児）への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. 環境問題に関する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 公園や緑地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19. 消防・救急体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20. 自然災害などに対する防災体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21. 交通安全への取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22. 地域での防犯対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23. ごみの収集・リサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24. 住宅環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25. 街並みや景観の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26. 道路や歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27. 鉄道・バスの利用のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28. 道路や歩道の除排雪	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29. 町と交流のある地域や企業との交流活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30. 自治会(町内会)など地域での活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31. 町民のボランティア活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32. 男女が等しく社会参加できる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33. 町の広報紙やホームページなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34. 町民と役場の連携、協力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35. 役場の窓口対応やサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

